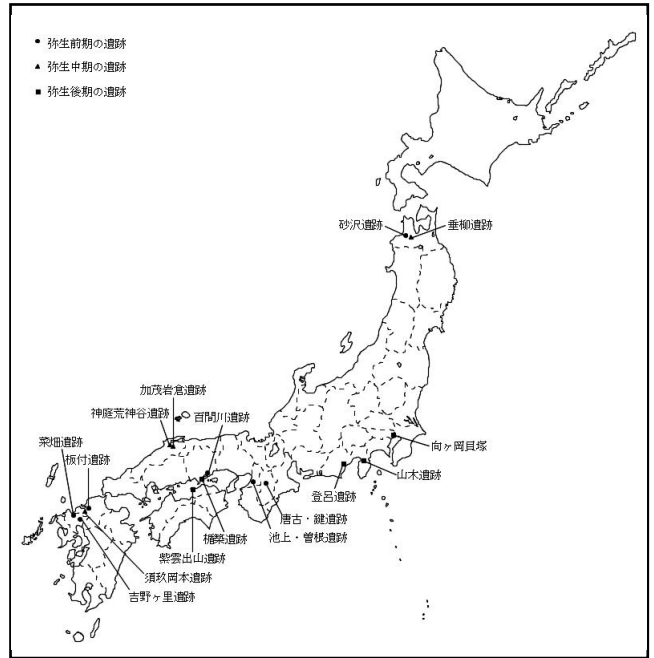


日本史一史料編(予習・復習編)一

[史料]	古代① [原始時代]	2
	古代② [古墳時代]	4
	古代③ [飛鳥時代]	6
	古代④ [奈良時代]	8
	古代⑤ [平安時代]	9
	中世① [鎌倉時代]	14
	中世② [室町時代]	18
	近世① [安土・桃山時代]	23
	近世② [江戸時代]	26
	近現代① [明治時代]	36
	近現代② [大正時代]	47
	近現代③ [昭和時代(戦前)]	51
	近現代④ [昭和時代(戦後)]	57
	文化史① [古代]	62
	文化史② [中世]	64
	文化史③ [文化史概説]	65
	文化史④ [近世]	66
	文化史⑤ [近現代]	69
[史料]	古代① [原始時代(予習・復習用・現代語訳)]	70
	古代② [古墳時代(予習・復習用・現代語訳)]	74
	古代③ [飛鳥時代(予習・復習用・現代語訳)]	78
	古代④ [奈良時代(予習・復習用・現代語訳)]	82
	古代⑤ [平安時代(予習・復習用・現代語訳)]	84
	中世① [鎌倉時代(予習・復習用・現代語訳)]	94
	中世② [室町時代(予習・復習用・現代語訳)]	102
	近世① [安土・桃山時代(予習・復習用・現代語訳)]	112
	近世② [江戸時代(予習・復習用・現代語訳)]	118
	近現代① [明治時代(予習・復習用・現代語訳)]	138
	近現代② [大正時代(予習・復習用・現代語訳)]	160
	近現代③ [昭和時代(戦前)(予習・復習用・現代語訳)]	168
	近現代④ [昭和時代(戦後)(予習・復習用・現代語訳)]	180
	文化史① [古代(予習・復習用・現代語訳)]	190
	文化史② [中世(予習・復習用・現代語訳)]	194
	文化史③ [文化史概説(予習・復習用・現代語訳)]	196
	文化史④ [近世(予習・復習用・現代語訳)]	198
	文化史⑤ [近現代(予習・復習用・現代語訳)]	204
[講義編]	史料解説 [原始・古代]	206
	史料解説 [中世]	220
	史料解説 [近世]	228
	史料解説 [近現代]	240



図解 NOTE [旧石器・縄文・弥生時代の概説]

(地質学) (500 万年前～) → (258 万年前～) → (1 万年前～現在) →			
約 500 万年前 約 1 万 3000 年前 紀元前 5 世紀頃			
(気候)			
	①大型動物 → _____ を使用 (_____)	①動物＝中小動物 → _____ を使用 (_____ の など)	①金属器 (青銅器・鉄器が同時期に伝来) → _____ を使用
(世界史)	= _____ 時代	→ = _____ 時代	→ = 青銅器時代・鉄器時代
考古学的区分	②植物＝針葉樹林 → 土器は使用せず	②植物＝落葉広葉樹林など → 縄文土器を使用 (煮沸用・貯蔵用)	②水稻耕作の伝播 → 弥生土器を使用 (米蒸し用・煮炊き用)
(日本史)	= _____ 時代	→ = _____ 時代	→ = _____ 時代
考古学的区分	③日本列島は中国大陆と陸続き 日本人の先祖はマンモス・ナウマン象など 大型動物を追って日本へきたと考えられる	③日本列島の形成 (氷が溶け海面が上昇) → 入り江が増加 = _____ を使用 (_____ の 増加)	③日本人の形成 縄文系の _____ と 弥生系の _____ の 混血
	④狩猟・(採集)文化 (生活は安定せず) → 食料を求めた移住生活	④狩猟・採集・漁労文化 (生活が安定) → 定住生活 (_____ に 居住)	④食料採取段階→食糧生産段階へ → 集落を統率する首長が出現
		⑤墓制 (共同墓地内に _____ で埋葬) → 副葬品なし＝貧富の差なし	⑤墓制 (共同墓地内に _____ で埋葬) → 銅剣・銅鏡などの副葬品あり = 貧富の差 (身分階級) の発生 → _____ (弥生前期の九州北部) → _____ (弥生前期の近畿地方)
[中国大陆との交渉(弥生時代)]			
① 小国の王が朝鮮半島の _____ へ遣使 (B.C.1) →			
② _____ 王が _____ へ遣使し _____ に朝貢 (_____) →			
③ _____ が _____ へ遣使し _____ 人を献上 (_____) →			
④ 戦乱が激化して倭国大乱 (_____ 世紀) →			
⑤ _____ (_____ 女王) を立てて収束 (3 世紀) →			
→ 卑弥呼没後に大きな冢を築造 (_____ 古墳?) →			
(2) 強力な集落(ムラ)は小国(クニ)へ発展			
(3) 小国の統合が進展し、支配者の性格が強める (弥生後期の共同墓地外に築造)			
→ ※ _____ (軍事的集落)			
→ 古墳 (畿内中心に画一的な _____ を築造)			

[小国の分立と統合] (P4 対応史料)

Ⅱ _____ 世紀前後の倭『 _____ 』 by _____

夫れ①_____海中に②_____有り。分れて _____ 余国を為す。③歳時を以て来り献見すと云ふ。

〔①_____年、 _____ の _____ が朝鮮北部の衛氏朝鮮を滅ぼして設置した植民地 4 郡(楽浪・臨屯・真番・玄菟)の一つ。現在の _____ 付近にあたり、 _____ 年に _____ によって滅ぼされた ②日本人 ③定期的に貢物を持ってきて朝貢している〕

Ⅱ 1～2 世紀の倭『 _____ 』 by _____

①建武中元二年、倭の _____ 国、貢を奉じて朝貢す。使人自ら②_____と称す。倭国の極南界なり。 _____、賜ふに③印綬を以てす。

④安帝の永初元年、倭の国王 _____ 等、⑤_____人を献じ、請見を願ふ。

⑥桓靈の間、倭国大いに乱れ、更々相攻伐して歴年主なし。

〔①_____年 ②中国王朝の官名。漢代では大臣 ③印章とそれを身につける組み紐。1784 年に _____ 県 _____ から「 _____ 」の印文をもつ金印が出土し、これと同一物とみられる ④_____年 ⑤_____ ⑥後漢の桓帝・靈帝の時代。 _____ 世紀 _____ 半〕

Ⅱ 『 _____ 』 (『 _____ 』魏書東夷伝倭人条) by _____

①_____は②_____の東南大海の中に在り、山島に依りて国邑を為す。旧 _____ 余国。 _____ の時朝見する者あり。今、③使役通ずる所 _____ 国。④郡より倭に至るには、海岸に循ひて水行し、韓国を歴て、乍は南し乍は東し、その北岸狗邪韓国に到る七千余里。……南、 _____ に至る。

…国々に市あり。有無を交易し、⑤_____をして之を監せしむ。女王国より以北には特に⑥_____を置き、諸国を檢察せしむ。諸国之を⑦畏憚す。常に _____ 国に治す。……尊卑各々差序あり、相臣服するに足る。⑧租賦を収むに邸閣あり。⑨_____, _____ と道路に相逢えば、逡巡して草に入り、辞を伝へ事を説くには、或は蹲り或は跪き、両手は地に抛り、之が恭敬を為す。

⑩其の国、本亦男子を以て王と為す。住まること七、八十年。倭国乱れ、相攻伐して年を歴たり、乃ち共に一女子を立てて王と為す。名を (ア) と曰ふ。⑪_____を事とし、能く衆を惑はす。年已に長大なるも、⑫夫婿無し。男弟有り、佐けて国を治む。

⑬景初二年六月、⑭倭の女王、大夫 _____ 等を遣し⑮郡に詣り、⑯天子に詣りて朝献せんことを求む。…⑰その年十二月、詔書して⑱倭の女王に報じて曰く「……今汝を以て _____ と為し、 _____ を假し、⑲装封して帯方の太守に付し假授せしむ。…」

(ア) 以て死す。大いに冢を作る。径百余歩、⑳殉葬する者、奴婢百余人。更に男王を立てしも、國中服せず。更々相誅殺し、当時千余人を殺す。復た (ア) の㉑宗女 _____ の年十三なるを立てて王と為す。國中遂に定まる。

〔①日本人 ②帯方郡。後漢末に楽浪郡南半を割いて設置された郡 ③使節 ④_____ ⑤交易を監督する官か ⑥檢察を担当する地方官か ⑦恐れる ⑧租税 ⑨下戸は身分の低い者。大人は身分の高い者 ⑩_____ ⑪呪術 ⑫夫 ⑬景初三年の誤り。 _____ 年 ⑭_____ ⑮_____ ⑯_____年 ⑰封をして帯方郡の長官にことづける ⑱殉死し、一緒に埋葬される ⑲_____ ⑳_____。『臺与(とよ)』とする説もある〕

回 _____との友好「_____県」

〔表〕①泰和四年□月十六日、丙午②正陽、③百鍊鉄_____を造る。……
〔裏〕先世以来、未だ此の刀有らず。④_____世□、⑤奇生聖苙、故に⑥倭王旨の為に造り、□世に伝□せんとす。
〔①_____年か ②正午 ③よく鍛えられた鉄で ④百済の王と皇子。百済の王は_____か ⑤仇首王か ⑥倭王讃か〕

回 朝鮮半島への進出「_____」

①百残・_____は旧是れ属民なり。由来朝貢す。而るに_____, ②辛卯の年よりこのかた、海を渡りて①百残・□□・□羅を破り、以て③臣民と為す。④六年丙申を以て⑤王躬ら水軍を率ゐ、⑥殘国を討科す。……①百残王困逼し、男女生口一千人・細布千匹を献出し、王に帰して自ら誓ふ。今より以後、永く⑦奴客と為らんと。……⑧九年己亥、①百残、誓に違ひ、_____と和通す。
〔①_____ ②_____年と推定される ③服属させる ④396年 ⑤_____ (_____) ⑥_____ ⑦臣下として隷属する ⑧399年〕

回 倭王 _____の上表文『 _____』 by 沈約

…①_____死して弟②(ア)立つ。自ら③使持節都督(イ)・_____・(ウ)・(エ)・(オ)・秦韓・慕韓七国諸軍事 _____(カ) 倭国王と称す。
④順帝の昇明二年使を遣して上表して曰く、「封国は⑥遼東にして藩を外に作す。昔より⑦祖禰躬ら甲冑を⑧擣き、山川を⑨跋涉して寧処に⑩遑あらず。東は⑪_____を征すること五十五国、西は⑫_____を服すること六十六国、渡て⑬海北を平ぐることに九十五国」と。⑭詔して(ア)を使持節都督(イ)・(ウ)・(エ)・(オ)・秦韓・慕韓六国諸軍事 _____(カ) 倭王に除す。
〔①_____天皇 ②_____天皇 ③倭・百済・新羅・任那・加羅・秦韓(辰韓のこと)・慕韓(馬韓のこと)7ヶ国の軍事的指揮権を持つ安東大將軍倭国王と自ら称した。ただし、以下7ヶ国には、南朝ではなく、北朝と結んでいた高句麗は初めから含まれていない ④_____年 ⑤国の領域。____の領域 ⑥遠方 ⑦祖父とする説と、武の祖先「珍」とする説がある ⑧身に付け ⑨駆け巡り ⑩落ち着く暇もない ⑪東の人々。_____のこと ⑫西の人々。_____のこと ⑬_____ ⑭_____が詔を出した ⑮百濟は以前から南朝に朝貢し、軍事的指揮権を認められていたので除かれた〕

回 漢字の使用①「_____県 古墳出土鉄刀銘」

天下治めす①獲□□□國大王の世、奉□②典曹人、名は_____, 八月中、大いなる鑄釜と、并せて四尺の廷刀とを用ゐ、八十たび練り、六十たび③搗じたる三寸上好口刀なり。……
〔①_____天皇と考えられる ②_____ ③精錬を重ねた〕

回 漢字の使用②「_____県 古墳出土鉄剣銘」

〔表〕①辛亥年七月中記す。…(ア)臣、上祖の名は意富比埴、其の兄多加利足尼、其の兄名は豆已加利獲居、其の兄名は多加披次獲居、其の兄名は多沙鬼獲居、其の兄名は半弓比、
〔裏〕其の兄名は加差披余、其の兄名は(ア)臣、世々②杖刀人の首と為り、奉事し来り今に至る。③獲加多支國大王の寺、④_____宮に在る時、吾、⑤天下を左治し、此の百鍊の利刀を作らしめ、吾が奉事せる根原を記す也。
〔①_____年と考えられる ②大王の_____ ③_____天皇と考えられる ④ワカタケル大王の宮廷があつた場所だが、どこにあてゐるかは定まっていない ⑤統治をたすける〕

回 漢字の使用③「_____県 _____銘」

①癸未年八月十日、大王の年、②男弟王、③_____に在せし時、④斯麻、長寿を念じ、⑤開中費直穢人・今州利二人等を遣はし、⑥白上同二百早を取り、此の竟を作る。
〔①_____年か_____年 ②443年説をとった場合は允恭天皇にあたり、503年説をとった場合は即位前の_____天皇と考えられる ③大和の_____ (奈良県桜井市) ④百済の斯麻王(武寧王)か ⑤河内直 ⑥上質の銅〕

回 _____『 _____』

(_____天皇即位)①二十一年の夏②六月壬辰の朔甲午に、_____(ア)臣、衆六万を率て、_____に住きて、(イ)に破られし③南_____・④噪豆吞を⑤為復し興建てて、任那に⑥合せむとす。是に、_____国造(ウ)、陰に叛逆くことを謀りて、⑦猶預して年を経。……恒に間隙を伺ふ。(イ)、是を知りて、密に⑧賁賂を(ウ)が所に行りて、勸むらく、(ア)臣の軍を⑨防遏へよと。是に、_____, ⑩火・豊、二つの国に⑪搗ひ搗りて、使修職らず。
〔①_____年。_____天皇即位 21 年 ②6 月 3 日 ③金官国とその周辺。金官国は慶尚南道金海。南加羅は洛東江口 ④慶尚北道達城郡慶山か ⑤奪還し ⑥編入 ⑦うらおもての意。心で思い、ぐずぐずして実行しないこと ⑧賄賂 ⑨防ぎ止める ⑩火は_____・_____の肥。豊は_____・_____の豊 ⑪勢力を張って、職務を行わない〕

回 仏教私伝『_____』 by 皇円

① 継体天皇即位十六年 じたいてん 壬寅, 大唐の漢人案部村主② _____, 此の年春二月に入朝す。即ち草堂を大和国高市郡坂田原に結び、本尊を安置し、帰依礼拝す。世を挙げて皆云ふ、「是れ③ 大唐の神なり」と。

[① _____ 年 ② _____ (_____) の祖父 ③ 中国の神様]

回 仏教公伝『_____』

① 志絜嶋天皇 しきせ島の の御世に, ② 戊午 ぼご の年の十月十二日に, _____ 国の主③ _____, 始めて仏の像経教 あわ 并せて僧等 わた を度し 奉 たてまつ る。勅して _____ 宿禰大臣 すくねのおおみ に授けて興し隆えしむ。

[① _____ 天皇 ② _____ 年 ③ _____]

回 仏教公伝『_____』

(① 欽明天皇十三年) 冬十月, _____ の _____ …… 釈迦仏の金銅像一軀, ② 幡蓋 はたき 若干, 経論若干巻 きょうろん を献 たてまつ る。…… (天皇) 乃ち群臣に歴問して曰く, 「③ 西蕃 さいばん の 献 たてまつ れる仏の相貌 さうしやう ④ 端嚴 たんげん し。全ら未だ曾て有 あ らず。⑤ 礼ふ らいふ べきや不 い や」と。蘇我大臣 そがのおおみ (ア) 宿禰奏 すくねもう して曰さく, 「西蕃の諸国, 一に皆礼ふ。⑥ 豊秋 いゆま 日本, ⑦ 豈独 あにひと り背 そむ かぬや」と。物部大連 _____ ・中臣連 _____, 同じく奏して曰さく, 「我が国家の, 天下に王とましますは, 恒に天地社稷の⑧ 百八十神 ももあま を以て春夏秋冬, 祭拜りたまふことを事とす。方に今改めて⑨ 蕃 あだしくにの 神を拝みたまはば, 恐るらくは国神の怒を致したまはむ」と。⑩ 天皇 てんかう 曰く, 情願 じやうかん ふ人 (ア) 宿禰に付けて, 試に礼ひ拝ましむねし」と。

[① _____ 年。壬申 ② 仏堂内の荘嚴具 ③ 百済のこと ④ 端正で美しい ⑤ 礼拝 ⑥ 日本の国号につけた美称 ⑦ どうして日本だけ背くことができるでしょうか ⑧ たくさんの神々 ⑨ 外国の神。仏のこと ⑩ _____ 天皇]

回 _____ 『 _____ 』

(①推古天皇十二年)夏四月丙寅の朔戊辰, ②皇太子, 親ら肇めて _____ を作らたまふ。
一に曰く, _____ を以て貴しと為し, 忤ふること無きを宗と為よ。人皆③党有り, 亦達れる者少し。是を以て或は君父に順はず, 乍た隣里に達ふ。然れども, 上和らぎ下睦びて, ④事を論ふに諧ひぬるときには, 則ち⑤事理自らに通ふ。……
二に曰く, 篤く⑥(ア)を敬へ。⑥(ア)とは, _____ なり。……
三に曰く, ⑦ _____ を承りては必ず謹め。⑧ _____ をば則ち天とす。⑨ _____ をば則ち地とす。……
十二に曰く, _____ ・ _____, ⑩百姓に教ふこと勿れ。国に二君なく, 民に兩主なし。……
[① _____ 年 ② _____ (_____) ③仲間 ④意見を述べ合う ⑤道理が自然に通ずる ⑥仏教 ⑦天皇の命令 ⑧君主 ⑨家臣 ⑩国民から収奪すること]

回 _____ 年の遣隋使の派遣(第1次) 『 _____ 』 by 魏徴

①開皇二十年倭王あり, 姓は② _____, 字は多利思比孤, ③阿輩雞彌と号す。使を遣して④闕に詣る。⑤上, ⑥所司をして其の風俗を訪はしむ。……
[① _____ 年 ②大王(天皇)の訓である「アメタラシヒコ」を姓と字とうけとつたらしい ③「アメキミ」と読めば _____ の別訓である ④宮廷のこと。隋の都は _____ にある ⑤皇帝は _____ (1代皇帝) ⑥役人]

回 _____ 年の遣隋使の派遣(第2次) 『 _____ 』 by 魏徴

①大業三年, 其の王②多利思比孤, ③使を遣して朝貢す。使者曰く「聞くならず, ④海西の菩薩天子, 重ねて _____ を興すと。故, 遣して朝拝せしめ, 兼ねて⑤沙門数十人, 来りて仏法を学ぶ」と。その _____ に曰く「⑥日出づる処の(ア), 書を⑦日没する処の(ア)に致す。⑧意無きや, 云々」と。⑨帝, 之を覽て悦ばず, ⑩ _____ に謂ひて曰く, 「⑪東の書, 無礼なるもの有らば, 復た以て聞する勿れ」と。⑫明年, ⑬上, ⑭文林郎 _____ を遣して⑮倭国に使せしむ。……
[① _____ 年 ② _____ 天皇 ③遣隋大使の _____ ④ _____ ⑤僧侶 ⑥太陽の昇る東の国の天子。 _____ 天皇 ⑦太陽の沈む西側の国の天子。 _____ ⑧お元気ですか ⑨ _____ ⑩外交の担当官 ⑪野蛮な国 ⑫ _____ 年 ⑬ _____ ⑭ _____ 。文林郎はその地位 ⑮隋は _____ 征討を控えていたため, 高句麗が倭と結びつくの恐れ日本の要求を黙認した]

回 _____ 年の遣隋使の派遣(第3次) 『 _____ 』

(①推古天皇十六年)夏四月, _____ (ア), ②大唐より至る。唐 国, (ア)臣を号けて③蘇因高と曰ふ。即ち④大唐の使人(イ), 下客十二人, (ア)臣に従ひて, 筑紫に至る。……秋八月辛丑の朔癸卯, ⑤唐の客, ⑥京に入る。……(九月)辛巳, 唐の客(イ), 罷り帰りぬ。則ち復 _____ (ア)臣を以て大使とす。……⑦唐の客に副へて遣はす。爰に天皇, 唐の帝を聘ふ。其の辞に曰く, 「⑧東の天皇, 敬みて⑨西の皇帝に白す。……」と。是の時に, 唐の国に遣はすは学生倭漢直福因・奈羅訳語恵明・高向漢人 _____ ・新漢人大因, 学問僧新漢人⑩ _____ ・南淵漢人 _____ ・志賀漢人慧隱・新漢人広濟等, 并て八人なり。
[① _____ 年 ②中国の一般的名称。ここでは隋 ③小野妹子の中国名 ④裴世清 ⑤飛鳥 ⑥ _____ 天皇 ⑦ _____ ⑧旻]

A _____ 『 _____ 』

(大化)①二年春正月甲子の朔, 賀正の礼畢りて, 即ち _____ を宣ひて曰く,
其の一に曰く, 昔在の天皇等の立てたまへる _____ の民, 処々の _____, 及び, 別には臣・連・伴造・国造・村首の所有する _____ の民, 処々の _____ を罷めよ。仍りて② _____ を③大太より以上に賜ふこと, ④各差有らむ。……
其の二に曰く, 初めて⑤京師を修め, 畿内・国 司・⑥郡 司・⑦ _____ ・⑧斥候・⑨防人・⑩ _____ を置き, ⑪ _____ を造り, ⑫山河を定めよ。……
其の三に曰く, 初めて _____ ・ _____ ・ _____ を造れ。……
其の四に曰く, ⑬旧の賦役を罷めて, ⑭田の(ア)を行へ。……別に⑮戸別の(ア)を収れ, 一戸の賞の布一丈二尺とす。…
[① _____ 年の1月1日 ②一定の戸を定め, そこから上がる租税をその人に与える制度。上級官人に与えられた ③大臣・大連の下で国政審議にあたった官 ④各々の地位により支給する ⑤都。 _____ のこと ⑥改新の詔が出された当時は「郡」ではなく, 「 _____ 」の字が用いられていたことが, 木簡などからわかっている(郡評論争) ⑦関所 ⑧辺境防備の施設 ⑨西海道の守備兵 ⑩駅馬は官道におかれ, 伝馬は郡に置かれる ⑪鈴は諸国に, 契は関におき, 駅馬・伝馬を利用する際の証として用いられた ⑫山や河に境界線を定めよ ⑬改新前の税制 ⑭田地に賦課する税 ⑮戸に賦課する税]

Ⅲ 天皇神格化『_____』

①大君は ②(ア)にし坐せば ③赤駒の...匍匐ふ田井を ④都となしつ (_____)
 ①大君は ②(ア)にし坐せば 天雲の 雷の上に ⑤虜せるかも (_____)
 [①____. 具体的には____天皇をさす ②神であられるから ③赤毛の馬がいるような田園 ④_____ ⑤おられる]

[律令体制] (P11 対応史料)

Ⅳ 里と戸—戸令—『_____』 by _____

凡そ戸は _____戸を以て、①里^りと②為^なよ。①里^り毎^{まい}に長一人置け。……
 凡そ _____造らむことは、②年^{とし}毎^{まい}に六月の 卅^{さん}日の以前に、京・国の官司、所部の③手実^{てじつ}責^せへ、具に④家口^{けぐち}・⑤年紀^{ねんき}を注せよ。…
 凡そ(ア)は、 _____年に一たび造れ。十一月の上旬より起りて、⑥ _____に依りて勘へ造れ。里別に巻と為せ。惣べて三通写せ。…二
 通は _____に申し送れ。一通は国に留めよ。……
 凡そ(ア)は恒に⑦五比^{ごひ}留めよ。其れ遠き年のは、次に依りて除け。近江の _____の⑧ _____は除くことせず。
 [①1里 ②毎年 ③戸主の申告 ④家族数 ⑤年齢 ⑥令の施行細則 ⑦5回分。1比は6年で6年ごとに造籍するため _____年
 保存すること ⑧庚午年籍は永久保存とされた]

Ⅳ 田制—田令—『_____』 by _____

凡そ田は、長さ① _____歩、広さ② _____歩を段と為よ。③ _____段を町と為よ。段の租稻④ _____束 把。町の租稻⑤ _____束。
 凡そ _____給はむことは、男に _____段。女は _____分が 減せよ。⑥ _____年以下には給はず。其の地に、寛に狭きこと有らば、⑦郷土^{きょうど}
 の法に従へよ。⑧易田^{えいた}は倍して給へ。給ひ訖りなば、真に町段及び⑨四至^{しし}録せよ。
 凡そ諸国の⑩公田^{こうでん}は、皆国司郷土の⑪估価^{こけ}に随ひて⑫ _____せよ。其の価は太政官に送り、以て雑用に充てよ。
 凡そ田は _____年に一たび班^{はん}へ。神田・寺田は此の限に在らず。若し身死にたるを以て田退くべくは、⑬班^{はん}はむ年に至らむ毎に、
 即ち取り授ふに従へよ。
 [①30歩。1歩は5尺(1.8メートル) ②12歩。長さ30歩×広さ12歩=360歩となる。360歩=1段 ③10段=1町 ④1段の
 標準収穫量は72束。2束2把はその約 _____パーセント ⑤1町なら22束となる ⑥5歳 ⑦その地方の慣習法 ⑧地味がやせて
 いるため、1年おきに耕作する _____ ⑨東西南北の境 ⑩ここでは _____の意 ⑪その地域の売買価格 ⑫土地を賃貸して、
 収穫の _____割の _____をとる ⑬班田収授をする年。六年一班の年]

Ⅳ 税制—賦役令—『_____』 by _____

凡そ _____の絹・①絹^{きぬ}・糸・②絹^{きぬ}・布は並に _____郷土^{きょうど}の所出に④随^{したが}へよ。…… _____二人、 _____四人は、各一 _____に同じ。
 凡そ正丁の _____は _____日。もし _____取るべくは⑤布⑥ _____丈 尺。……次丁二人は一正丁に同じ。中男、及び京・畿内は庸収る例に
 在らず。…
 凡そ調庸の物は、年毎に、八月の中旬より起りて輸^{おこ}せ。近国は十月 卅^{さん}日より、中国は十一月 卅^{さん}日、遠国は十二月 卅^{さん}日より以前
 に、⑦納^{おさ}れ訖^しへよ。……それ _____は、均しく庸調の家に出さしめよ。皆国司領し送れ。…
 凡そ⑧令^{きょう}条^{じょう}の外^{ほか}の _____は、人毎に均しく使へ。惣べて _____日に過すこと得じ。
 [①質の悪い絹 ②真綿 ③その地域の産物 ④納める ⑤ _____ ⑥約8メートル ⑦大蔵省への納入を完了する ⑧賦役令の
 条文に規定された以外の]

Ⅳ 軍制—軍防令—『_____』 by _____

凡そ兵士の①上番^{じやうばん}せむは、②京^{きやう}に向はむは _____年、③防^{ぼう}に向はむは _____年。……
 凡そ兵士の京に向ふをば、 _____と名づく。……④辺^{へん}守^{しゅ}るをば、 _____と名づく。
 [①諸国の軍団から、都や九州へ派遣する ②京の警備に向かう者。 _____のこと ③九州北部の警備に向かう者。 _____のこと ④
 九州北部の沿岸・対馬・壱岐]

□ _____『 _____』

①和銅元年春正月乙巳、②_____国秩父郡、③和銅を献ず。④詔して曰く、「……慶雲五年を改めて①和銅元年として御代の年号と定め賜ふ。……」と。……五月壬寅、始て⑤銀錢を行う。…八月己巳、始て⑥銅錢を行ふ。
[①_____年 ②今の埼玉県秩父市 ③精錬された銅 ④_____天皇が詔した ⑤和同開珎の銀錢 ⑥和同開珎の銅錢]

□ _____遷都『 _____』

……方今_____の地は、①四萬箇に叶い②三山鎮を作し、③龜筮並びに従ふ。宜しく④都邑を建つべし。……
[①_____。 _____(東)・ _____(西)・ _____(南)・ _____(北)の四神獸 ②_____山・ _____山・ _____山 ③龜は亀卜、筮は筮竹 ④都]

□ _____『 _____』

(①和銅四年冬十月甲子)②詔して曰く、「……夫れ錢の用なるは、財を通して有無を③貿易する所以なり。当今百姓なお④習俗に迷ひて未だ其の理を解せず。僅に売買すと雖も、猶ほ錢を蓄ふる者無し。其の多少に随ひて⑥節級して_____を受けよ。……」
[①_____年 ②_____天皇が詔した ③交換・売買する ④古い習慣にしたがって。具体的には物々交換のこと ⑤段階を定めて]

□ _____『 _____』

(①天平十三年三月)乙巳、②詔して曰く、「……宜しく天下諸国をして、各敬みて七重塔一区を造り、并せて③_____、_____、各一部を写さしむべし。……④僧寺には必ず⑤僧有らしめ、其の寺の名を⑥_____と為し、⑦尼寺には⑧_____尼ありて、其の名を⑨_____と為し、両寺相共に宜しく教戒を受くべし。……」と。
[①_____年 ②_____天皇が詔した ③_____は_____、_____ (略称は法華經)は_____で読ませた經典で、ともに護国經 ④国分寺 ⑤_____人の僧 ⑥国分寺の正式名称 ⑦国分尼寺 ⑧_____人の尼 ⑨国分尼寺の正式名称]

□ _____『 _____』

(①天平十五年)冬十月辛巳、②詔して曰く、「……粵に①天平十五年歲次癸未十月十五日を以て、③菩薩の大願を發して、④_____の⑤金銅像一軀を造り奉る。……夫れ(ア)の_____を有つ者は⑥朕なり。(ア)の_____を有つ者も⑥朕なり。この富勢を以て、この尊像を造る。」
[①_____年 ②_____天皇が詔した ③衆生を救済しようとする菩薩の願い ④華嚴經の本尊。俗に大仏という ⑤銅に鍍金した仏像 ⑥_____天皇]

□ _____『 _____』

(①養老七年四月)辛亥、_____奏すらく「頃者、百姓漸く多くして、田地②狹狭なり。望み請ふらくは、天下に勸め課せて、③田疇を④開闢かしめん。其の新たに⑤溝池を造り、開墾を営む者有らば、多少を限らず、給ひて⑥_____に伝へしめん。若し⑦旧き溝池を逐はば、其の⑧_____に給せん」と。奏可す。
[①_____年 ②狭い ③田地 ④開墾させる ⑤灌漑施設 ⑥本人・子・孫の三世代。子・孫・曾孫とする説もある ⑦旧来の灌漑施設を利用して ⑧本人一代限り]

□ _____『 _____』

(①天平十五年五月)乙丑、②詔して曰く、「聞くならく、墾田は③養老七年の_____に依りて、限満つる後、例に依りて④收授す。是に由りて農夫⑤怠倦して、開ける地復た荒る、と。今より以後は⑥任に_____と為し、_____を論ずること無く、咸悉く_____取る莫れ。……初位以下庶民に至るまでは十町、但し、_____には大領・少領に三十町、主政・主張に十町。……」と。
[①_____年 ②_____天皇が詔した ③_____。格は律や令に対する修正・追加の法 ④収公 ⑤怠ける ⑥意のままに]

□ _____『 _____』

(①天平神護元年三月)丙申、勅すらく、「今聞く、墾田は②天平十五年の_____に縁るに、今より以後は、③任に_____と為し、_____を論ずること無く、咸悉く_____取る莫れ、と。是に由りて、天下の諸人競ひて墾田を為し、勢力の家は百姓を④駆役し、貧窮の百姓は自存するに暇無し。今より以後は、一切禁断して_____せしむること勿れ。但し_____は、⑤先來の定地開墾の次は禁ずる限に在らず。又、当土の百姓、一、二町は亦た宜しくこれを許すべし。……」と。
[①_____年 ②_____ ③意のままに ④使役する ⑤以前より寺地として定められた土地については]

[平安京の政治] (P14 対応史料)

回 遷都『日本紀略』

(①延暦十三年十月)丁卯、都を遷す。②詔して曰く、「云々。葛野の大宮の地は、山川も麗しく、四方の国の百姓の参出で来る事も便りにして、云々。」……十一月丁丑、詔したまはく「云々。山勢実(まこと)に前聞(まへきこ)に合ふ。云々。此の国③山河襟帯(かみかき)、自然に城を作す、斯(この)の形勝(かたち)に因(よ)り、④新号(あらたなごう)を制すべし。宜しく_____国を改めて_____国と為すべし」と。又⑤元来(もとより)の民、⑥謡歌(うた)の輩(たぐひ)、異口同辞、号して_____と曰ふ。

[①_____年 ②_____天皇が詔した ③山が襟のように囲んでそばえ、河が帯のようにめぐって流れ、自然の要害をなしている ④新しい国名 ⑤君主に心服した人民 ⑥天皇の徳を慕い、たたえる人々]

回 _____『_____』

太政官①符す応に(ア)を②差すべき事
大和国 卅人 河内国 卅人 和泉国 廿人……
常陸国 二百人 近江国 二百人……

③以前、④右大臣の意を被るに俾く、勅を奉るに、今諸国の兵士、⑤辺要の地を除くの外、皆停廢に従へ。其の⑥兵庫・⑦鈴藏及び⑧国府等の類は、宜しく(ア)を差して以て守衛に充つべし。宜しく_____の子弟を簡び差し、⑨番を作りて守らしむべし。

⑩延暦十一年六月十四日

[①符とは、上級の官庁から下級の官庁へ下す公文書 ②定めて徴する ③右について ④右大臣(藤原継縄)の命令 ⑤陸奥・出羽・佐渡などの _____ 諸国 ⑥武器庫 ⑦駅鈴の保管場所 ⑧国司の役所 ⑨交替制をとって ⑩_____年]

回 造都の中止—(_____._____)—『_____』

(①延暦二十四年十二月壬寅)……②勅有りて参議右衛士督從四位下藤原朝臣(ア)と参議大弁正四位下菅野朝臣(イ)とをして天下の③徳政を相論せしむ。時に(ア)、議して云わく、「方今、天下の苦しむ所は④軍事と⑤造作となり。此の両事を停めば百姓安んぜむ」と。(イ)、異議を⑥確執して肯て聴かず。⑦帝、(ア)の議を善しとし、即ち停廢に従ふ。

[①_____年 ②_____天皇の命 ③善い政治 ④_____ ⑤_____ ⑥自分の意見にこだわる ⑦_____天皇]

回 格式の編纂—_____序文—『_____』

蓋し聞く、(ア)は①_____を以て宗と為し、(イ)は②_____を以て本となす。(ウ)は則ち③時を量りて制を立て、(エ)は則ち④闕けたるを補ひ遺れるを拾ふ。…⑤_____天皇十二年に暨び、⑥上宮太子親ら_____を作り、国家の制法茲より始まる。降りて⑦_____天皇元年に至り、令廿二巻を制す。世人の所謂る⑧_____朝廷の令なり。爰に⑨_____天皇の(オ)元年に逮りて、贈太政大臣正一位藤原朝臣(カ)、勅を奉りて⑩律六巻…令十二巻を撰す。⑪_____二年、復た同大臣(カ)、勅を奉りて更に⑫律令を撰し、各十巻と為す。⑬今世に行ふ律令は是なり。……(ア)(イ)は是れ政に従ふの本たり、(ウ)(エ)は乃ち職を守るの要たり。……上は⑭(オ)元年より起こし、下は⑮_____十年に迄る、都て式冊巻、格十巻と為す。

[①懲らしめ、慎ませる ②善を勧め、悪を戒める ③時勢に応じて制度をつくる ④律令格の不備を補う ⑤_____年 ⑥_____ (_____) ⑦_____年 ⑧_____ ⑨_____年 ⑩大宝律令 ⑪_____年 ⑫養老律令 ⑬_____ ⑭701年 ⑮819年]

[要点整理] —令外官—

令 外 官	天 皇	主 な 職 務
_____ (705)	文武天皇	大納言に次ぐ地位で、大納言と同様の職掌だが、大臣不在の際、職務の代行はできない
按 察 使 (719)	元正天皇	地方行政を監督する。諸国に設置されるが、のち陸奥・出羽などの特例を除いて衰退する
_____ (731)	聖武天皇	中納言に次ぐ重職で、公卿として天皇の諮問や国政事項を審議する
内 大 臣 (777)	光仁天皇	左右大臣に次ぐ重職で、大臣不在の際、政務・儀式などの職務を代行する
_____ (794)	_____ 天皇	東北の蝦夷征討の臨時の最高軍事指揮官。のち武家政権の首長の称号となる
_____ (797)	_____ 天皇	国司交替の際の不正や紛争をなくすため、事務引き継ぎ完了の文書(_____)を審査し監督する
_____ (806)	平城天皇	地方行政を監察する。勘解由使を廃止して、設置される
_____ ()	_____ 天皇	天皇の側近として、天皇の機密文書や裁判を扱う
_____ (816)	_____ 天皇	京内の治安維持・訴訟・裁判を扱う。のち六衛府・刑部省・弾正台・京職の職務を吸収する
人 臣 _____ ()	_____ 天皇	幼少の天皇に代わり、政務を代行する権限をもつ。厩戸王など平安以前の摂政は皇族摂政という
_____ (878)	陽成天皇	承平・天慶の乱後に常置される。国内有力武士を任命し、諸国の盗賊・叛徒を平定
_____ (884)	_____ 天皇	成人後の天皇を後見し、天皇から太政官に下される文書に事前に目を通す権限(_____)をもつ
_____ (932)	朱雀天皇	承平・天慶の乱後に常置される。国内有力武士を任命し、諸国の盗賊・叛徒を平定

[摂関政治] (P16 対応史料)

回 _____のはじめ『日本三代実録』

(①貞観八年)八月十九日辛卯, ②太政大臣に勅して天下の③政を摂行せしむ。
[①応天門の変直後の _____ 年 ② _____ ③ _____ (政治を摂り行うこと)]

回 _____のはじめ『政事要略』

①摂政太政大臣に②万機を(ア)せしむる詔を賜ふ。
詔したまはく、「③朕④涼徳を以て茲に⑤乾符を奉ず。……嗚呼, ⑥三代 政を摂り, 一心に忠を輸す。⑦先帝聖明にして, 其の⑧摂録を仰ぐ。⑨朕の⑩冲眇たる, 重ぬるに⑪孤掌を以てす。其れ万機の⑫巨細, 百官己に総べ, 皆⑬太政大臣に(ア)し, 然る後に奏下すること一に旧事の如くせよ。主者施行せよ」と。
⑭仁和三年十一月 廿一日
[① _____ ②全ての政務 ③ _____ 天皇 ④徳の薄いこと ⑤天皇の位に就いた ⑥ _____ ・ _____ 天皇の3代 ⑦ _____ 天皇 ⑧摂政 ⑨無能・無力 ⑩孤独(頼る者のない不安な身) ⑪大きいことも小さいことも全て ⑫ _____ 年]

A _____の廃止『 _____』 by _____

諸公卿をして _____ の①進止を議定せしめむことを謂ふの状。
右, ②臣某, 謹みて在唐の僧③中瓊, ④去年三月⑤商客王訥等に⑥附して到る所の記録を案ずるに, 大 _____ の⑦潤弊, 之を⑧載すこと具なり。……臣等状して願はくは, ⑨中瓊の記録の状を以て, 遍く公卿・博士に下し, 詳らかに其の可否を定められむことを。国の大事にして, 独り身のためにあらず。且く⑩款誠を陳べ, 伏して処分を請ふ。謹みて言す。
⑪寛平六年九月十四日, ⑫大使参議勘解由次官從四位下兼守左大弁行式部権大輔春宮亮 ⑬ _____ 朝臣某
[①進退 ② _____ ③当時唐に住んでいた僧の中瓊という人物 ④ _____ 年 ⑤唐の商人である王訥という人物 ⑥渡す ⑦衰退 ⑧詳細に記録されている ⑨まこと ⑩ _____ 年 ⑪ _____ ⑫ _____]

C _____『 _____』

……①(ア) 三年十一月 廿一日をもて, _____ 国に渉る。②国は兼ねて警固を備へて, (イ)を相待つ。……よりて彼此合戦の程に, 国の軍三千人, 貢のごとく討ち取られたり。
時に武蔵権守興世王, 竊に(イ)に議りて云はく, 「③案内を検しむるに, 一国を討ちたりといへども, 公の責め軽からじ。同じくは④坂東を⑤虜掠して, 暫く⑥気色を聞かむ」てへり。(イ)報答して云はく, 「(イ)が念ふところも皆これのみ。その由何となれば…苟くも(イ), ⑦剎帝の苗裔, ⑧三世の末葉なり。同じくは八国より始めて, 兼ねて王城を虜領せむと欲ふ。……」といへり。
また数千の兵を帯いて, ①(ア) 三年十二月十一日をもて, 先ず _____ 国に渡る。……ここに自ら製して⑨議名を奏す。(イ)を名けて _____ と曰ふ。
[① _____ 年 ②常陸の国司軍 ③今までの事情。常陸国府を襲い, 受領を捕らえ, 印鑑を奪ったこと ④関東全体 ⑤奪い取る ⑥様子をうかがう ⑦ _____ 天皇の末裔 ⑧ _____ の三世の子孫 ⑨称号]

[摂関政治] (P17 対応史料)

A _____の栄華『 _____』 by _____

(①寛仁三年十月)十六日乙巳, 今日②女御藤原 _____ を以て, ③皇后に立つつるの日なり。(④前太政大臣第三娘。一家, ⑤三后を立つは未曾有なり)……⑥太閤, ⑦下官を招き呼びて云く, 「和歌を読まん欲す。必ず⑧和すべし」者。答へて云く, 「何ぞ和し奉らざらんや。」又云く, 「誇りたる歌になむ有る。但し⑨宿構に非ず」者。「此世をば, 我世とぞ思ふ望月のかけたることも無しと思へば。」⑩余申して云く, 「御歌優美なり, ⑪酬答に方無し。満座ただ此の歌を誦すべし……」と。
[① _____ 年 ②天皇の妃。皇后・中宮・女御などがあつた。この場合は _____ 天皇の後 ③天皇の正式な后。中宮は新しく立后したものを皇后と区別するという。女御は中宮の次に位する高位の女官 ④ _____ ⑤三人の皇后。道長の娘の _____ ・ _____ ・ _____ ⑥ _____ ⑦ _____ ⑧返歌をする ⑨以前から準備していたわけではない ⑩ _____ ⑪返歌をするすべがない]

㊦ _____ の _____ 『 _____ 』

…綿も無き 布肩衣の ①海松の如 ②わわけさがれる ③櫓楼のみ 肩にうち懸け ④伏慮の ⑤曲慮の 内に⑥直土に 藁
解き敷きて 父母は 枕の方に 妻子どもは 足の方に 囲み居て 憂へ⑦吟ひ 竈には 火氣ふき立てず ⑧顛には 蜘蛛の
巣懸きて 飯炊く 事も忘れて ⑨鶺鴒の ⑩呻吟ひ居るに いとのきて 短き物を ⑪端載ると 云へるが如く ⑫楚取る
⑬五十戸良が声は 寝屋処まで 来立ち呼ばひぬ 斯くばかり 術無きものか 世間の道 世間を憂しとやさしと思へども 飛
び立ちかねつ鳥にしあらねば

〔①海藻の一種 ②破れてぶら下がる ③ぼろ ④屋根の低い家 ⑤ゆがみ傾いた家 ⑥土にじかに ⑦うめく ⑧蒸し器
⑨呻吟うの枕詞 ⑩細々と力のない声で鳴く ⑪短いものをさらに端を切って短くすること ⑫むち ⑬_____〕

㊦ _____ ・ _____ の禁止 『 _____ 』

(①養老元年五月)丙辰、詔して日く、「②率土の百姓、四方に③_____し④課役を⑤規避し、遂に⑥王臣に仕へて、或は⑦_____を
望み、或は⑧_____を求む。⑥王臣⑨本属を経ず私に自ら駆使し、国郡に⑩囑請して遂に其の志を成す。茲に因りて、天下に⑪流浪
して郷里に帰らず。若し斯の輩有りて、輒ち私に⑫容止せば、状を揆りて罪を科すること。並に律令の如くせよ」と。

〔⑦717年 ②全国の人民 ③本籍地を離れているが、他国で庸・調を納めている ④庸・調・雑徭 ⑤逃れる ⑥皇族や貴族。
上級官人のこと ⑦五位以上及び大納言に支給された従者 ⑧国家から証明書を受け、正式に僧侶になること。僧侶は一般の
戸籍に搭載されず課役を課せられない ⑨本籍地の国・郡衙を通さず ⑩頼む ⑪流浪して過ごす ⑫かくまう〕

㊦ _____ 『 _____ 』

太政官①符す
忌に②(ア) 並びに③諸院諸宮及び五位以上の、_____の田地舍宅を買ひ取り、閑地荒田を占請するを停止すべきの事。
右、④案内を検するに、頃年②(ア) 遍く諸国に在り。空闲荒廢の地を占むると雖も、是れ⑤繁元の産業の便を奪ふなり。…
…宜しく⑥当代以後、②(ア)は皆悉く停止して民を⑦負作せしめ、其の寺社・百姓の田地は、各⑧公驗に任せて本主に還し
与ふべし。……

⑨_____二年三月十三日
〔①府とは、上級の官庁から下級の官庁へ下す公文書 ②天皇の命令で皇室領として開墾された田地。_____ともいう ③皇族
④記録を調べてみる ⑤公民 ⑥_____天皇 ⑦割り当てて耕作させ ⑧土地の所有権を証明する文書 ⑨_____年〕

㊦ _____ の _____ 一律令支配の行き詰まりー 『 _____ 』 by _____

①臣、去にし②寛平五年に備中介に任ず。かの国の下道郡に、③薄磨郷あり。ここにかの国の_____を見るに、④皇極天皇の
六年に、大唐の將軍蘇定方、新羅の軍を率ゐ(ア)を伐つ。(ア)使を遣はして救はむことを乞ふ。⑤天皇筑紫に行幸したまひて、將
に救の兵を出さむとす。……路に下道郡に宿したまふ。一郷を見るに戸邑甚盛なり。⑤天皇 詔を下し、試みにこの郷の軍士を
徴したまふ。即ち⑥勝兵二万人を得たり。⑤天皇大に悦びて、この邑を名けて二万郷と曰ふ。後に改めて邇磨郷と曰ふ。

……⑦天平神護年中に、右大臣⑧吉備朝臣、大臣といふをもて本郡の_____を兼ねたり。試みにこの郷の戸口を計へしに、纔に⑨
課丁千九百余人ありき。⑩貞観の初めに、故民部卿藤原保則朝臣、⑪かの国の介たりし時に、……⑫大帳を計ふるの次に、その
課丁を聞せしに、七十余人ありしのみ。⑬(イ)任に到りて、またこの郷の戸口を聞せしに、老丁二人・正丁四人・中男三人あり
しのみ。去にし⑭延喜十一年に、かの国の介藤原公利、任満ちて都に帰りたりき。⑬(イ)問ふ。「邇磨郡の戸口当今幾何ぞ」と。
公利答へて云く、「一人もあることなし」と。……一郷をもてこれを推すに、天下の⑮歳耗、掌を指して知るべし。

⑮延喜十四年四月廿八日 從四位上式部大輔 三善朝臣⑬(イ)
〔①_____ ②893年 ③現在の岡山県吉備郡真備町 ④齐明天皇(皇極天皇重祚)6年。_____年 ⑤_____天皇 ⑥すぐれた兵
士 ⑦765年～767年 ⑧_____ ⑨庸・調を負担する男子 ⑩859年～877年 ⑪867年に備中権介任命、871年に備中守
に任命 ⑫大計帳の略。国ごとに_____を集計した帳簿 ⑬_____ ⑭911年 ⑮疲労すること ⑯_____年〕

㊦ _____

_____国 _____百姓等①解し申し、官裁を請ふの事
裁断せられむことを請ふ、当国の②才藤原朝臣_____、三箇年の内に責め取る非法の③_____、并せて濫行横法 _____箇条の④□□
一、裁断せられむことを請ふ、⑤例業の外に三箇年の収納、暗に以て⑥加口せる _____冊三万二千二百冊八束が息利の十二万九千三
百七十四束四把一分の事…… ⑦永延二年十一月八日 郡司百姓等

〔①上申する場合に用いる文書 ②国司 ③田租などの系譜をひく平安中期の租税 ④不法(国司の苛政など)を中央政府に訴
え判断を求める文書 ⑤定例の _____ ⑥尾張国の正税は減額されて24万束余が定例となっていたが、元命はそのほか3年
間に本来の正税額の利息43万束余を徴収していた ⑦_____年〕

[荘園公領制の成立] (P19 対応史料)

㊦ _____ の出現『 _____ 』 by _____

①三の君の夫は、出羽権介 _____、偏に耕農を業と為して、更に他の計なし。数町の②戸主、大名の _____ なり。
[①『新猿楽記』は右衛門尉の一族に託して当時の職業や生活を描いたもの。三の君は右衛門尉の3番目の娘 ②土地所有者]

㊦ _____ 『 _____ 』

① _____ の事
一、当時の相承は、② _____ ③沙弥、寿妙嫡々相伝の次第なり。
一、寿妙の末流④高方の時、権威を借らむために、⑤実政卿を以て(ア)と号し、年貢四百石を以て割き分ち、④高方は⑥庄家領掌進退の⑦ _____ 職となる。
一、⑥実政の末流⑧願西微力の間、 _____ の乱妨を防がず。この故に⑧願西、(ア)の⑨得分二百石を以て⑩高陽院内親王に寄進す。件の宮薨去の後、御菩提の爲め……勝功德院を立てられ、かの二百石を寄せらる。其の後、⑪美福門院の御計として⑫御室に進付せらる。これ即ち _____ の始めなり。……
[① _____ 国飽田郡鹿子木荘。現在の熊本市北方・飽託郡・菊池郡・鹿本郡にまたがる地域 ②その地を最初に開いた領主 ③世俗の僧 ④中原高方。寿妙の孫 ⑤藤原実政。当時大宰大貳従二位 ⑥庄家は荘園の現地にある倉庫・管理事務所。すなわち荘園の現地の諸施設を管理・支配するの意 ⑦荘官の名称の一つ ⑧実政の曾孫藤原隆通の法名。当時は正五位下刑部大輔 ⑨両家の分け前。職にともなう収益 ⑩鳥羽天皇の皇女 ⑪高陽院内親王の母得子 ⑫ _____]

[院政] (P20 対応史料)

㊦ _____ 『百鍊抄』

①延久元年二月廿三日、② _____ 年以後の③新立荘園を停止すべし。縦ひ④彼年以往といへども、⑤立派分明ならず、国務に妨げ有る者は、同じく停止の由宣下す。……閏二月十一日始めて _____ を置き、⑥ _____ 等を定む。
[① _____ 年 ② _____ 年 ③新設の荘園 ④それ以前の年 ⑤荘園の設立を証明する文書 ⑥文書の審査にあたる職員。 _____ が任命された]

㊦ _____ 『 _____ 』 by _____

① _____ 院ノ位ノ御時…… _____ ノ② _____ トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道所領ノ③ _____ ・④ _____ モナクテ⑤公田ヲカスル事、⑥二天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、⑦宇治殿ノ時、⑧一ノ所ノ御領トノミ云テ、 _____ 諸国ニミチテ _____ ノソトメタヘガタシナド云フ、キコシメシモチタリケルニコソ。
[① _____ 天皇 ② _____ ③天皇の命令を伝える文書。宣旨 ④太政官から下す文書。 _____ ⑤ _____ (_____)を横領する ⑥天下・国家 ⑦ _____ ⑧ _____]

㊦ _____ の開始『 _____ 』 by _____

第七十二代、第三十九世、 _____ 院。……①壬子年即位、②甲寅に改元。古ノアトヲオコサレテ③野ノ行幸ナンドモアリ。又白河ニ _____ フ立、九重ノ塔婆ナドモ昔ノ御願ノ寺々ニモコエ、タメシナキホドゾツクリトノヘサセ給ケル。コノノチ代ゴトニウチツバキ④御願寺ヲ立ラレシフ、⑤造寺熾盛ノソシリ有キ。造作ノタメニ諸国ノ _____ ナンド云コトオホクナリテ、 _____ ノ⑥功課モタバシカラズ、封戸・庄園アマタヨセフカレテ、マコトニ国ノ費トコソ成侍ニシカ。
天下ヲ治給コト十四年。⑦太子ニユヅリテ尊号アリ。⑧世ノ政ヲハジメテ(ア)中ニテシラセ給。後ニ出家セサセ給テモ猶ソノマニテ⑨御二期ハスゴサセマシマシキ。
⑩オリキニテヲシラセ給コト昔ハナカリシナリ。……⑪主上ヲサナクオハシマス時ハヒトヘニ⑫執柄ノ政ナリキ。⑬宇治ノ大臣ノ世トナリテ… _____ 院、⑭坊ノ御時ヨリアシザマニオボシメスヨシキコエテ、……⑮踐祚ノ時即 関白ヲヤメテ宇治ニコモラレヌ。弟ノ二条ノ _____ ノ大臣、関白セラレシハコトノ外ニ其權モナクオハシキ。マシテ⑯此御代ニハ(ア)ニテ政ヲキカセ給ヘバ、⑰執柄ハタバ職ニソナハリタルバカリニナリヌ。サレドコレヨリ又⑱フルキスガタハ一変スルニヤ侍ケン。⑲執柄世ヲオコナハレシカド、 _____ ・⑳ _____ ニテコソ天下ノ事ハ施行セラレシニ、此御時ヨリ _____ ・㉑庁御下文ヲオモクセラレシニヨリテ㉒在位ノ君又位ニソナハリ給ヘルバカリナリ。世ノ末ニナレヌガタナルベキニヤ。
[①1072年 ②1074年 ③嵯峨野(地名)への行幸 ④六勝寺のこと ⑤寺院建立が盛んなこと ⑥勤務評定 ⑦ _____ 天皇 ⑧ _____ 年からの院政開始のこと ⑨御一代 ⑩退位された後も ⑪ _____ ⑫ _____ ・ _____ ⑬ _____ ⑭東宮坊。ここでは皇太子の意 ⑮ _____ 天皇が天皇の位をつぐ ⑯ _____ 天皇の治世 ⑰ _____ ⑱ _____ ⑲ _____ ⑳ _____]

[院政] (P20 対応史料)

㊦ ____の横暴『____』

①____の院は、賀茂川の水、双六の②賽、③____、是れぞ④**朕**が心に随はぬ者と、常に仰せの有りけるとぞ申し伝へたる。
[①____法皇 ②さいころ ③____の僧兵 ④____法皇]

㊦ ____の意義— ____の世—『____』 by ____

サテ大治ノノチ久寿マデハ、又①(ア)院、②____院ノ御アトニ世ヲシロシメシテ、③**保元元年**七月二日④(ア)院失セサセ給テ後、
④**日本国ノ乱逆**ト云コトハ起コリテ後、____ノ世ニナリニケルナリ。
[①____法皇 ②____法皇 ③____年 ④____]

[平氏政権] (P21 対応史料)

㊦ 平氏の繁栄『____』

……①**六波羅殿**の②御一家の君達といひてしかば、③**花族も栄耀**も面をむかへ肩をならぶる人なし。されば④**入道相国**の⑤**三じうと**、平大納言____卿のたまひけるは、「**此一門にあらざらむ人は皆人非人なるべし**」とぞのたまひける。かゝりしかば、いかなる人も相⑥構て其ゆかりにむすばれむとぞしける。
⑦**吾身**の栄花を極るのみならず、一門共に繁昌して、嫡子重盛、内大臣の左大将、次男宗盛、中納言の右大将、三男知盛、三位中将、嫡孫維盛、四位少将、惣じて一門の公卿十六人、⑧**殿上人**卅余人、諸国の受領、衛府、諸司、都合六十余人なり。世には又人なくぞみえられける。……
日本秋津嶋は纔に____箇国、____知行の国 余箇国、既に半国にこえたり。其外____田畠いくらといふ数を知ず。
[①____。六波羅とは京都にある清盛の邸宅の所在地 ②公達。貴族の子息のこと ③花族も栄耀(英雄)も摂関家に次ぐ貴族の家柄 ④出家した____。____のこと ⑤小舅。____は清盛の妻時子の弟 ⑥何とかして ⑦____ ⑧四位・五位の貴族のうち、内裏清涼殿の殿上の間に昇ることを許された者 ⑧平徳子。高倉天皇の中宮であった]

[要点整理] —遷都の変遷—

天皇	年号	遷都	国名	備考(目的・理由・内容)
推古	____年 603年	飛鳥____ 飛鳥____	大和国 大和国	推古天皇が即位(592)した際の宮 推古天皇が崩御(628)した際の宮
舒明	630年 636年	飛鳥岡本宮 飛鳥田中宮	大和国 大和国	舒明天皇が即位(629)後に遷すが、火災で焼失(636) 飛鳥岡本宮が焼失したため、田中宮へ遷す
皇極	643年	飛鳥____	大和国	皇極天皇が即位(642)後に遷す。 乙巳の変(645)の舞台 となる
孝徳	645年	____	摂津国	朝鮮半島の政治情勢への迅速な判断・対応のため、大和の外港の難波津へ遷す
斉明	655年 655年 656年 660年	飛鳥板蓋宮 飛鳥川原宮 飛鳥岡本宮 ____	大和国 大和国 大和国 ____国	斉明天皇が重祚(655)した際の宮だが、火災で焼失(655) 飛鳥板蓋宮の焼失後の一時的な仮住まいの宮。のちに川原寺(のち弘福寺)となる 飛鳥板蓋宮の焼失後、斉明天皇が亡き夫の舒明天皇の旧宮地へ遷す 唐・新羅連合軍との戦いのために遷幸するが、 <u>この地で斉明天皇は崩御(661)</u>
天智	667年	____	____国	唐・新羅連合軍の侵攻に対処するため、琵琶湖に面する水上交通の要地の近江に遷す
天武	672年	____	大和国	天智天皇・大友皇子の拠点である近江の大津宮から離れ、旧来の勢力圏の飛鳥に戻す
持統	____年	____	大和国	____山・____山・____山(大和三山)に囲まれる最初の本格的な____
元明	____年	____	大和国	____山・____山・____山に囲まれる唐の____を模倣した本格的な____
聖武	740年 744年 745年 745年	____ ____ ____ ____	____国 ____国 ____国 大和国	藤原広嗣の乱などの政治不安、飢饉・疫病などの社会不安を恐れて遷す 藤原広嗣の乱などの政治不安、飢饉・疫病などの社会不安を恐れて遷す 藤原広嗣の乱などの政治不安、飢饉・疫病などの社会不安を恐れて遷す 大仏造営に反対する反叛から盗賊・放火が頻発したため、平城京に戻す
桓武	____年 ____年	____ ____	____国 ____国	<u>仏教政治の弊害を絶つため・水陸交通の便がよい地だから</u> 洪水の頻発など長岡京の都市機能の問題、 <u>早良親王の怨霊を桓武天皇が畏怖したため</u>
安德	____年 1180年	____ ____	____国 山城国	源頼政の挙兵(1180)後、____が平家一門の別荘地である福原に遷す 公家たちの反対が多く、 <u>福原遷都から半年後に平安京に戻す</u>
明治	____年	____	東京府	江戸開城(1868)後、江戸を政治的中心とする論が一般になったため

回 _____ 遷都『 _____ 』 by _____

また、①治承四年②水無月の比、にはかに③都遷り侍りき。いと思ひの外なりし事なり。おほかた、④この京のはじめを開ける事は、⑤_____の天皇の御時、都と定まりにけるより後、すでに⑥四百余歳を経たり。ことなることゆゑなくて、たやすく改まるべくもあらねば、これを世の人安からず憂へあへる、実にことわりにも過ぎたり。

されど、とかく⑦いふかひなくて、⑧帝より始め奉りて、大臣・公卿みな悉く移ろひ給ひぬ。世に仕ふるふどの人、たれか一人ふるさにとに残りをらむ。……人の心みな改まりれて、たゞ⑨_____をのみ重くす。⑩_____を用する人なし。⑪_____の領所を願ひて、東北の庄園を好まず。

その時おのづから事の便りありて、⑫津の国の⑬今の京に至れり。所のありさまを見るに、その地、程狭くて条里を割るに足らず。……⑭古京はすでに荒れて、⑮新都はいまだ成らず。ありとしある人は皆浮雲の思ひをなせり。

〔①_____年 ②6月2日 ③_____が_____へ遷都した ④平安京 ⑤桓武天皇が平安京に遷都した後、_____天皇が_____ (810)を経て都として確定したという意識を示すか ⑥正確には、菓子の変後だと370年、平安京遷都後だと386年 ⑦言う甲斐なくて。言つてもはじまらないので ⑧_____天皇 ⑨武家風に馬・鞍を用いる人 ⑩公家風に牛・馬を用いる人。当時の風俗が公家風から武家風へと急速に転換しつつあったことを示す ⑪西南海とは西海道・南海道のことで、いずれも平氏の勢力範囲。東北は東海道・東山道・北陸道で源氏の勢力が強く、荘園年貢の徴収状況などがよくなかった ⑫_____国。津とは難波津のこと ⑬_____ ⑭_____〕

回 _____ (東国支配の承認)『 _____ 』 by _____

①寿永二年閏十月十三日)……又語りて云く。……抑、_____・_____・(ア)三道の庄園国領、本の如く領知すべきの由、宣下せらるべきの旨、(イ)申し請ふ。仍て宣旨を下さるるの処、②(ア)道許りは_____を恐るるに依り、其の宣旨を成されず。(イ)これを聞かば、定めて鬱を結ぶか。……

〔①_____年 ②頼朝は_____道・_____道・_____道の軍事的支配権の承認を朝廷に要求したが、_____法皇は都を占拠している_____に配慮し、_____道を除外して、頼朝の_____道・_____道の軍事的支配権を認めた。〕

回 _____・_____の設置—設置の経緯—『 _____ 』

①文治元年十一月)十二日辛卯。……凡そ②今度の次第、関東の重事たるの間、沙汰の篇、始終の趣、太だ思し食し煩ふの処、因幡前司③_____申して云く、「世已に④濃季にして、⑤鼻悪の者、尤も秋を得るなり。天下に反逆の輩有るの条、更に断絶すべからず。而るに_____道の内に於いては、御居所たるに依て、⑥静謐せしむと雖も、⑦奸慝を定めて他方に起らんか。これを相鎮めんが為、毎度、⑧東土を発遣せらるゝは、人々の煩ひなり。国の費えなり。此の次を以て、諸国に御沙汰を交へ、_____・_____毎に、_____・_____を補せられば、強ちに怖るゝ所有るべからず。早く申し請はしめ給ふべし」と云々。⑨二品、殊に⑩甘心し、此の儀を以て⑪治定す。本末の相応、忠言の然らしむ所なり。

〔①_____年 ②_____の弟の_____と叔父の_____が反逆し、_____法皇が頼朝追討の院宣を下したこと ③_____ ④末の世 ⑤極悪な行いをする者 ⑥安らかに治まっている ⑦悪賢く、秩序を乱す者 ⑧関東武士 ⑨_____ ⑩満足 ⑪決定する〕

回 _____・_____の設置をめぐる交渉①—幕府の記述—『 _____ 』

①文治元年十一月)廿八日丁未、諸国平均に_____・_____を補任、②権門勢家庄公を論ぜず、_____段別_____升を宛て③課すべきの由、今夜、④北条殿、⑤藤中納言経房卿に謁し申すと云々。

〔①_____年 ②荘園・国衙領(公領)を問わず ③徴収する ④_____ ⑤中納言藤原経房〕

回 _____・_____の設置をめぐる交渉②—公家の反発—『 _____ 』 by _____

①文治元年十一月)廿八日丁未、陰晴定まらず。伝へ聞く、_____の代官②北条丸、今夜③経房卿に謁すべしと云々。又聞く、件②北条丸以下の郎従等、相分ちて_____・_____・_____・_____の諸国を賜はり、④庄公を論ぜず、(ア)段別_____升を宛て⑤催すべし。昔に(ア)の催のみに非ず、惣じて以て田地を⑥知行すべしと云々。凡そ言語の及ぶ所に非ず。

〔①_____年 ②_____。北条丸の丸は蔑称 ③中納言藤原経房 ④_____と_____ (_____) ⑤徴収する ⑥支配する〕

Ⅲ ①ー の 追討の院宣ー『小松美一郎所蔵文書』

……勅を奉るに、近曾①関東の成敗と称し、天下の政務を乱し、纔に②將軍の名を帯ぶると雖も猶以て幼稚の齡に在り。然る間彼の朝臣、偏に言詞を救命に俟り、恣に裁断を③都鄙に致す。剩へ己が威を耀かし、④皇憲を忘れるが如し。これを政道に論ずるに、謀反と謂ふべし。早く五畿七道の諸国に下知し、⑤彼の朝臣の身を追討せしめよ。……

⑥承久三年五月十五日

[① 年の命令 ② 。当時二歳 ③ 都市や農村 ④ 天皇の定めた法令 ⑤ 上皇が命じた ⑥ 年]

Ⅲ ②ー尼將軍 のよびかけー『 』

(①承久三年五月)十九日壬寅、……②二品、家人等を③簾下に招き、④秋田城介景盛を以て示し含めて曰く、皆心を一にして承るべし。是れ最期の詞なり。⑤故右大將軍朝敵を征罰し、⑥関東を草創してより以降、官位と云ひ、俸禄と云ひ、其の恩既に山岳よりも高く、⑦溟渤よりも深し。報謝の志浅からんや。而るに今逆臣の讒に依て、⑧非義の綸旨を下さる。名を惜しむの族は、早く⑨方康・胤義等を討ち取り、三代將軍の⑩遺跡を全うすべし。但し⑪院中に参ぜんと欲する者は、只今申し切るべし者、郡参の士悉く命に应じ、且つは涙に溺みて返報を申すに委しからず、只命を輕んじて恩に酬いんことを思ふ。

[① 年 ② ③ すだれの下 ④ 安達景盛 ⑤ ⑥ を開設 ⑦ 大海 ⑧ 追討の院宣 ⑨ 朝廷側に加わった藤原秀康・三浦胤義 ⑩ 残した所領や家 ⑪ 上皇側]

Ⅲ ③ー南北朝時代における承久の乱論ー『 』 by

高官ニノボリ、守護ノ職ヲ給、コレミナ①法皇ノ勅裁也。②ワタクシニヌスメリトハサダメガタシ。③後室ソノ跡ヲハカラヒ、久ク彼ガ權ヲトリテ、人望ニソムカザリシカバ、下ニハイマダキズ有トイフベカラズ。一応ノイハレバカリニテ④追討セラレンハ、⑤上ノ御トガトヤ申ベキ。……

[① 法皇 ② 不法に政権を奪い取ったというようなものではない ③ ④ の追討 ⑤]

Ⅲ ー の設置ー『新編追加』

①去々年の兵乱以後、諸国の②庄園郷保に補せらるる所の地頭、沙汰の条々一、③ の事

右、宣旨の状の如くば、④仮令、田畠各町の内、町は領家国司の分、丁は地頭の分、⑤広博狭小を嫌はず、⑥此の率法を以て免給の上、は段別に升を充て行はるべしと云々。……

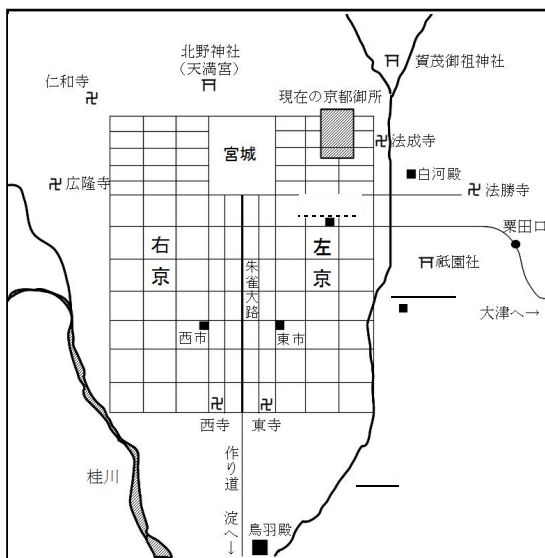
⑦承応二年七月六日

⑧前陸奥守判

⑨相模守殿

[① ② ③ 地頭に配分された収益・収入 ④ たとえば ⑤ その土地に少々の広い狭いがあっても関係なく ⑥ ⑦ 年 ⑧ 執権 ⑨ 六波羅探題 宛てた書状]

[鎌倉・平安京要図] (P23 対応地図)



[平安京要図]



[鎌倉要図]

Ⅱ ①一式目制定の趣旨－『 』

さてこの①(ア)をつくれ候事は、なにを②本説として注し載せらるるの由、人さだめて③謗難を加ふる事に候か。ま事にさせる④本文にすがりたる事候はねども、たゞ_____の推すところを記され候者也。……この①(ア)は只かなをしれる物の世間におほく候ごとく、あまねく人に⑤心えやすからせんために、武家の人へのはからひのためばかりに候。これにより⑥京都の御沙汰、_____のおきて聊もあらたまるべきにあらず候也。……

⑦貞永元年九月十一日

⑧武蔵守在 ⑨駿河守殿

〔①_____. 式は法式、目は条目のこと ②確かな根拠。_____ ③非難 ④典拠となる漢籍などの文書 ⑤理解し易いように ⑥_____ ⑦_____年 ⑧執権_____ ⑨泰時の弟である六波羅探題_____に宛てた〕

Ⅲ ②一式目の制定－『 』

(①貞永元年八月)十日戊午、②武州造らしめ給ふ_____, 其の篇を終へらる。③_____箇条なり。今日以後、④訴訟の是非は、固く此の法を守りて、裁許せらる可きの由定めらるると云々。是れ即ち⑤淡海公の律令に比す可きか。彼は海内の⑥集筑、是は関東の⑦鴻臚なり。

〔①_____年 ②武蔵守_____ ③51 箇条の誤り ④裁判における訴人(原告)と論人(被告)双方の主張 ⑤_____. _____を編集 ⑥手本 ⑦すばらしい宝〕

Ⅳ ③一式目の内容－『 』

一、諸国_____人奉行の事(第三条)

右、①右大將家の御時定め置かるる所は、②_____・謀叛・殺害人等の事なり。而るに近年、代官を郡郷に分ち補し、③公事を④庄保に充て課せ、_____に非ずして国務を妨げ、_____に非ずして⑤地利を貪る。所行の企て甚だ以て無道なり。……

一、諸国の地頭、年貢所当を⑥抑留せしむること(第五条)

右、年貢を抑留するの由、⑦本所の訴訟あらば、即ち⑧結解を遂げ⑨勘定を請くべし。……

一、⑩御下文を帯ぶると雖も知行せしめず、⑪年序を経る所領の事(第八条)

右、当知行の後、_____ヶ年を過ぐれば、⑫大將家の例に任せて⑬理非を論ぜず⑭改禁に能はず。……

一、_____養子の事(第二十三条)

右、⑮法意の如くばこれを許さずと雖も、⑯大將家御時以来⑰当世に至るまで、其の子無きの女人等、所領を養子に譲り与ふる事、⑱不易の法⑲勝計すべからず。加之、⑳都鄙の例先蹤惟れ多し。評議の処尤も信用に足るか。

〔①_____ ②守護が任国内の御家人を、_____にかりだすこと。謀叛・殺害人の逮捕を加えた三項目が_____ ③雑税と夫役 ④荘園と公領 ⑤土地からの収益 ⑥納めること ⑦_____ ⑧決算 ⑨裁定を受ける ⑩將軍やその意を受けて幕府政所が出した文書 ⑪一定の年数 ⑫_____ ⑬ことの当否 ⑭別の者と交代させること ⑮_____による見解 ⑯当時の將軍は_____ ⑰_____ (かわることのない法) ⑱数え切れないほど多い ⑲都市や農村〕

Ⅴ 蒙古の牒状『東大寺尊勝院文書』

①上天の②眷命せる③大蒙古国皇帝、書を④日本国王に奉る。⑤朕惟ふに、古より小国の君は境土相接すれば、尚ほ⑥講信修睦に務む、況んや我が祖宗、天の明命を受け、⑦区夏を⑧奄有す。遐方異域の威を畏れ徳に懷く者、悉く数うべからず。……(ア)は朕の⑨東藩なり。日本は(ア)に密通し、開国以来、亦時として_____に通ぜり。⑤朕が躬に至りては、⑩…素の使も以て和好を通ずること無し。尚ほ王の国これを知ること未だ⑪…審ならざるを恐る。故に特に使を遣はし、書を持して⑤朕が志を布告せしむ。

〔①天帝 ②いつくしむ ③皇帝_____ ④……天皇 ⑤_____ ⑥交信しあって仲良くする ⑦中国全土 ⑧土地を所有して主となる ⑨諸侯の国(属国のこと) ⑩一人の使い ⑪細かくわかること〕

〔執権政治の展開〕(P24 対応史料)

㊦ _____『金剛三昧院文書』

①(ア)す 備後国神崎庄②(イ)以下③所務条々の事

右、当庄の_____高野山金剛三昧院内遍照院④雄掌行盛と、_____阿野侍従殿(季継)御代官助景との⑤相論、当庄②(イ)以下所務条々の事、⑥訴陳に番ふと雖も、当寺知行の間、別儀を以て①(ア)せしむ。田畠・山河以下の②(イ)は_____せしめ、⑦各一田の所務を致すべし。

〔①和解・示談 ②所領 ③荘園・公領の管理、収入に関する事務 ④寺務に当たる役僧の職名 ⑤訴訟 ⑥訴訟の際、原告と被告の双方が主張を応酬しあう事 ⑦排他的・独占的に支配が行われること〕

㊦ _____国 _____荘民の訴状『高野山文書』

①_____ノ上村百姓ラツ、シテ言上

一 ランサイモク(御材木)ノコト。アルイワ②チトウ(地頭)ノ③キヤウシャウ(京上)、アルイワ④チカフ(近夫)トマウシ(申し)、カクノコトクノ人フ(人夫)ヲ、チトウ(地頭)ノカタエ(方へ)セメツカワレ候へハ、フマヒマ(手間暇)候ワス候。ソノノコリ、ワツカニモレノコリテ候人フ(人夫)ヲ、サイモク(材木)ノヤマイタシ(山出し)エ、イデタテ(出立て)候エハ、⑤テウマウ(逃亡)ノアト(跡)ノムギマケ(麦蒔け)ト候テ、ライモトシ(追い戻し)候イヌ。ブレラ(俺等)カコノムギ(麦)マカヌ(蒔かぬ)モノナラハ、メコトモ(妻子供)ヲライコメ(追い込め)、ミミヲキリ、ハナヲソキ、カミヲキリテ、アマニナシテ、ナワ・ホタシ(縄・鉾し)ヲウチテ、サユナマント(苛まん)候ウテ、セメセンカウセラレ(責め折檻せられ)候アイタ、ランサイモク(御材木)イヨイヨヅナワリ(遅なわり)候イヌ。……

⑥_____ケンチ(建治)_____カンネン(元永)元年十月廿八日

〔①_____国 _____荘民 ②_____のこと ③京上。 _____により、京都に上ることをさす ④_____ ⑤_____ ⑥建治元年。 _____年〕

〔執権政治の展開〕(P25 対応史料)

㊦ _____『保暦間記』

爾ルニ弘安ノ比ハ、藤原①(ア)権政ノ仁ニテ、陸奥守に成て並ぶ人なし。其故ハ相模守②(イ)ノ③舅ナリケレバ也。然ル所ニ、④弘安七年四月四日、②(イ)三十四歳ニシテ出家同日⑤酉時死去シ畢。嫡子⑥(ウ)生年十四歳ニテ、同七月七日彼ノ跡ヲ継テ將軍ノ執権ス。①(ア)彼ノ外祖ノ儀ナレバ愈々驕リケリ。……其比⑥(ウ)ガ_____平左衛門尉⑦(エ)ト申有リ。又権政ノ者ニシテ…
…爰ニ①(ア)・⑦(エ)、中惡シテ互ニ失ハントス。

〔①_____ ②_____ ③泰盛は自分の娘を時宗に嫁がせていた ④_____年 ⑤午後6時 ⑥_____ ⑦_____〕

㊦ _____『_____』

①関東御事書の法

一、②質券売買地の事 ③永仁五年三月六日

右、地頭御家人買得の地に於いては、④本条を守り、(ア)簡年を過ぐるは、⑤本主取り返すに及ばず。⑥(ウ)並びに⑦凡下の輩買得の地に至りては、⑧(イ)の遠近を謂はず、⑤本主これを取り返すべし。

⑨関東より_____に送らるる御事書の法

一、⑩_____を停止すべき事

一、質券売買地の事

右、所領を以て或いは質券に入れ流し、或いは売買せしむるの条、_____等⑪佐僚の基なり。向後に於いては、停止に従ふべし。以前の⑫売却の分に至りては、⑤本主⑬領掌せしむべし。但し、或いは御下文・⑭下知状を成し給ひ、或いは知行(ア)簡年を過ぐるは、公私の領を論ぜず、今更相違有るべからず。若し⑮制符に背き、濫妨を致す輩有らば、罪科に処せらるべし。

次に⑥(ウ)・⑦凡下の輩の質券買得地の事。⑧(イ)を過ぐると雖も、売主知行せしむべし。

〔①幕府の法令 ②質流れになった土地 ③_____年 ④_____第八条のいわゆる「_____」に基づく ⑤_____ (売り主) ⑥幕府と主従関係を結んでいない武士 ⑦_____。具体的には金融業者である_____をさす ⑧_____カ年の年限 ⑨幕府から六波羅探題に送られた法令 ⑩一度結論が出た裁判を、再度申し立てること ⑪困窮する原因。困窮の原因には_____・_____・_____が挙げられる ⑫売却 ⑬領有して支配すること ⑭土地の譲与・売却を承認する文書 ⑮この文書の内容〕

〔建武の新政〕(P26 対応史料)

Ⅱ _____『_____』

去程に、京都には①君より②還幸なりしかば御迎に参られける③卿相④雲客⑤かうさう花をなせり。今度忠功をいたしける⑥_____以下供奉の武士其数をしらず。⑦宝祚は二条内裏なり。_____より以来、武家の沙汰として政務を恣にせしかども、⑧三年の今は天下一統に成しこそめづらしけれ。①君の御聖断は⑨_____のむかしに立帰て武家安寧に⑩民屋謳歌し、いつしか諸国に_____をさだめ、③卿相④雲客各其階位に登りし体、実に目出かりし善政なり。……御聖断の趣、五畿七道八番にわけられ、③卿相を以て頭人として(ア)と号して新たに造らる。是は先代_____の沙汰のたつ所也。……むかしのごとく_____をかる。⑪新田の人々を以て_____にして諸家の輩を⑫詰番せらる。⑬点の興廢を改めて、**今の例は昔の新儀なり。**朕が新儀は未来の先例たるべしとて、新たなる勅裁漸く聞えり。……

……爰に京都の聖断を聞奉るに_____・(ア)をゝかるといへども、近臣臨時に⑭内奏を経て非義を申し行なう間、⑮繪言朝に変じ暮に改りし程に、諸人の⑯浮沈を返すが如し。或は先代滅亡の時に遁来る輩、又⑰高時の一族に被官の外は、寛宥の儀をもて死罪の科を宥めらる。又、天下一同の法をもて安堵の⑱_____を下さるといへども、⑲所帯をめざる輩、恨をふくむ時分、公家に口ずさみあり。⑳_____なしといふ詞を好みつかひける。

〔①_____天皇 ②行幸から帰ること ③公卿 ④昇殿を許された人 ⑤行粧。旅支度のこと ⑥_____・_____ ⑦天皇の位 ⑧_____年 ⑨天皇親政のもっとも理想的に行われた、_____・_____天皇の治世 ⑩民もほめたたえ ⑪_____をはじめとして一族で首脳を固めたことをいう ⑫当番 ⑬昔の先例にとらわれないで ⑭近臣や女官を通して密かに天皇に訴えること ⑮天皇の言葉 ⑯事態が急に変わるということ ⑰14代執権北条高時 ⑱天皇の意思を伝える文書 ⑲所領を没収された人々 ⑳新政府に_____が登用されていない〕

Ⅲ 若狭国太良荘農民の訴状『東寺百合文書』

①_____御領②若狭国太良御庄百姓等謹みて言上す。
……右、③明王聖主の御代と罷り成り、随つて諸国の④御所務は旧里に帰し、天下の士民(ア)等、皆以て貴き思を成すの条、其の隠れ無き者なり。……⑤開東御滅亡、今は⑥当寺御領と罷り成り、(ア)等喜悦の思を成すの処、④御所務曾て以て⑦御内御領の例に違はず、剩へ新增せしめ⑧巨多の御使を付せられ、⑨当時農業の最中⑩阿責せらるるの間、⑪愁吟にたえざるによって、⑫子細を勸し言上す。

〔①教王護国寺 ②現在の_____県小浜市 ③_____天皇 ④年貢・公事・夫役などの負担 ⑤鎌倉幕府の滅亡 ⑥東寺。教王護国寺 ⑦北条氏得宗が地頭であった時の慣例 ⑧たくさんの負担を課され ⑨現在 ⑩責め苛む ⑪我慢できない ⑫事情を書き上げて申し上げる〕

Ⅳ _____への風刺ー『_____』

口遊 ①去年八月_____落書
此比都ニハヤル物。夜討強盗②謀_____。③召人早馬虚騒動。生頸還俗④自由出家。俄大名迷者。安堵思賞虚軍。本領ハナル、訴訟人。文書入タル細葛。追従護人禅律僧。_____スル成出者。⑤器用⑥堪否沙汰モナク。モルハ人ナキ⑦_____。
〔①_____年 ②偽物の論旨 ③四人 ④正式の手続きを経ずに出家すること ⑤適正 ⑥能力の有無 ⑦雑訴決断所〕

Ⅴ _____一幕政の基本方針ー『_____』

(ア)元の如く①_____たるべきか、②他所たるべきや否やの事
……就中、(ア)郡は、_____に③右幕下始めて武館を構へ、_____に_____朝臣天下を并吞す。_____に於いては、尤も吉土と謂ふべきか。爰に禄多く権多く、驕を極め欲を恣にし、悪を積みて改めず。果たして④滅亡せしめんぬ。縦ひ他所たりと雖も、近代⑤覆車の轍を改めずば、⑥傾危何の疑ひ有るべけんや。……然らば居処の荒廢は、政道の善惡に依るべし。是れ人凶は宅凶に非ざるの謂なり。但し、諸人若し遷移せんと欲せば、衆人の情に随ふべきか。

政道のこと

一 儉約を行わるべき事。……近日⑦_____と号して、専ら⑧過差を好み、⑨綾羅錦繡・精好銀剣・風流服飾、目を驚かさざるは無し。頗る物狂と謂ふべきか。富者は、いよいよこれを誇り、貧者は及ばざるを恥づ。
一 諸国の守護人、ことに政務の⑩器用を挾ぶるべき事。……
……以前_____箇条、大概斯くの如し。⑪_____、⑫老賣の余胤を受くると雖も、已に草野の⑬庸愚たり。恣くも政道治否の諮詢を蒙り、和漢古今の⑭訓誡を撫ふ所なり。方今諸国の⑮王亥未だ止まず。尤も⑯蹕蹕有るべきか。……遠くは_____・_____両聖の徳化を訪ひ、近くは_____・_____父子の行状を以て、近代の師となす。

〔①_____ ②_____ ③_____のこと ④鎌倉幕府の滅亡 ⑤車が転覆することで北条氏の失政をさす ⑥傾いてしまう危険性 ⑦派手に見栄を張ること ⑧奢侈 ⑨美しい衣服 ⑩能力ある者、熟練者のこと ⑪旧鎌倉幕府評定衆の_____ ⑫法律家の血を引く ⑬平凡で愚かなこと ⑭教え諭すこと ⑮戦争 ⑯身を慎むこと〕

〔南北朝の動乱と合一〕(P27 対応史料)

Ⅷ _____ 令『 _____ 』

一 寺社①(ア)領の事 ②観応三年七月廿四日
③諸国擾乱に依り、寺社の荒廃、①(ア)の④坐籠、近年倍増せり。而るに適静謐の国々も、武士の⑤濫吹未だ休まずと云々。
……次に _____・_____・_____三ヶ国①(ア)領 _____の事、⑥ _____所として、当年一作、軍勢に預け置くべきの由、 _____人等に相触れ
訖んぬ。半分に於いては、宜しく①(ア)に分ち渡すべし。若し預人、⑦事を左右に寄せ、去渡さざれば、一円に①(ア)に返付
すべし。
〔①荘園 ② _____ 年 ③ _____ ④苦境 ⑤乱暴 ⑥兵粮米の徴収先として指定された所領 ⑦あれこれの言い訳をして〕

Ⅷ _____ 令『 _____ 』

一 寺社①本所領の事 ②応安元年六月十七日
③禁裏仙洞の御料所、④寺社一円の仏神領、⑤ _____等、他に異なるの間、かつて _____の儀あるべからず、固く武士の妨を停
止すべし。その外の諸国①本所領は、暫く⑥半分を相分けて下地を雑掌に沙汰し付け、向後の知行を全うせしむべし。
〔①一般の荘園 ② _____ 年 ③ _____の荘園 ④ _____が地頭を置かずに支配している荘園 ⑤ _____氏の氏長者が世襲する荘園
⑥荘園の土地を半分に分け、その土地の半分の支配を雑務担当の雑掌にゆだね、今後の支配を守護が行う事実上の下地中分〕

Ⅷ _____『吉田文書』

① _____の事、連々②兼瀬卿を以て申し合はせ候の処、入眼の条珍重に候。③ _____帟座有るべきの上は、④御讓国の儀式
を為すべきの旨、其の意を得候。自今以後、⑤兩朝の御流⑥相代はりて御讓位治定せしめ候ひ畢んぬ。就中、諸国の⑦国衙は悉
く皆御計たるべく候。⑧長講堂に於ては、諸国分は一円⑨持明院殿の御進止たるべく候。
〔①南北朝の合一 ②吉田(卜部)兼瀬 ③皇位を象徴する鏡・剣・勾玉の三つの祭器 ④讓位。 _____天皇から _____天皇への
讓位 ⑤南朝の大覚寺統と北朝の持明院統 ⑥兩統迭立 ⑦国衙領 ⑧長講堂領。長講堂は後白河法皇の持仏堂で、皇室領莊
園はその名義になっていた ⑨ _____天皇〕

〔日明貿易〕(P28 対応史料)

Ⅷ 日明貿易の開始①— _____の国書(1401)—『 _____』by _____

①日本准三后某、書を②大明皇帝陛下に上る。日本国開闢以来、③聘問を④上邦に通ぜざること無し。⑤某、幸にも⑥国鈞を乗
り、海内に虞れ無し。特に⑦往古の規法に遵ひて、⑧ _____をして⑨ _____に相副へしめ、好を通じて⑩方物を献ず。……
〔①太上太后・皇太后・皇后に準じた地位。 _____のこと ②明の第二代皇帝 _____(_____) ③諸侯が使者を遣わすこと ④
中国 ⑤ _____ ⑥国政 ⑦ _____ ⑧博多の商人 ⑨義満の側近 ⑩特産品〕

Ⅷ 日明貿易の開始②—明の国書(1402)—『 _____』by _____

……茲①爾、 _____源 _____、心王室に存し、君を愛するの誠を懷き②波濤を踰越し、使を遣して来朝し、……③朕甚嘉す。
……今使者道彝一如を遣し、④太統曆を班示し、⑤正朔を奉ぜしめ、⑥錦綺二十匹を賜う。……
〔① _____ ②海を越えて ③明の第二代皇帝惠帝(建文帝) ④明の曆 ⑤中国の曆のこと。中国の曆を用いることは明を宗
主国として臣属することを意味する ⑥錦と綾絹〕

〔中世の社会経済〕(P30 対応史料)

㊦ _____『新編追加』

諸国の____, ①田を刈取るの後、其の跡に(ア)を蒔く。田(ア)と号して、____等件の麦の②所当を徴取すと云々。租税の法豈然るべけんや。自今以後田(ア)の②所当を取るべからず。宜しく農民の③依怙たるべし。此の旨を存じ、備後・備前両国の御家人等に下知せしむべきの状、仰せに依て執達件の如し。

④文永元年四月廿六日

〔①_____のこと ②_____ ③_____ ④_____年〕

㊦ _____『_____』by _____

①阿麻沙只村に宿して日本を詠ふ

日本の農家は、秋に水田を耕して大小(ア)を種き、明年初夏に大小(ア)を刈りて②苗種を種き、秋初に__を刈りて(イ)を種き、冬初に(イ)を刈りて大小(ア)を種く。一水田に一年__たび種く。及ち③川塞がれば則ち水田と為し、④川決すれば⑤田と為す。
〔①摂津国(兵庫県)尼崎 ②種の苗 ③川の水をせきとめて田に水を入れると ④川のせきをきって水を出すと ⑤陸田〕

㊦ _____『蜷川家文書』

定 _____の事、①京銭・②打平等を限る

右、③唐銭に於ては、善悪をいとはず、④少瑕を求めず、悉く以て諸人相互に取り用ふべし。……

〔①南京銭。明から輸入された粗悪銭 ②小さい銭をうち広めた悪銭 ③宋・元・明銭 ④少しのきず〕

〔中世の社会経済〕(P31 対応史料)

㊦ 惣村—____(____・____)—『今堀日吉神社文書』

定 ①_____の事 合 ②延徳元年十一月四日

一、③惣ヨリ屋敷請候て、村人ニテ無キ物置くへからさる事

一、惣の地ト私ノ地ト④サイメ相論は金ニテすますヘシ

〔①現在の滋賀県八日市市今堀町 ②1489年 ③村の自治組織 ④土地境界の争い〕

〔室町幕府の動揺〕(P32 対応史料)

㊦ _____(____)『_____』by _____

(①正長元年)九月口日、一天下の②(ア)蜂起す。____と号し____・____・③寺院等を破却せしめ、雑物等恣にこれを取り、④借錢等悉くこれを破る。⑤官領これを成敗す。凡そ亡国の⑥基、これに過ぐべからず。日本開百以来、(ア)の蜂起は是れ初めなり。

〔①_____年 ②一般庶民。支配者が見下した総称 ③_____などの高利貸をしていた ④借用証文 ⑤_____ ⑥原因〕

㊦ 私徳政の宣言『_____』

①正長元年ヨリサキ者②カンヘ四カンカウニ③ヲキメアルヘカラス

〔①_____年 ②神戸四ヶ郷 ③_____〕

㊦ _____『薩戒記』

(①正長二年正月二十九日)……或人曰はく。____国の(ア)、②旧冬の京辺の如く蜂起す。国中の(イ)を悉く攻むるの間、③諸庄園代加之④守護方の軍兵、彼らの為に或いは命を失ひ、或いは追落さる。一国の騒動希代の法なりと云々。凡そ(ア)、(イ)をして国中に在らしむべからざる所と云々。乱世の至なり。仍て⑥____入道発向し了んぬ者。

〔①_____年 ②_____ ③国内の荘園代官 ④_____の治める守護方の兵士 ⑤播磨国守護_____〕

㊦ _____(____)『看聞御記』

(①嘉吉元年六月)廿五日、晴。昨日の儀粗聞く。一献両三献、猿楽初時分、内方どゞめく。②何事ぞと御尋ね有るに、雷鳴かなど③三条申さるるの処、御後の障子引あけて、武士数輩出て則ち、④公方を討ち申す。……⑥(ア)落ち行き、追懸けて討つ人無し。未練誼ふ量り無し。諸大名同心か、其の意を得ざる事なり。所詮、(ア)討たるべき御企露頭の間、遮って討ち申すと云々。自業自得果して無力の事か。⑥將軍此の如き犬死、古来其の例を聞かざる事なり。

〔①_____年 ②_____が尋ねた ③三条実雅 ④_____ ⑤_____ ⑥_____〕

Ⅳ _____(_____)『建内記』

(①嘉吉元年九月三日)…近日、②向辺の(ア)蜂起す。_____と号し、御_____と称して、借物を破り、③少分を以て押して質物を請く。緯④江州より起る。…今日、法性寺の辺に此事有りて火災に及ぶ。_____多勢を以て防戦するも猶承引せず。……今(ア)等、⑤代始に⑥此の沙汰は先例と称すと云々。言語道断の事なり。

(同十日)…今度土一揆蜂起の事、土蔵一衆まず⑦堂領に訴え千貫の賄賂を出す。

(同十四日)…定む、徳政の事。…右、⑧二国平均の沙汰たるべき旨、触れ仰せられ訖ぬ。

〔①_____年 ②四辺 ③少しの銭で質物を取り返す ④_____国 ⑤6代將軍_____から7代將軍_____への代替わり ⑥正長の土一揆の時も、その年初めに4代將軍足利義持が病死したことがきっかけとなって起きた。それを先例だと称している ⑦_____ ⑧一国平均の徳政令〕

Ⅴ _____(_____)「政道の混乱」『_____』

①応仁丁亥ノ歳、天下大ニ動乱シ、ソレヨリ永ク_____悉ク乱ル。其起ヲ尋ルニ、_____將軍ノ七代目ノ將軍_____公ノ天下ノ成敗ヲ②有道ノ_____ニ任セズ、只③御台所、或ハ④香樹院、或ハ春日局ナド云、理非ヲモ弁エズ、⑤公事政道ヲモ知り給ワザル。⑥青女房・⑦比丘尼達、計ラヒトシテ酒宴淫楽ノ紛レニ⑧申沙汰セラレ、……嗚呼⑨鹿苑院殿御代ニ(ア)四季ニカハリ、⑩普慶院殿ノ御代ニ成、一年ニ二度カハリケル。⑪当御代臨時ノ(ア)トテ、⑫太嘗会ノ有リシ十一月ハ九ヶ度、十二月ハ八ヶ度也。又彼借錢ヲ破ラントテ、前代未聞_____ト云事ヲ⑬此御代ニ十三ヶ度迄行レケレバ、⑭倉方モ⑮地下方ヘ皆絶ハテケリ。……

〔①_____年 ②徳のある ③_____ ④香樹院・春日局とも政治に影響を与えた女性 ⑤裁判 ⑥香樹院のこと ⑦春日局のこと ⑧訴訟を取り次ぐ ⑨_____ ⑩_____ ⑪_____ ⑫_____ ⑬幕府御用の土倉 ⑭一般の土倉〕

Ⅵ _____の出現『_____』by _____

一 (ア)といふ者、長く停止せらるへき事

……①此たびはじめて出来る(ア)は、超過したる悪党也。其故は洛中・洛外の諸社・諸寺・②五山・十刹・公家・③門跡の滅亡は、彼らが所行也。

〔①_____ ②室町時代の臨済宗の寺院格式制度 ③皇族・公家が住持する格式の高い寺院〕

Ⅶ _____『_____』by _____ら

(①文明十七年十二月十一日)一、今日_____集会す。同じく一國中の_____等群集す。今度②両陣の③時宜を申し定めんが為の故と云々。然るべきか、但し、又④_____の至なり。

(同十七日)……自今以後に於いては両_____方は國中に入るべからず。本所領共は各本の如くたるべし。⑤_____等一切これを立つべからずと云々。⑥珍重の事なり。

(文明十八年二月十三日)一、今日山城国人、⑦_____に会合す。⑧國中の掟法猶以てこれを定むべしと云々。……

〔①_____年 ②_____後も引き続き対立していた_____軍と_____軍 ③処理の判断 ④下剋上 ⑤新設の関所 ⑥めでたい ⑦_____ ⑧_____〕

Ⅷ _____『蔭涼軒日録』

(①長享二年六月二十五日)……②今晨、香嚴院に於いて叔和西堂語りて云く、今月五日越前府中に行く。其れ以前③越前の合力勢④賀州に赴く。然りと雖も、一揆衆二十万人、⑤_____が城を取り回く。故を以て、同九日城を攻め落さる。皆⑥生害して、⑦富樫家の者一人これを取立つ。

〔①_____年 ②今朝 ③_____の派遣した朝倉氏の援軍 ④_____国(_____県) ⑤_____城 ⑥自害 ⑦_____〕

Ⅸ _____『実悟記拾遺』

①泰高ヲ_____トシテヨリ、(ア)トリ立テ富樫ニテ候アヒダ、(ア)等ノウチツヨク成テ、近年ハ②(ア)ノ持タル国ノヤウニナリ行キ候。

〔①富樫泰高 ②約_____年間、百姓による自治が続いた〕

〔戦国時代〕(P33 対応史料)

回 氏の分国法『 』 by

一、百姓、地頭の①年貢所当相つとめず、他領へ罷り去る事、盗人の罪科たるべし。仍かの百姓②許容のかたへ、申届くるのうへ、
③承引いたさず候はゞ、④格護候族同罪たるべきなり。
〔①年貢その他の負担 ②匿っているところ ③承知して引き受けること ④匿うこと〕

因 氏の分国法―― ー『 () 』 by

一、 氏の事、①是非に及ばず② を加ふべし。但し取り懸ると雖も③ せしむるの輩に於いては、罪科に処すべからず。
〔①理由のいかんを問わず ②処罰 ③堪えること。我慢すること〕

回 氏の分国法―― ー『 () 』 by

一、 口論堅く停止の事、……此の旨に背き互に勝負に及ばば、①理非に寄らず双方② すべし。
〔①理由のいかんを問わず ②処罰〕

因 氏の分国法―私婚の禁止―『 』 by

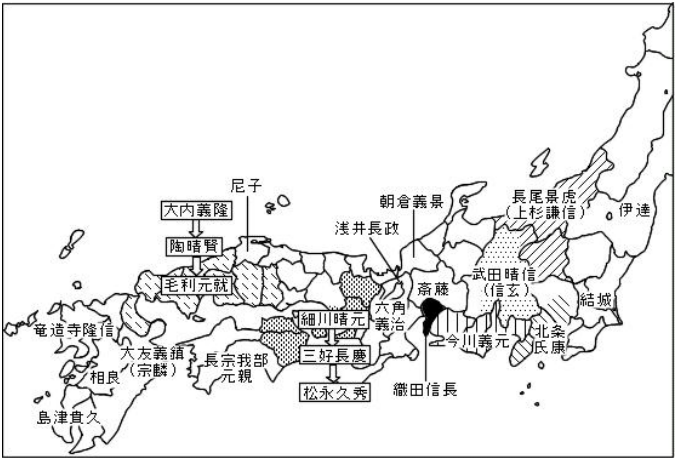
一、① 兩國の輩、或② わたくしとして他国より嫁を取、或婿に取、娘をつかはす事、自今以後之を停止し畢ぬ。
〔① 〃 〃の兩國 ②今川氏の許可を得ないで勝手に〕

因 氏の分国法―家臣の城下町集住―『 () 』 by ()

一、 〃が館之外、国内〓城郭を構へさせまじく候。①惣別②分限あらん者、 〃へ引越、郷村には代官ばかり置かる可き事。
〔①総じて ②禄高の多い有力な家臣〕

〔戦国大名の勢力図・分国法〕(P33 対応地図)

※は家訓(子孫や家臣の心構えを説いた訓戒)



分国法(家法)	制定年
朝倉孝景条々(朝倉敏景十七箇条)※	1479～1481 年
相良氏法度(相良家法度)	1493～1555 年
大内氏掟書(大内家壁書)	1495 年頃
早雲寺殿二十一箇条※	不明
今川仮名目録	1526 年
今川仮名目録追加	1553 年
塵芥集(伊達氏)	1536 年
甲州法度之次第(信玄家法)(武田氏)	1547 年
結城氏新法度(結城家法度)	1556 年
新加制式(三好氏)	1562～1573 年
六角氏式目(義治式目)	1567 年
長宗我部氏掟書(長宗我部元親百箇条)	1596 年

出自	代表的な戦国大名
守護大名	〃氏(摂津・阿波)・結城氏(下野)・〃氏(駿河)・〃氏(甲斐)・〃氏(南近江)・〃氏(周防)・〃氏(豊後)・〃氏(薩摩)
守護代	〃氏(豊後)・〃氏(越前)・〃氏(尾張)・斎藤氏(長井規秀が継ぎ斎藤道三となる)(美濃)・尼子氏(出雲)・〃氏(周防)・〃氏(阿波)
国人	〃氏(陸奥)・〃氏(北近江)・松平氏(徳川氏)(三河)・〃氏(安芸)・〃氏(土佐)・〃氏(肥前)・相良氏(肥後)
不明	北条氏(相模)・斎藤氏(美濃) ※近年の研究では、後北条氏は室町幕府政所執事の伊勢氏を出自とする説が有力

〔ヨーロッパ人の来航〕(P34 対応史料)

□ _____『_____』by _____

①天文癸卯秋八月二十五日丁酉、我が②西村の小浦に③一大船有り、何れの国より来れるかを知らず、船客百余人、其の④形類せず、其の語通ぜず、見る者以て奇怪と為す。……⑤賣胡の長二人有り、一は⑥至良叔舎と白ひ、一は⑦嘉利志多依孟太と曰ふ。手に一物を携ふ。長さ二三尺。其の体為るや、⑧中通り外は直くして、重きを以て質と為す。
……⑨_____其の価の高くして及び難きを言はず、而ち蜜種の⑩_____を求め、以て⑪家珍となす。
〔①_____年 ②_____の港 ③_____船 ④容貌・服装が似ていない ⑤ポルトガルの商人 ⑥フランシスコ・ゼイモト ⑦キリシタとアントニオ・ダ・モタ ⑧中は空洞で外はまっすぐ ⑨種子島の島主_____ ⑩_____を二挺購入 ⑪家宝〕

□ キリスト教の伝来『_____』by _____

_____年八月、①聖母の祭日、②サンタ・フェーのパウロの故国なる③_____に着きたり。彼の親戚その他は大なる愛情を示して我等を迎へたり。……日本に付きては我等が見聞して知り得たる所を左に述べべし。
〔①マリア昇天日(太陽暦八月十五日) ②ザビエルを案内したヤジローの洗礼名 ③_____の到着〕

□ _____の発展『_____』by _____

_____の町は甚だ広大にして大なる商人多数あり。①此町は②_____市の如く③執政官に依りて治めらる。……
〔①_____ ②イタリアの自由都市。ベネチアともいう ③_____人の_____〕

〔織豊政権(織田信長)〕(P35 対応史料)

□ _____の焼打ち『_____』by 太田牛一

(①元龜二年)九月十二日、②散出を取詰め、_____・③三王廿一社を初め奉り、霊仏・霊社・僧坊・経巻、④_____宇三残さず、時に雲霞の如く⑤焼き払い、灰燼の地となるコソ哀なれ……
〔①1571年 ②比叡山 ③近江坂本の_____の本宮・摂社・末社をあわせた二十一社 ④一屋も残さず ⑤_____が焼き打ちを行った〕

□ _____『八幡町共有文書』

定①_____山下町中
一、②当所中③_____として仰せ付けらるるの上は、④諸座・⑤諸役・⑥諸_____等、悉く免許の事。
一、往還の商人、⑦上海道は之を相留め、⑧上下共当町に至り⑨寛宥すべし。
一、分国中_____を行なふと雖も、⑩当所中は免除の事。
一、⑪_____の儀、国中の馬の売買、悉く当所に於て仕るべき事。
⑫天正五年六月日
〔①安土山の下の城下町 ②_____ ③新儀商人の営業を認めて自由な市場にすること ④座の特権や_____ ⑤棟別銭・兵糧米などの課役 ⑥いろいろな名目の雑税 ⑦_____のこと ⑧上りは京都へ行くこと。下りは京都から来ること ⑨立ち寄って宿泊する ⑩免除する理由は、徳政令が商業の発展を阻害し町民を不安に陥れるため ⑪馬を売買する商人 ⑫_____年〕

□ _____『多聞院日記』

(①天正八年九月)廿六日、②当国中寺社・本所・諸寺・諸山・③国衆、悉く以て一円ニ④_____出すべきの旨、悉く以て相触れられたんぬ。⑤沈思々々……
〔①1580年 ②_____国 ③大和国土着の豪族で興福寺の衆徒として勢力をはった ④_____。所領の台帳やその写しを差し出すので指出と称した ⑤慎重に考えねばならない〕

Ⅱ _____『松浦文書』

- 一、日本は _____ たる処、①きりしたん国より②邪法を受け候儀、太以て然るべからず候事。
 一、其国部の者を近付け、③ _____ になし、④ _____ を打破の由、前代未聞に候。国郡⑤在所知行等給人に下され候儀は⑥当座の事に候。……
 一、⑦(ア)⑧其知恵の法を以て、心ざし次第⑨ _____ を持ち候と⑩思召され候へハ、右の如く⑪且域の仏法を相破る事曲事に候条、⑦(ア)儀日本の地ニハおかせられ間敷候間、今日より _____ 且の間ニ用意 仕り、帰国すべく候。……
 一、⑫黒船の儀ハ _____ の事に候間、⑬各別に候の条、年月を経、諸事売買いたすべき事。

⑭ _____ 十五年六月十九日

- 〔① _____ ・ _____ 両国 ② _____ ③信徒 ④パテレン追放令(宣教師追放令)が出された背景。宣教師が寺院や神社を破壊していること・ポルトガル人の商人が日本人を奴隷として外国人に売買していること・ _____ が _____ にを寄進したことが挙げられる ⑤村 ⑥しばらくの間のこと ⑦宣教師 ⑧キリスト教の教義と自然科学や医学の知識 ⑨信者 ⑩ _____ がお思いになった ⑪日本 ⑫ _____ 船・ _____ 船 ⑬それとは別(南蛮貿易に関しては特別に継続する) ⑭ _____ 年〕

Ⅲ _____『 _____ 』

- 一、諸国 _____、脇指、弓、やり、てつはう、其外武具のたぐひ所持候事、堅く御停止候。其①子細は、入らざる道具をあひたくはへ、 _____ ②所当を難渋せしめ、③自然、 _____ を企て、④(ア)にたいし非儀の動をなすやから、勿論御成敗有るべし。然れば、其所の田畠不作せしめ、 _____ ついえになり候の間、其⑤国主、④(ア)、代官として、右武具悉く取りあつめ、進上致すべき事。
 一、右取をかるべき刀、脇指、ついえにさせらるべき儀にあらず候の間、今度⑥大仏御建立の釘、かすかひに仰せ付けらるべし。然れば、今生の儀は申すに及ばず、来世までも百姓たすかる儀に候。
 一、百姓は農具さへもち、耕作専に仕候へハ、子々孫々まで長久に候。百姓御あはれミをもって、此の如く仰せ出され。誠に国土安全万民快樂の基也。……

⑦ _____ 十六年七月八日 (_____ 朱印)

- 〔①理由 ②年貢以外の雑税 ③もしも ④土地の小領主 ⑤大名 ⑥京都 _____ の大仏殿建立 ⑦ _____ 年〕

Ⅳ _____『小早川家文書』

- 一、①奉公人、② _____ ・③ _____ ・④小者・⑤あらし子に至る迄、⑥去七月⑦ _____ 江御出勢より以後、新儀ニ町人百姓ニ成候者之在らば、其町中⑧地下人として相改、一切をくべからず。若かくし置ニ付てハ、其一町一在所御成敗を加へらるべき事。……

⑨ _____ 天正十九年八月廿一日 (秀吉朱印)

- 〔①武家奉公人。以下の「侍・中間・小者・あらし子(身分上これらは全て武士として扱われる)」の総称。 ②武士に仕える若党などの従者。一応武士身分に属する ③武士より下級の雑卒 ④武家で雑用に使われた者 ⑤戦場での雑役に従事した武家の使用人の最下級の者 ⑥ _____ 年 ⑦秀吉の奥州の _____ 平定のための出兵 ⑧百姓 ⑨ _____ 年〕

Ⅴ _____『吉川家文書』

急度申し候

- 一、①当関白様従り六十六ヶ国へ② _____ の儀仰せ出され候の事。……
 一、家数、人数、男女、老若共ニ一村切ニ書付けらるべき事。

③ _____ 天正十九年三月六日

- 〔① _____。前関白は秀吉をさすが、当関白は _____ をさす ② _____ のこと ③1591年。1592年の誤りと考えられている〕

Ⅵ 朝鮮出兵の目的『前田家文書』

- 一、①殿下陣用意、油断有るべからず候。来年正二月比、進発為るべき事。
 一、②高麗都、去二日落去候。然る間 弥々急度御渡海成され、此度大明国迄も残らず仰せ付けられ、大唐の関白職御渡し成さるべく候事。
 一、③大唐の都へ④獻慮うつし申すべく候。其の用意有るべく候。明後年行幸たるべく候。……

⑤ _____ 天正武十年五月十八日 (_____ 朱印)

- 〔① _____。殿下とは関白を呼ぶ語 ② _____ の都。 _____。現在のソウル ③明の都。 _____。唐は中国をさす一般名詞 ④天皇。 _____ 天皇のこと ⑤ _____ 年〕

㊦ ①一検地の強行ー『浅野家文書』

一、仰せ出され候趣、①____并____共ニ合点行き候様ニ能々申聞かすべく候。②自然③相届かざる覚悟の輩之れあるに於ては、____にて候ハバ、其もの城へ追入れ、各相談じ、一人も残置かず、④なでぎりニ申し付くべく候。百姓以下ニ至るまで相届かざるニ付てハ、一郷も二郷も悉く④なでぎり仕るべく候。六十余州堅く仰せ付けられ、出羽・____迄そさうニハさせらる間敷候。たとへ⑤亡所ニ成り候ても苦しからず候間、⑥其意を得べく候。……自然各⑦退屈するに於ては、⑧関白殿御自身御座成され候ても、仰せつけらるべく候。急与此返事然るべく候也。

(⑨____十八年)八月十二日 秀吉朱印 ⑩浅野弾正少弼どのへ

〔①地侍 ②もしも ③不服従の者 ④皆殺し(切り捨て) ⑤耕作者がいなくなって荒れ果ててしまった土地 ⑥そのつもりでやるように ⑦怠ける ⑧____ ⑨____年 ⑩____(五奉行の一人)〕

㊦ ②一検地の方法ー『西福寺文書』

右今度御検地を以て相定むる条々

- 一、①____尺____寸の棹を以て、②____間____間、③____歩____反ニ相極むる事。
- 一、田畠并④在所の上中下見届け、⑤斗代相定むる事。
- 一、⑥口米壹石ニ付いて式升宛、其外役夫一切出すべからざる事。
- 一、⑦____を以て年貢を⑧納所致すべく候。売買も同じ升たるべき事。

⑨慶長三年七月十八日

〔①____尺____寸＝一間 ②____間×____間＝____歩 ③300歩＝1段(反) ④村のことだが、ここでは屋敷地のこと ⑤____ ⑥____(雑税) ⑦____。戦国時代に京都で使用された枡。江戸時代から全国標準となった ⑧納入 ⑨1598年〕

①学問・武芸 ②法令 ③この条項に違反し、____(____)藩主の____は____(領地没収)された ④新たに ⑤変わったことを企て ⑥許可なく、勝手に ⑦江戸に参勤する時の作法。つまり、寛永令のように参勤交代を制度化したものではない]

〔①学問・武芸 ② 万石以上を持つ者。大規模な知行を持つ大名と、小規模な知行を持つ小名 ③国元と江戸の交替 ④当時の旧暦では1月～3月までが春。4月～6月までが夏。7月～9月までが秋。10月～12月までが冬 ⑤米500石(約75トン)を積むことができる船 ⑥領内の港で物資の移出入を禁止すること〕

一、①天子諸芸能の事、第一御____也。……

一、②撰家為りと雖も、其③器用無きは、④三公・撰関に任ぜらるべからず。況んや其外をや。

一、⑤武家の____は、公家当官の外為るべき事。

一、⑥改元、漢朝の年号の内、吉例を以て相定むべし。……

一、⑦____の寺住持職、⑧先規希有の事也。近年猥りに____の事、且は⑨藤次を乱し、且は官寺を汚し、甚だ然るべからず。向
後に於ては、其器用を撰び、……申し沙汰有るべき事。

〔①天皇 ②撰関に就任し得る最上位の家格。____・____・____・____・____の五撰家 ③才能 ④____・____・____
⑤武家の官位は、公家の官位とは別に扱う ⑥元号の制定 ⑦天皇の勅許で高僧に与えられる法衣 ⑧以前 ⑨僧の序列〕



㊦ _____『御当家令条』

- 一、諸宗^①法式、相乱すべからず、若不行儀の輩之有るに於ては、急度沙汰に及ぶべき事。
一、一宗法式を存ぜざるの僧侶、寺院^②住持為るべからざる事。

③寛文五年七月十一日

〔①掟 ②住職 ③____年〕

㊦ _____『御触書寛保集成』

- 一、^①来年より^②御料私領共に本田畑に____作申間敷旨、仰せ出され候。
一、^③田方に____作り申す間敷事。
一、田畑共に、油の用として____作り申す間敷事。

〔①1644年。この法令は1643年8月26日付で出されている ②幕領と大名領 ③水田〕

㊦ _____『徳川禁令考』

- 一、^①身上能き百姓は田地を買取り、弥宜しく成り、^②身軀成らざる者は(ア)、^③沽却せしめ、猶々身上成るべからざるの間、
^④向後(ア)売買停止たるべき事。

⑤____二十年末三月

〔①暮らし向き ②生活の苦しい者 ③売却 ④今後の田畑の売買を禁止する ⑤____年〕

㊦ _____『教令類纂』

- 一、朝起きを致し、朝草を刈、昼は田畑耕作にかゝり、晩ニハ繩をなひ、^①たハらゝをあみ、何ニてもそれぞれの仕事、油断無く仕るべき事。
一、酒・茶を買^②のミ申間敷候。妻子同前の事。
一、百姓は、衣類の儀、^③布・____より外は帯・衣裏にも仕る間敷事。
一、たばこ^④のミ申間敷候。是ハ食にも成らず、^⑤結句以来、煩ニ成ものニ候。……
右の如くニ物毎念を入れ、^⑥身持をかせぎ申べく候。……年貢さへすまし候得ば、百姓程心易きものハ之無く、よくよく此趣を心がけ、子々孫々迄申伝へ、能々身持をかせぎ申すべきもの也。

⑦慶安二年丑二月廿六日

〔①俵 ②飲む ③ ④吸う ⑤結局は ⑥身上をあげるように稼ぐ ⑦____年〕

㊦ _____一寛文十三年令(1673年令)一『憲教類典』

- 一 (ア)、(イ)、各田畑持候^①太積り、(ア)____石以上、(イ)は____石以上、それより内ニ持候者は石高猥りに分け申間敷旨御公儀様より仰せ渡され候間、今迄以後其旨堅く相守り申すべき旨仰せ付けられ畏奉り候。若相背申し候ハズ、何様の^②曲事ニも仰せ付けらるべく候事。
〔①おおよその見積もり ②処罰〕

㊦ _____改正一正徳三年令(1713年令)一『新選憲法秘録』

一田畑配分の儀御書付
高____石 地面____町

- 右の定より少く分ケ候儀停止たり。尤 方分ニ限らず、残り高も此定より少し残べからず。然ル上は____石地面____町より少き田地持ち、子供を初め諸親類の内江、田地配分相成らず候間、^①厄介人有る者ハ、^②在所ニて耕作の働ニて^③渡世致させ、或は相応の^④奉公ニ差し出すべき事。
〔①次男・三男などの家長の被扶養者 ②農村 ③生計をたてる ④都市の商人や富裕な農民のもとへ働きに出すこと〕

㊦ 為政者の農民観

- (江戸初期) _____ ……^①東照宮上意に、「郷村の百姓共は死なぬ様に、生ぬ様に」と… (『^②_____』)
(江戸初期) ^③_____ ……百姓は財の余らぬやうに____なきやうに治むること道なり (『^④_____』)
(江戸中期) ^⑤_____ ……胡麻の油と百姓は絞れば絞るほど出るものなり (『^⑥_____』)
〔①____ ②高野常道が著したと伝わる ③家康の側近 ④本多正信が著したと伝える政治教訓書 ⑤享保の改革期の…… ⑥____の著した経世書〕

Ⅲ _____『糸割符由緒書』

①黒船着岸の時、定置②年寄共、③糸のねいたさざる以前、諸商人(ア)へ入るべからず候。糸の値相定候上は、万望次第に商売致すべき者也。

④慶長九辰年五月三日

右の節、⑤御定の題糸高

_____百丸、_____百式拾丸、(ア)百丸

〔①ここでは_____船のこと ②_____を管理した商人。糸年寄のこと ③_____産 ④_____年 ⑤分配率のこと〕

Ⅲ _____『長崎実録大成』

一、①文禄ノ初年より長崎、____、堺ノ者御_____を頂戴して、②広南、③東京、④占城、⑤柬埔寨、⑥六昆、⑦太泥、⑧暹羅、台湾、⑨呂宋、⑩阿媽港等ニ商売として渡海する事御免之有り。……

〔①1592年 ②ベトナム南部の安南 ③ベトナム北部のハノイ付近 ④ベトナム南部 ⑤カンボジア ⑥タイの一部、_____日本町の長から_____がその太守となった ⑦マライ半島東岸中部の港 ⑧タイ ⑨フィリピンのルソン島 ⑩マカオ〕

Ⅲ _____船の来航『異国日記』

一、_____より日本へ、今度初めて渡海の船、万①商売方の儀、相違無く仕るべく候。渡海仕るに付てハ、②諸役免許せしむべき事。

一、③江戸に於て望の所ニ屋敷之を遣すべき間、…

④慶長十八年八月廿八日

〔①貿易 ②関税 ③イギリス商館は江戸に設置予定だったが、実際は_____に置かれた ④_____年〕

Ⅲ _____年(____年)鎖国令— _____以外の渡航禁止—『武家厳制録』

一、異国え①(ア)の外、舟遣すの儀、堅く停止の事。

一、(ア)の外、日本人異国へ遣し申す間敷候。……

一、異国え渡り住宅仕り之有る日本人来り候は、死罪に申し付くべく候。但、是非に及ばざる②仕合之有りて、異国ニ逗留いたし、____年より内ニ罷帰る者ハ、③穿鑿を遂げ、日本にとり申すべきに付きてハ御免、併異国え亦立帰るべきにおゐては、死罪に申し付くべき事。

一、異国船につみ来り候④白糸、直段を立候て、残らず⑤五ヶ所へ⑥_____仕るべきの事。

⑦寛永十年二月廿八日

〔①従来の朱印状の他に、老中に出した許可状である奉書を携えた貿易船 ②やむをえない理由 ③取り調べ ④_____産の上質の_____ ⑤_____・_____・_____・_____の5カ所 ⑥分配 ⑦_____年〕

Ⅲ _____年(____年)鎖国令—日本人の渡航禁止—『教令類纂』

一、異国え日本の船遣すの儀、堅く停止の事。

一、異国え渡り住宅仕り之有る日本人来り候ハ、_____申し付くべき事。

①寛永十二年

〔①_____年〕

Ⅲ _____年(____年)鎖国令—南蛮人子孫の追放—『徳川禁考令』

一、①南蛮人の子孫残し置かず、詳ニ堅く申し付くべき事。

〔①_____人の子孫〕

Ⅲ _____年(____年)鎖国令— _____船の来航禁止—『御当家令条』

一、_____国御制禁成され候_____宗門の儀、其趣を存知ながら、彼の法を弘むるの者、今に①密々差渡るの事。

一、宗門の族、_____を結び、②邪儀を企つれば、則御諷諭の事。

一、_____同宗旨の者隠れ居所え、③彼の国よりつゞけの物送り与ふる事。

右茲に因り、自今以後、④かれうた渡海の儀、之を停止せられ訖。此上若し差渡るニおゐてハ、其船を破却し、并乗来る者速に斬罪に処せらるべきの旨、仰せ出さる者也。仍執達件の如し。

⑤寛永十六年卯七月五日

〔①密かに日本にやってくる。密航のこと ②悪いことを企む。具体的には_____のこと ③_____ ④_____船のこと ⑤_____年〕

回 _____ 『御触書寛保集成』

一 ①跡目の儀、(ア)は②存生の内③言上を致すべし。④(イ)に及び之を申すと雖も、之を用うべからず。然りと雖も、其父____以下の輩は(イ)為りと雖も、其⑤品に依り之を立つべし。____歳以下のもの(ア)を致すに於ては、⑥吟味の上許容すべし。

⑦寛文三年八月五日

[①跡継ぎ ②生前 ③幕府に届ける ④死の直前 ⑤種類によっては ⑥よく調べた上 ⑦1663 年。末期養子の禁は 3 度緩和されており、1651 年の際には 17 歳以上 50 歳未満までの者に末期養子を認めたが、17 歳以下 50 歳以上の場合認めなかった。しかし、家綱時の 1663 年武家諸法度の発布に伴い、17 歳以下の場合には吟味の上認めるように改訂された。その後、綱吉時の 1683 年武家諸法度発布により、50 歳以上の場合にも吟味の上、末期養子を認めるように改訂された]

回 _____ 『御触書寛保集成』

一、文武____を励し、____を正すべき事。

一、養子は同姓相応の者を撰び、若之無きにおゐては、由緒を正し、①存生の内②言上致すべし。五拾以上十七以下の輩③末期に及び養子致すと雖も、④吟味の上之を立つべし。縦、実子と雖も筋目違たる儀、之を立つべからざる事。

附、⑤殉死の儀、弥制禁せしむる事。

⑥天和三年七月 廿五日

[①生前 ②幕府に届ける ③死の直前 ④よく調べた上 ⑤主人の死に際して、家臣も自殺して死後も主人に奉仕すること ⑥1683 年]

回 _____ 『御当家令条』

生類憐愍の儀、前々より仰せ出され候処、下々にて左様之無く、①頃旦疵付候(ア)共度々之有り、不届の至に候。向後②疵付候手負(ア)主筋極候て、脇より露頸致候ハ、③一町の越度たるべし。并④辻番人の内に隠し置きあらはるゝにおゐてハ、⑤相組中越度たるべき事。

[①この頃 ②犬を傷つけたことが、他に知れないように手段を講じた上で、後からその事実が露見したなら ③当事者の居住する町内全体 ④1629 年辻斬り防止のため大名や旗本が武家屋敷の辻(十字路)に設けた番人 ⑤辻番の費用を負担するために武家などによって構成される組のこと]

回 _____ の貨幣改鑄『 _____ 』 by _____

今①____が議り申す所は、②御料すべて____石、歳々に納めらるゝ所の金は凡ソ七十六七万両余。……されば、今国財の足らざる所、凡ソ百七、八十万両に余れり。…しかるに、只今、③御蔵にある所の金、わづかに三十七万両にすぎず。…④前代の御時、歳ごとに其出る所の入所に倍増して、国財すでにつまづきしを以て⑤元禄八年の九月より⑥金銀の製を改造らる。これより此かた、歳々に収められし所の⑦公利、総計金凡ソ五百万両、これを以てつねにその足らざる所を補ひしに、同十六年の冬、⑧大地震によりて傾き壊れし所々を修治せらるゝに至て、彼歳々に収められし所の⑦公利も忽につきぬ。

[①勘定奉行 _____ ②____(____) ③幕府の御蔵金 ④5 代将軍 _____ ⑤____年 ⑥____の鑄造 ⑦悪貨改鑄による差額の利益。____のことをさす ⑧南関東大地震。江戸に大被害を及ぼした]

回 _____ 『教令類纂』

一、①人方商売の法、凡一年の船数②口船③奥船合せて____艘、凡て(ア)高____貫目に限り、其内④(イ)三百萬斤を渡すべき事。

一、____人商売の法、凡一年の船数____艘、凡て(ア)高____貫目に限り、其内(イ)百五十萬斤を渡すべき事。……

⑤正徳五年正月十一日

[①中国人 ②中国本土からの中国船 ③東南アジア諸地域から廻航する中国船 ④一斤は 160 匁。600 グラム ⑤____年]

[貨幣経済の浸透] (P48 対応史料)

回 貨幣経済の浸透『 _____ 』 by _____

……①当時ハ②旅宿ノ境界ナル故、____無テハナラヌ故、米ヲ売テ金ニシテ、商人ヨリ物ヲ買ヒテ日々ヲ送ルコトナレバ商人主ト成テ武家ハ客也。故ニ③諸色ノ直段、武家ノ④心儘ニナラスコト也。武家皆⑤____ニ住スル時ハ、米ヲ売ラズニ事スム故、商人米ヲ欲シガルコトナレバ、武家主ト成テ商人客也。サレバ諸色ノ直段ハ武家ノ心儘ニ成ル事也。是レ皆⑥点聖人ノ⑦広太甚深ナル智慧ヨリ出タル⑧万古不易ノ掟也。

[①この頃。____の頃 ②旅宿先にいるような不安定な境遇 ③様々な物品 ④思い通りにならない ⑤領地 ⑥中国の聖人 ⑦広く深い ⑧永久に変わらない]

㊦ 〃 『御触書寛保集成』

御^{おん}〃ニ召し置かれ候^{さうろう}御家人^{ごけにん}、御代々^{おんだいだい}段々^{だんだん}相増し候^{あひま}。①御^{おん}〃も先規^{せんき}よりハ多く候得共^{さうろう}、②御切米^{おきまい}御扶持^{ごふち}方^{かた}、其外^{そのほか}③表立^{おもてだて}ち候^{さうろう}御用筋^{ごようすぢ}の渡方^{わたりかた}ニ引合^{ひきあ}候ては、④畢竟^{ひつきやう}年々^{ねんねん}不足^{ふそく}の事ニ候^{こと}。……⑤今年^{ことし}ニ至^{いた}て御切米^{おきまい}等も相渡^{あひわたり}し難く、⑥御仕置^{ごしぢ}筋^{すぢ}の⑦御用^{ごよう}も⑧御手^{ごて}支^しの事ニ候^{こと}。それニ付^つ、御代々^{おんだいだい}御沙汰^{ごさた}之^の無き事ニ候得共^{さうろう}、⑨万石以上^{まんせきいじやう}の面々^{めんめん}より⑩(ア)差^さし上げ候様^{さうよう}ニ仰せ付けらるべしと思召^{おも}し、左候^{ひだりさうろう}ハねば、御家人^{ごけにん}の内数^{うちかず}百人^{ひゃくにん}、⑪御扶持^{ごふち}を召放^{めいはな}さるべきより外^{ほか}は之^の無く候故^{ゆゑ}、御恥辱^{ごちじよく}を顧みられず仰せ出され候^{さうろう}。高^{たか}〃石ニ付^つ(ア)〃石^{いし}積み差^さし上げらるべく候^{こと}。……之^のに依^より、⑫在江戸^{あてご}〃充^{あて}御免成^{ごめん}され候間^{かん}、緩々^{ゆる}々々^{ずず}休息^{きゅうし}いたし候様^{さうよう}ニ仰せ出され候^{こと}。
〔①天領からの貢租収入 ②幕府の蔵入米から〃・〃に支給される俸禄 ③経常支出の支払高と比べれば ④結局 ⑤〃年 ⑥一般行政関係 ⑦費用 ⑧差しつかえる ⑨〃石以上の石高のある〃 ⑩〃のこと。「米」の字を分解すると「八」と「木」になる ⑪幕府の蔵米から支給される俸禄 ⑫〃での江戸滞在期間を〃に免除する〕

㊦ 〃 の高札 『御触書寛保集成』

一、諸国^{しよこく}御料所^{ごりやうじよ}又は私領^{しりやう}と入組^{いりぐみ}候^{さうろう}場所^{ばうしよ}にても、(ア)〃成^なるべき場所^{ばうしよ}之^の有^あるに於^おてハ、其所^{そのところ}の御代官^{ごだいかん}、地頭^{ぢとう}并^{ひやう}百姓^{ひやくしやう}申し談じ、何^{いづれ}も②得心^{とくしん}の上^{うへ}(ア)〃取立^{とりだて}候^{さうろう}③仕形^{しかた}、④委細^{ゐさい}絵図^{えず}・書付^{かきつけ}ニしるし、五畿内^{ごきない}は〃(イ)〃、西国^{さいごく}・中国^{ちゆうごく}筋ハ〃(イ)〃、北国^{ほくごく}筋・関八州^{かんぱっしゅう}ハ〃(イ)〃え願出^{ねがひい}づべく候^{こと}。
〔①〃(〃) ②納得 ③方法 ④詳細〕

㊦ 〃 『御触書寛保集成』

①諸役人^{しよやくにん}役柄^{やくばう}に应ぜざる②小身^{しょうしん}の面々^{めんめん}、前々^{まへまへ}より御^ご③役料^{やくりやう}定め置かれ下^{くだ}され候处^{さうろ}、知行^{ちやうぎ}の④高下^{こうげ}之^の有^ある故^{ゆゑ}、今迄^{こん}定め置かれ候御役料^{ごやくりやう}にてハ、小身の者^{しょうしんのもの}御奉公^{ごほうこう}統兼^{とうけん}申すべく候^{こと}。之^のに依^より、今度^{こんど}御吟味^{ごぎんみ}之^の有^あり、役柄^{やくばう}により其場所^{そのばうしよ}不相^{ふあ}応ニ小身^{しょうしん}にて御役勤候者^{ごやくきんさうろうもの}ハ、御役勤候内御^{ごやくきんさうろう}〃仰せ付けられ、御役料^{ごやくりやう}増減^{ぞうげん}之^の有^あり。別紙^{べつし}の通り相極^{さうごく}候^{こと}。此旨^{このめい}申し渡すべき旨^{めい}仰せ出され候^{こと}。……
⑥三千石より内ハ
三千石の高ニ成し下^{くだ}さるべく候^{こと} 大目付^{おほめづ}・町奉行^{ちやうばうぎやう}・御勘定奉行^{ごかんだいばうぎやう}
〔①〃・〃 ②役職を勤めるのに不相応に禄高の低い者 ③在職中、加増された手当て ④禄高の多い者と少ない者 ⑤役高に達しない家禄の者に在職中のみ不足分を支払う ⑥大目付・町奉行・勘定奉行の基準家禄。家禄が 3000 石に達しない者がこれらの職に就いた場合、不足分の足高の支給を受けた〕

㊦ 〃 (購入肥料)の普及『〃』 by 〃

……近年^{きんねん}段々^{だんだん}①新田新築^{しんてんしんしき}に成^{なり}て、草^{くさ}一本^{いっぽん}をば毛^もを抜^ぬごとく大切に^{たいせに}しても、年中^{ねんぢゅう}田地^{でんち}へ入^いるゝ程^{ほど}の②株^{くさ}たくはへ兼ね^{かね}る村々^{むらむら}之^の有^あり、古^{いにし}へより②株^{くさ}の馬屋^{うまや}ごへにて耕作^{くわさく}を済^すしたるが、段々^{だんだん}③金^{かね}を出^いして色々^{いろ}の糞^{ふん}しを買^かひ事^{こと}④世^よに専^{せん}ら多^{おほ}し。……
〔①新田を開発できるところは開発しつつして ②馬・牛などの飼料とする草ばかりでなく刈敷をふくむ ③〃 ④世間〕

㊦ 〃 『御触書寛保集成』

近年^{きんねん}①金銀^{きんぎん}出入^{でいりだん}段々^{だんだん}多く成^{なり}り、②〃寄合^{よしかい}の節^{ふし}も此儀^{このぎ}を専^{せん}ら取扱^{とりあつか}い、③〃訴訟^{そご}ハ④末^{すえ}に罷^{まかり}成^{なり}、評定^{へうてい}の本旨^{ほんし}を失^うひ候^{さうろう}。借金^{しやうきん}銀^{ぎん}・⑤買懸^{かひけん}り等の儀^ぎハ、人々^{ひと}⑥〃の上^{うへ}の事ニ候得^{さうろう}ば、自^{みづか}今^けは⑦三奉行所^{さんばうぎやうしよ}にて⑧済口^{さいぐち}の取扱^{とりあつか}い致^{いた}す間敷^{まがし}候^{こと}。併^ひ欲心^{よくしん}を以^{もつ}て事を⑨巧^{たく}み候^{さうろう}出入^{でいりだん}ハ、不届^{ふとど}を糾明^{きうめい}いたし、御仕置^{ごしぢ}申し付^{つけ}くべく候^{こと}。……
〔①金銭貸借関係の訴訟。金公事という ②老中・三奉行などで構成される政務・訴訟を採決する最高機関 ③一般の訴訟 ④取り扱いがおろそかになる ⑤ツケで買うこと ⑥訴訟当事者間の話し合い ⑦〃・〃・〃の三奉行 ⑧〃 ⑨企てる〕

㊦ 〃 『徳川禁考令』

盗人御仕置^{ぬすびとごしぢ}の事^{こと}(第五十六条)
一、人を殺し盗^{ぬす}いたし候もの 引廻^{ひきまわ}の上^{うへ} 獄門^{ごくもん}
一、追剥^{おひはぎ}いたし候もの 獄門^{ごくもん}

㊦ 〃 への風刺『享保世話』

上げ米といへ上げ米は氣にいらず 金納^{きんなん}ならば①しじうくろふぞ
〔①1 万石につき 100 石の上米は、金納ならば四十九両となる。これを「始終苦勞」とかけている〕

〔田沼時代〕(P49 対応史料)

回 _____ への風刺

役人の子は①にぎにぎをよく覚え

年号は②安永と替れども③諸色高直いまに④明和

⑤しや富士より高き米相場 火のふる江戸に砂の降とハ

〔①____のことを指している ②明和から安永に元号が替わった。「.....」の元号とかけている ③諸物物価 ④安永元年＝明和九年。「迷惑」と「.....」の元号をかけている ⑤「あさまし」と浅間山噴火(1783)をかけている〕

〔寛政の改革〕(P50 対応史料)

A _____ 『御触書天保集成』

此度①御蔵米取御(ア), (イ)②勝手向御救のため, ③蔵宿借金仕法御改正仰せ出され候事。

一, 御(ア)(イ), ③蔵宿共より借入金利足の儀は, ④向後⑤金壹兩二付銀六分宛の積り, ⑥利下げ申渡候間, 借り方の儀ハ, 是迄の通③蔵宿と⑦____に致すべき事。……

一, 旧来の借金は勿論, _____ヶ年以前⑧辰年まで二借請候⑨金子は, ⑩古借新借の差別なく, ⑪____の積り相心得べき事。……

〔①浅草蔵前より俸禄米を支給される武士 ②生計 ③____ ④今後は ⑤1ヶ月金1両につき銀6分ずつという1%の利息 ⑥利子の引下げ ⑦当事者間の話し合い ⑧.....年 ⑨借金 ⑩古い借金, 新しい借金 ⑪債権の破棄〕

回 _____ 『御触書天保集成』

近年御①物入相重なり候上, ②凶作等打続き, ③御手当・御救筋莫大に及び候に付, 追々御俸約の儀仰せ出され候得共, ④天下の御備, 御手薄ニこれ有り候ては相済まざる儀ニ思召し候。之に依り, _____の御例を以て上納米も仰せ付らるべく候……然しながら広大の御備の儀ニ候得ば, ⑤当時の御俸約のミを以て, 其手当ニ仰せ付けらるべき様もこれ無く候間, 高_____石に付, _____石の割合を以て, 米⑥戌年より⑦寅年迄五ヶ年の間, ⑧面々⑨領邑ニ⑩困殺いたし候様ニ仰せ出され候。

〔①幕府の支出 ②_____ ③飢えた民衆の救済のための支出 ④備荒貯蓄 ⑤現在 ⑥.....年 ⑦1794 年 ⑧諸大名がそれぞれ ⑨領地 ⑩_____〕

回 _____ 『御触書天保集成』

①在方より②当地え③出居候者, 故郷え立帰度存じ候得共, ④路用金調難く候か, 立帰候ても⑤衣食, 農具代など差支候ものは, 町役人⑥差添願出づべく候。⑦吟味の上夫々御手下さるべく候。……

〔①____ ②_____ ③離村し江戸に流入すること ④旅費 ⑤食料 ⑥介添え。付き添って世話をする ⑦審査〕

A _____ 『憲法類集』

①林太学頭江

②____の儀は, ③____以来御代々御信用の御事にて, 已ニ④其方家代々右学風維持の事仰せ付け置かれ候儀ニ候得共, 油断無く⑤正学励, 門人共取立申すべき筈に候。然処近來世上⑥種々新規の説をなし, ⑦____流行, 風俗を破り候類之有り, 全く⑧正学衰微の故ニ候哉, 甚だ相済まざる事ニて候。其方門人共の内にも右体の學術純正ならざるも, 折節は之有る様ニも相聞え, 如何ニ候。此度⑨緒取締厳重に仰せ付けられ, ⑩彦助, ⑪清助儀も⑫右御用仰せ付けられ候事に候得ば, 能々此旨申し談じ, 急度門人共異学相禁じ, 猶又, 自門に限らず他門ニ申し合せ, ⑬正学⑭講義致し, 人材取立候様相心掛申すべく候事。

〔①大学頭林信敬 ②_____ ③徳川家康が林羅山を登用した 1605(慶長 10)年 ④____ ⑤____のこと ⑥新学説。すなわち____・____・____など ⑦朱子学以外の儒学の学派を異学であるとした ⑧聖堂学問所 ⑨柴野栗山 ⑩岡田寒泉 ⑪右の御用。聖堂に属する儒官に登用されたこと ⑫講義・研究〕

回 _____ への風刺

世の中に①蚊ほどうるさきものはなし ②ぶんぶといふて夜るもねられず

③____の清きに魚のすみかねて もとの濁りの④____恋しき

〔①「かほど(これほど)」とかけている ②松平定信が奨励した「_____」とかけている ③_____は白河藩主 ④_____をさす〕

㊦ _____の檄文『改訂史籍集覧』

此節ハ_____愈^①高直に相成、(ア)の奉行并諸役人共^②万物一体の仁を忘れ^③得手勝手の政道を致し、_____へハ^④廻米の世話致し、天子御在所の_____へハ廻米の世話をいたさざる而已ならず、五升老升位の米を買になり候者共を^⑤召捕致し……此度有志の者と申合せ、^⑥下民を悩まし苦しめ候諸役人共を^⑦誅戮致し、引続き著に長じ居候(ア)市中金持の町人共を^⑧誅戮致すべく候間。
[①高直 ②全体の為にすべきこと ③自分勝手 ④米を廻送する ⑤逮捕する ⑥人民 ⑦罪ある者を殺す]

㊦ 内憂外患— _____の —『水戸藩史料』

当時太平の御世にハ御座候へ共、人の身にたとへ候得ば、甚^①不養生にて種々さまざまの^②病症さざし居候間、……右の病症^③委細ハ筆紙に尽し兼ね得共、大筋ハ^④(ア)と^⑤(イ)との二つに御座候。(ア)ハ^⑥海内の憂にて、(イ)ハ海外の患に御座候。……近年^⑦参州・甲州の百姓一揆徒党を結び、又ハ^⑧大坂の奸賊容易ならざる企仕り、猶当年も佐渡の一揆御座候ハ、^⑨畢竟下々にて上を怨み候と、上を恐れざるより起り申候。^⑩騒動の後二百年程弓・鉄砲等相用候儀御座無く候処、近頃ハややもすれば弓・砲を用ひ候様罷成候儀、御役人共一通りに心得候てハ相済ざる事に御座候。

^⑪天保九年戊戌八月朔日 ^⑫源 _____謹上

[①不健康 ②病気の症状 ③詳細 ④国内の動揺 ⑤対外的な危機。 _____などのこと ⑥国内の心配 ⑦ _____年に起こった三河 _____と甲斐 _____ ⑧ _____ ⑨つまりは ⑩ _____ ⑪1838年 ⑫前水戸藩主徳川斉昭]

㊦ _____『牧民金鑑』

①在方の者^②当地江^③出居、馴候ニ随ひ、故郷ニ立戻候。年慮を絶し、其儘^④人別ニ加り候もの年を追ひ相増し、在方人別相減候趣相聞え、然るべからざる儀ニ付、今般悉く相改め残らず帰郷仰せ出さるべき処、商売等相始め、妻子等持候者も、一般ニ差戻ニ相成候ては、難致致すべき筋に付、格別の御仁恵を以て、是迄年来人別ニ加り居り候分ハ、帰郷の御沙汰ニハ及ばれず、以後取締方左の通り仰せ出され候。

一、①在方のもの^②身上相仕舞い、^③ _____人別ニ入候儀、自今以後決して相成らず。……

一、近来^④御府内江入込み、^⑤裏店等借請け居り候者の内ニハ、妻子等も之無く、^⑥二期住み同様のものも之有るべし。左様の類は早々村方江呼戻し申すべき事。……

[① _____ ② _____ ③離村し江戸に流入すること ④意志が消えうせる ⑤江戸の住人 ⑥所帯をたんで ⑦江戸の住人になる ⑧ _____ ⑨町屋敷の裏にある借家 ⑩年季奉公人]

㊦ _____『徳川禁考』

_____積問屋、 _____共
①其方共議、是迄年々金老万式百両、② _____上納金致し来り候処、問屋共^③不正の趣ニ相聞え候ニ付、以来上納ニ及ばず候。尤も向後(ア)株札ハ勿論、此外共都て問屋(ア)并 _____杯と唱候儀は、相成らず候。

一、右ニ付てハ、是迄^④右船ニ積み来り候諸品ハ勿論、都て何国より出候何品にても、^⑤素人^⑥直売買勝手次第たるべく候。且又^⑦諸家産類、其外惣て江戸表え相廻し候品ニも、問屋ニ限らず、銘々出入のもの共引き受け、売捌候義も是又勝手次第ニ候間、其旨存すべし。

(^⑧天保十二年)十二月

[①その方。株仲間構成員をさす ②冥加金。幕府に納める営業税 ③売り惜しみや買占めで不当な利益を上げていることをさす ④ _____ ⑤株仲間に参加していない _____ ⑥直接売買 ⑦諸藩が専売にしている特産品 ⑧ _____年]

㊦ _____『続徳川実紀』

①御料所の内、^②薄地多く、^③御収納免相劣り、……当時^④御料所より^⑤私領の方、^⑥高免の土地多くこれ有り候は不都合の儀と存じ奉り候。仮令^⑦如何様の御由緒を以て下され、又は家祖共武功等にて^⑧頂戴候領地に候とも、^⑨加削は当御代思召次第の処、……幸此度、 _____・ _____^⑩最壹御取締りと^⑪(ア)仰せ付けられ候。右領分其の余、飛地の領分にも高免の場所もこれ有り、御沙汰次第差上げ、代知の儀如何様にも苦しからず候得共、^⑫三三五分より宜敷持所にては折角(ア)相願ひ候詮もこれ無く候間、御定の通り^⑬三三五分に過ぎざる土地下され候得ば、有難く安心仕るべく候。

[①幕府直轄地。 _____(_____) ②やせた土地 ③年貢の収納率 ④天領以外の大名領や旗本知行領 ⑤年貢の収納率が高い土地 ⑥どのようないわれで ⑦拝領 ⑧加増減封 ⑨周辺 ⑩土地を返上する ⑪三割五分の租率]

㊦ _____への風刺

①白河の岸打波に引換て^②浜松風の音の烈しさ

③水引て^④十里四方はもとの土

[①白河藩主 _____ ②浜松藩主 _____ ③ _____の失脚 ④ _____で対象となった江戸・大坂10里四方のこと]

〔開国〕(P54 対応史料)

Ⅳ _____(_____)『御触書天保集成』

①(ア) 渡来の節、②取計ひ方、前々より数度仰せ出されこれ有り。③_____船の儀に付は、④_____の度改めて相触れ候次第も候処、(イ)の船、⑤_____先年において⑥狼藉に及び、⑦近年は所々え小船にて乗寄せ、薪水食料を乞ひ、⑧去年に至り候ては猥ニ上陸致し、或は廻船の米穀、嶋方の野牛等奪ひ取り候段、追々横行の振舞、其上⑨邪宗門勧め入れ候致し方も相聞へ、傍捨て置かれ難き事に候。一体(イ)ニ限らず、⑩南蛮、西洋の儀は、⑪御制禁邪教の国に候間、以来何れの浦方におみて、⑫(ア)乗寄せ候を見受け候ハバ、其所ニ有合せ候人夫を以て、有無に及ばず、⑬一國ニ打払ひ、逃延び候ハバ、追船等差出すに及ばず、其分ニ差置き、若し押して上陸致し候ハバ、搦捕り、又は打留め候ても苦しからず候。

〔①外国船。ただし_____・_____・_____船は除く ②取扱いの方法 ③ロシア船 ④_____年の_____ ⑤_____年 ⑥_____ ⑦1817年と1822年にイギリスが浦賀に来航したこと ⑧_____年5月、イギリス船が常陸大津浜に上陸、同年7月イギリス船が薩摩宝島に上陸したこと ⑨_____ ⑩ポルトガル・イスパニア ⑪海辺の村 ⑫ただちに〕

Ⅴ 鎖国政策への批判―_____―『_____』by _____

①イギリスは、日本に対し、敵国にては之無く、いはゞ付合も之無き他人に候故、今彼れ漂流民を憐れみ、仁義を名とし、態々送り来り候者を、何事も取合申さず、直に打払に相成候はゞ、日本は民を憐まざる不仁の国と存じ、若又万一其不仁不義を憤り候はゞ、日本近海に①イギリス属島夥しく之有り、始終通行致し候得ば、後來海上の寇と相成候て、②海運の邪魔とも罷成申すべく、たとへ右等の事之無く候共、御打払に相成候はゞ、理非も分り申さざる暴国と存じ、不義の国と申し触らし、礼義国の名を失ひ、是より如何なる患害、萌生仕り候やも計り難く、或は又ひたすら①イギリスを恐る様に考え付けられ候はゞ、国内衰弱仕り候様にも推察せられ、恐れながら、国家の御武威を損ぜられ候様にも相成候はんやと、恐多くも考えられ候。

〔①_____の間違い。_____はアメリカ船であり、高野長英らはイギリス船と誤解した ②沿岸航路による物資輸送の邪魔になること〕

Ⅵ _____『通航一覽続輯』

(ア) 渡来の節、①二念無く打払ひ申すべき旨、②文政八年仰せ出され候。然ル処、③當時万事御改正にて、_____・_____の御政事ニ復され、何事ニよらず御仁政を施され度しとの有難き思召ニ候。右に付ては、外国の者ニても難風に逢ひ漂流ニて、食物・薪水を乞ひ候迄ニ渡来り候を、其事情相分からざるニ④一國ニ打払ひ候ては、⑤万国に対せられ候御処置とも思召されず候。これにより⑥文化三年(ア) 渡来の節、取計ひ方の儀ニ付仰せ出され候趣ニ相復し候儀ニ仰せ出され候間、(ア)と身請け候ハバ⑦得と様子相触し、食料・薪水等乏しく⑧船帆成難き趣ニ候ハバ、⑨望の品相応ニ与へ帰帆致すべき旨申し諭し、尤も上陸は致させ間敷候。

〔①迷うことなく ②_____年の無二念打払令(異国船打払令)をさす ③_____ ④ただちに ⑤全ての外国 ⑥_____年。1825年に出した無二念打払令を1806年の文化の撫恤令のものに戻すということ ⑦事情をよく調べ ⑧帰国 ⑨希望する品〕

Ⅶ _____国王の開国勧告『通航一覽続輯』

①弘化元年②_____国王書簡③和解
近來④_____国王より⑤_____国帝に対し⑥兵を出して烈しく戦争せし本末ハ、⑦我國の舶、毎年_____に到て呈する⑧_____を見られて既に知り給ふべし。……是に⑨殿下に丁寧に忠告する所なり。今貴国の幸福なる地をして兵乱の為に荒廃せざらしめんと欲せば、⑩異国の人を厳禁する法を弛め給ふべし。

〔①_____年 ②オランダ国王_____ ③翻訳 ④_____ ⑤清の宣宗帝 ⑥_____ ⑦_____ ⑧_____ ⑨12代將軍_____ ⑩_____のこと〕

〔開国〕(P54 対応史料)

㊦ 来航時の狂歌・川柳

日本を①茶に^①してきたか②蒸気船^②たった③四^③は^④いで夜もねさん
④陣羽織^④異国から来て洗いはりほどいてみれば⑤う^⑤らが^⑥が大変
〔①茶化す、馬鹿にする ②上等な茶で、飲むと眠れなくなるといわれた「上喜撰」とかけている。_____は蒸気船で来航した
③船は一杯・二杯と数え、茶と船を同じ「四杯」でかけている。実際には蒸気船は二隻で、二隻は帆船だった ④_____をさ
す ⑤陣羽織の「裏が」と「浦賀」をかけている。日頃しまってたため、裏が虫喰いだらけの意であろう〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第一ヶ条 日本と合衆国とは、其人民永世普及の和親を取結び、場所、人柄の差別これなき事。
第二ヶ条 伊豆____・松前地①____の両港は、日本政府に於て、_____船薪水・食料・____欠乏の品を日本にて、②調^②候丈
は給し候為め、渡来の儀差免し候。……
第九ヶ条 ③日本政府、外国人へ当節垂墨利加へ差免さず候廉相免し候節は、垂墨利加人へも同様差免し申すべく、右に付、談
判猶予致さず候事。
〔①函館のこと。1869 年以前は箱館と書く ②調達 ③_____の規定。日本政府がアメリカ以外の外国人(第三国)
に対して、今回アメリカ人に許可していない有利な条項を許す場合には、アメリカ人に対しても同様に許可する〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第二条 今より後、日本国と魯西亜国との境は①「(ア)」島と②「(イ)」島との間に在るへし。①「(ア)」全島は
日本に属し、②「(イ)」全島夫より北の方③「クリル」諸島は魯西亜に属す。④「_____」島に至りては日本国と
魯西亜国との間に於て界を分たす。これ迄仕来の通りたるへし。
〔①_____島 ②_____島 ③_____ ④_____〕

㊦ _____『幕末外国関係文書』

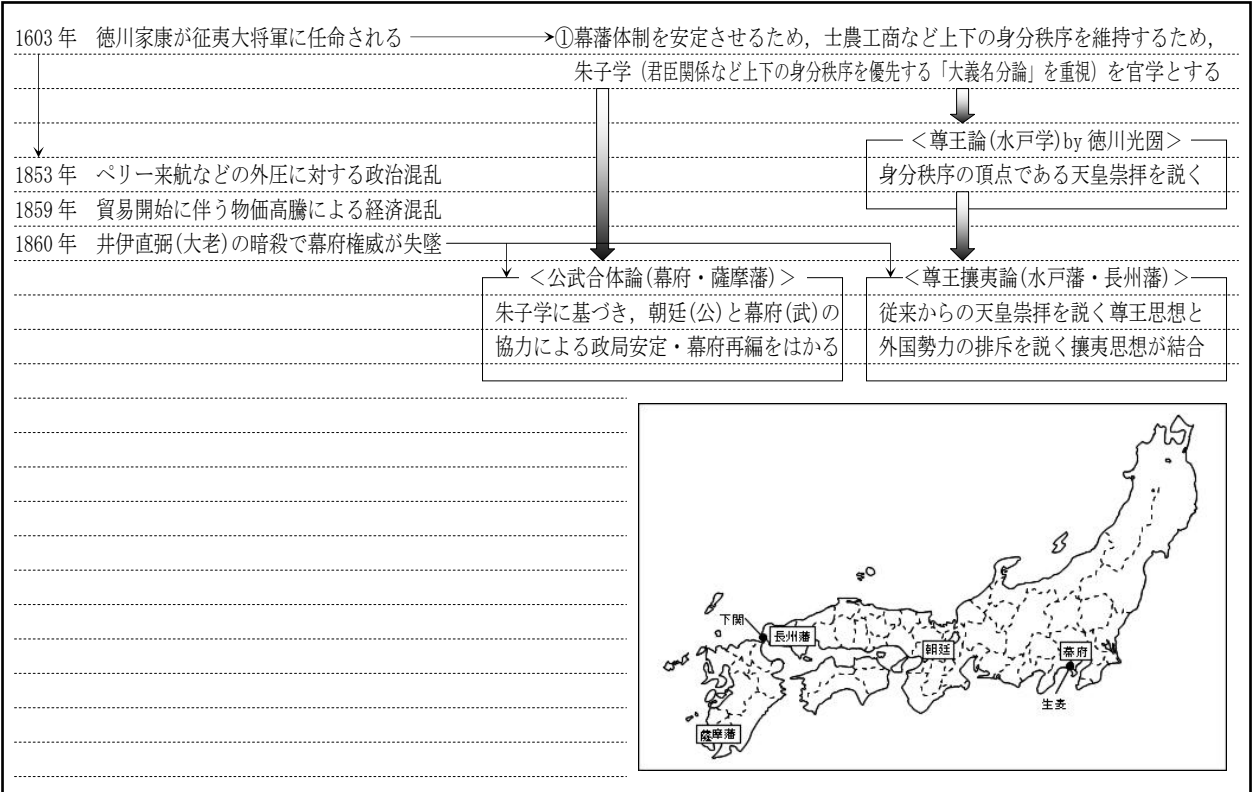
第一条 向後①日本大君と、亜米利加合衆国と世々親睦なるへし。……
第三条 (ア)・_____港の外、次にいふ所の場所を、右の期間より開くへし。
②(イ) _____ ……西洋紀元千八百五十九年七月四日
_____ ……西洋紀元千八百五十九年七月四日
③(ウ) _____ ……千八百六十年一月一日
④_____ ……千八百六十三年一月一日
若し(ウ)港を開き難き事あらは、其代りとして同所前後に於て、一港を別に撰ふへし。(イ)港を開く後六箇月にして
(ア)港は鎖すへし。此箇条の内に載たる各地は亜墨利加人に_____を許すへし。
第四条 総て国地に輸入輸出の品々、⑤別冊の通、日本役所へ、⑥_____を納むへし。……_____の輸入厳禁たり。もし亜墨利加
商船三斤以上を持渡らは、其過量の品は、日本役人は是を取上へし。……
第六条 ⑦(エ)人に対し、法を犯せる (オ) 人は、(オ) ⑧コンシユル裁断所にて吟味の上、(オ) の⑨法度を以て罰す
へし。(オ) 人へ対し、法を犯したる(エ)人は、(エ)役人⑩札の上、(エ)の法度を以て罰すへし。……
〔①_____をさす。_____ ②実際には神奈川ではなく_____を開港場とした ③1860 年とあるが、実際に開港されたのは 1869
年 1 月 1 日 ④1863 年とあるが、実際に開港されたのは 1868 年 1 月 1 日で、兵庫ではなく_____を開港場とした ⑤_____
⑥_____ ⑦第 6 条の以下の内容は(_____)の規定 ⑧領事裁判所 ⑨法律 ⑩取調べ〕

〔貿易の開始〕(P55 対応史料)

㊦ _____『続徳川実紀』

(ア)①御開港、外国貿易仰せ出され候ニ付、②諸商人共③二己の利得ニ泥み、競つて④相場糶上げ、⑤荷元を買受け、直ニ御
開港場所江相廻し候ニ付、⑥御府内⑦入津の荷物相減じ、⑧諸色払底ニ相成り、難儀致し候 趣 相聞候ニ付、当分の内左の通り仰
せ出され候。
_____ ⑨_____ ⑩_____ ⑪_____ ⑫_____ ⑬_____ ⑭_____ ⑮_____
右の品々ニ限り、貿易荷物の分者、都而⑯御府内より相廻し候筈ニ候間、⑰在々より決して(ア)表へ積出し申す間敷候。
〔①1859 年 7 月 4 日開港 ②_____ ③自分の利益だけにこだわって ④値段をつり上げ ⑤商品 ⑥_____ ⑦入荷 ⑧品不
足 ⑨米・麦以外の穀類 ⑩菜種油など灯油用の油 ⑪生産地から神奈川(横浜開港場)への直送を禁止する〕

〔幕末の思想〕(P56 対応図解)



〔要点整理〕—江戸幕府の将軍・政権補佐役—

将軍	補佐	役職	内 容
		臨濟宗の僧 天台宗の僧	南禅寺再興に尽力。「黒衣の宰相」と呼ばれた家康の政治・外交顧問 延暦寺再興に尽力。家康・秀忠・家光の信任を得て、勢力をふるう 藤原惺窩に師事した朱子学者。家康・秀忠・家光・家綱の侍講となる
		藩主	3代将軍家光の異母弟。家光の遺命で4代将軍家綱の後見役となる
		老中(武蔵川越藩主)	島原の乱(1837)を鎮圧。「知恵伊豆」と呼ばれ、4代将軍家綱の政治を補佐する
		大老(上野前橋藩主)	「下馬将軍」と呼ばれ権勢をふるうが、綱吉が5代将軍になると失脚する
		大老(下総古河藩主)	綱吉の将軍擁立に尽力し大老となるが、若年寄稲葉正休に刺殺される 館林藩主時の綱吉の小姓から、綱吉が5代将軍になると側用人となる
			甲府藩主時の綱吉の儒臣から、綱吉が6代将軍家宣になると侍講となる 甲府藩主時の綱吉の小姓から、綱吉が6代将軍家宣になると側用人となる
		侍講	蘭学流派の祖となった古学者。8代将軍吉宗の諮問に『政談』で答える
		侍講	木下順庵に師事した朱子学者。新井白石の推薦で幕府の儒官となる 8代将軍吉宗に旗本から登用され江戸町奉行、のち寺社奉行・三河西大平藩主となる
		側用人	言語不明瞭な家重の小姓となり、家重が9代将軍になると側用人となる
		→老中	家重の小姓から、10代将軍家治の側用人・老中となり権勢をふるう(田沼時代)
		老中(陸奥藩主)	田安宗武(御三卿)の子。11代将軍家斉を補佐して寛政の改革(1787~1793)を断行
		老中(三河吉田藩主)	「寛政の遺老」と呼ばれ、松平定信の寛政の改革の方針を受け継ぐ
		老中(駿河沼津藩主)	松平信明の死後、老中首座となるが賄賂政治が横行し、幕政を腐敗させる
		老中(遠江藩主)	11代将軍家斉の死後、12代将軍家慶のもと天保の改革(1841~1843)を断行
		老中(下総古河藩主)	水野忠邦の土知令(1843)に反対して辞職に追い込み、老中首座となる
		老中(備後福山藩主)	ペリーと日米和親条約(1854)を締結。安政の改革(1853~1857)を断行
		老中(下総佐倉藩主)	ハリスと日米修好通商条約(1854)の交渉にあたる
		(近江藩主)	勅許を得ずに日米修好通商条約(1858)に調印。桜田門外の変(1860)で暗殺される
		老中(磐城平藩主)	和宮の降嫁など公武合体政策を実現するが、坂下門外の変(1862)で襲撃される

A _____『上表文』『維新史』

臣①_____, 謹②テ皇国③時運ノ沿革ヲ考候ニ, 昔シ④王綱紐ヲ解キ⑤相家権ヲ執リ, ⑥保平ノ乱政権武門ニ移テヨリ, ⑦祖宗ニ至リ更ニ⑧寵眷ヲ蒙リ, 二百余年子孫相受ク。⑨臣其職奉スト雖モ, ⑩政刑当ヲ失フコト少カラス。今日ノ形勢ニ至リ候モ, ⑪畢竟⑫薄徳ノ致ス所, ⑬慙懼ニ堪ヘス候。況ヤ当今, 外国ノ交際日ニ盛ナルニヨリ, 意⑭朝権ニ途ニ出申サス候テハ, ⑮綱紀立チ難ク候間, 従来ノ旧習ヲ改メ, 政権ヲ_____ニ帰シ奉リ, 広ク天下ノ⑯_____ヲ尽シ, ⑰聖断ヲ仰キ, 同心協力, 共ニ⑱皇国ヲ保護 仕候得ハ, 必ス海外万国ト並立ツヘク候。

[①15代将軍徳川慶喜 ②天皇の国。日本 ③歴史 ④天皇家の権威が失墜する ⑤大臣家。_____氏のこと ⑥_____・_____ ⑦徳川氏の祖先。_____のこと ⑧朝廷からの寵愛 ⑨_____ ⑩国家の政治権力。行政と司法 ⑪つまりは ⑫自らの不徳 ⑬恥 ⑭政権を一つにする ⑮国家の秩序 ⑯議論 ⑰天皇の裁断]

A _____『法令全書』

①徳川内府従前御委任ノ_____返上, 将軍職辞退ノ両条, 今般断然聞シ食サレ候。抑②癸丑以来未曾有ノ国難, ③先帝④頼年⑤宸襟ヲ悩サレ候次第, 衆庶ノ知ル所ニ候。之ニ依テ⑥愼慮ヲ決セラレ, _____, 国威挽回ノ御基立テサセラレ候間, 自今摂関・幕府等廃絶, 即今, 先ス彼ニ, ⑦_____・⑧_____・⑨_____ノ三職ヲ置カレ, ⑩万機行ハセラルヘシ。……

[①内大臣。_____のこと ②_____年(_____年)の_____来航 ③_____天皇 ④毎年 ⑤天皇のみこころ ⑥天皇のお考え ⑦_____を任命 ⑧皇族2名, 公卿3名, 大名5名を任命 ⑨公卿5名, 藩士15名を任命 ⑩すべての政治]

A _____『法令全書』

一, ①広ク_____ヲ興シ, ②万機③_____ニ決スヘシ。
一, 上下心ヲ一ニシテ, 盛ニ④_____ヲ行フヘシ。
一, ⑤_____一途_____ニ至ル迄各々其志ヲ遂ケ, 人心ヲシテ⑥倦マサラシメシ事ヲ要ス。
一, ⑦旧来ノ陋習ヲ破リ, 天地ノ⑧_____ニ基クヘシ。
一, _____ヲ世界ニ求メ, 大ニ⑨_____ヲ振起スヘシ。

我国未曾有ノ変革ヲ為シ, 朕躬ヲ以テ衆ニ先シ, _____ニ誓ヒ, 大ニ斯⑩国是ヲ定メ, 万民保全ノ道ヲ立ントス。衆亦此旨趣ニ基キ協心努力セヨ。

[①原案を作成した_____とそれを修正した_____の原案では「_____」と記されていたが, _____が「広く会議」と加筆修正した ②天下の政治 ③世間一般が一様に正論と認める考え ④国家を治める方策 ⑤公家と武家 ⑥あきさせない ⑦昔の悪習。ここでは_____をさす ⑧世界共通の正しい道。ここでは_____をさす ⑨皇国(天皇国家)の基礎 ⑩国政の基本方針]

B _____『法令全書』

第一札 定 一 人タルモノ①五倫ノ道ヲ正シクスヘキ事

第二札 定 何事ニ由ラス宜シカラサル事ニ大勢申合セ候ヲ(ア)ト唱ヘ, (ア)シテ強テ願ヒ事企ルヲ_____トイヒ, 或ハ申合セ②居町居村ヲ立退キ候ヲ_____ト申ス, 堅ク御③法度タリ。……

第三札 定 ④_____邪宗門ノ儀ハ固ク御制禁タリ。若シ不審ナル者コレ有ラハ, 其筋之役所ヘ申出ルヘシ。……

[①_____の掲げる五つの倫理。君臣の義, 父子の親, 夫婦の別, 長幼の序, 朋友の信 ②居住地 ③禁止 ④_____]

B _____『法令全書』

一 大ニ斯①国是ヲ定メ制度規律ヲ建ツルハ, ②御誓文ヲ以テ目的トス。……

一 天下ノ権力総テコレヲ(ア)ニ帰ス, 即チ③政令ニ途ニ出ルノ患無カラシム, (ア)ノ権力ヲ分ツテ, _____・_____・_____ノ三権トス。則偏重ノ患無ラシムルナリ

一 (イ)ハ(ウ)ヲ兼ヌルヲ得ス, (ウ)ハ(イ)ヲ兼ヌルヲ得ス。……

一 各府, 各藩, 各県, 皆④_____ヲ出シ議員トス, 議事ノ制ヲ立ツルハ⑤輿論ヲ執ル所以ナリ

一 諸官_____年ヲ以テ交代ス。⑥公選入札ノ法ヲ用フヘシ, 但今後初度交代ノ時其一部ノ半ヲ残シ, 二年ヲ延シテ交代ス, 断続宜シキヲ得セシムルナリ。……

[①国政の基本方針 ②_____ ③政治上の命令が複数の方面から出て混乱する弊害 ④各府・藩・県から選出された議政官の下局において政策を審議した議員 ⑤世論 ⑥_____。ただし, 実際は一回しか実施されなかった]

㊦ _____ の上表『法令全書』

①薩長土肥四藩主連署シ _____ ノ表ヲ上ル、……抑臣等居ル所ハ、則チ天子ノ土、臣等②牧スル所ハ、則チ天子ノ民ナリ。安ソ私有スヘケンヤ。今謹テ其③ _____ フ収メテ之ヲ上ル。願クハ朝廷其宜ニ処シ、其与フ可キハ之ヲ与ヘ、其奪フ可キハコレヲ奪ヒ、凡列藩ノ封土、更ニ宜シク④詔命ヲ下シ、コレヲ改メ定ムヘシ。……
〔① _____ 藩・ _____ 藩・ _____ 藩・ _____ 藩 ②治める ③ _____ (版図)と _____ (戸籍) ④天皇の命令〕

㊦ _____ の詔『法令全書』

朕惟フニ、①更始ノ時ニ際シ、内以テ②億兆ヲ保安シ、外以テ③万国ト対峙セント欲セハ、宜ク名実相副ヒ、政令一ニ帰セシムヘシ。朕曩ニ諸藩 _____ ノ議ヲ④聴納シ、新ニ _____ フ命シ、各其職ヲ奉セシム。然ルニ数百年因襲ノ久キ、或ハ其名アリテ其實挙ラサル者アリ。何ヲ以テ⑤億兆ヲ保安シ③万国ト対峙スルヲ得ンヤ。朕深ク之ヲ⑥慨ス。仍テ今更ニ _____ フ廢シ _____ ト為ス。
〔①明治維新の変革 ② _____ ③世界の国々と対等に交渉すること ④聞き入れる。許可する ⑤嘆かわしく思う〕

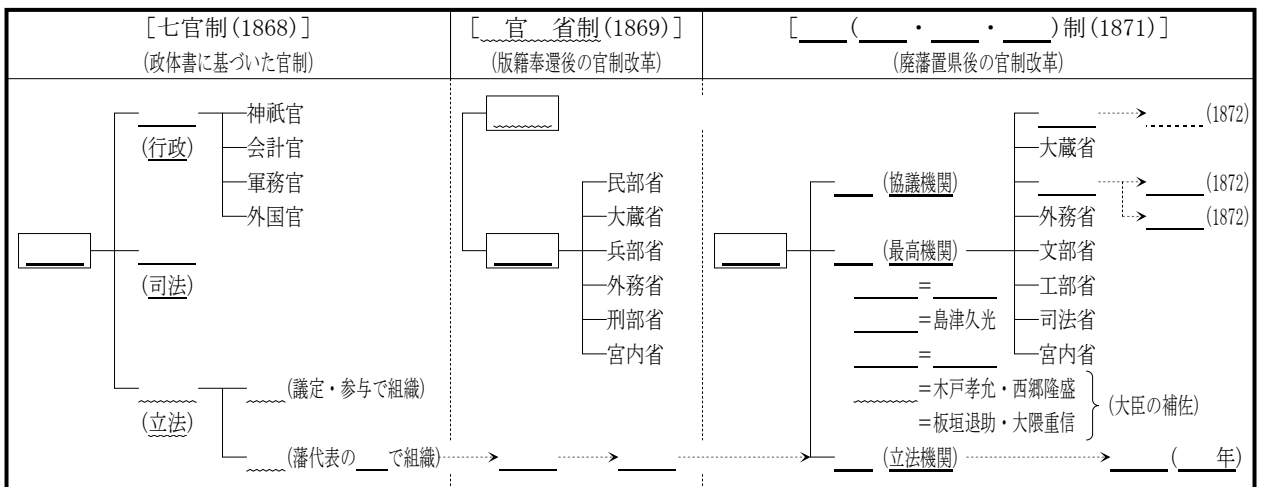
㊦ _____ 『法令全書』

我朝①上古ノ制、②海内率テ兵ナラサルハナシ。……固ヨリ後世ノ③雙刀ヲ帶ヒ武士ト称シ、④抗顔坐食シ、甚シキニ至テハ、⑤人ヲ殺シ宜其罪ヲ問ハサル者ノ如キニ非ス。……然ルニ太政維新列藩⑥版図ヲ奉還シ、⑦辛未ノ歲ニ及ヒ⑧遠ク郡県ノ古ニ復ス。……凡ソ天地ノ間一事一物トシテ _____ アラサルハナシ。以テ⑨国用ニ充ツ。然ラハ則チ人タルモノ固ヨリ心カフ尽シ国ニ報セサルヘカラス。⑩西人ノヲ称シテ _____ ト云フ。其⑪生血ヲ以テ国ニ報スルノ謂ナリ。……故ニ今其長スル所ヲ取り、古昔ノ軍制ヲ補ヒ、海陸二軍ヲ補ヘ、全国四民男児 _____ 歳ニ至ル者ハ _____ ク兵籍ニ編入シ、以テ⑫緩急ノ用ニ備フヘシ。
〔①古代律令制における徴兵制度のこと ②国内 ③両刀 ④厚顔で働かず暮らしている ⑤切捨御免の特権 ⑥ _____ ⑦ _____ 年 ⑧ _____ ⑨国家の経費 ⑩西洋人 ⑪兵士として国家に奉仕する ⑫内乱や戦争など国家の非常事態〕

㊦ _____ 『法令全書』

今般 (ア) _____ 二付、①旧来田畑貢納ノ法ハ悉ク皆相廢シ、更ニ _____ 調査相済次第、②土地ノ代価ニ随ヒ百分ノ (イ) _____ ヲ以テ (ウ) _____ ト相定ムヘキ旨仰セ出サレ候条、改正ノ旨趣、別紙条例ノ通相心得ヘシ。……
(別紙) 地租改正条例
第二章 (ア) 施行相成候上ハ、②土地ノ原価ニ随ヒ賦税致シ候ニ付、以後仮令豊熟ノ年ト雖モ増税申シ付ケザルハ勿論。③逋作ノ年柄之レ有リ候トモ減租ノ儀一切相成ラス候事。
第六章 従前 (ウ) _____ ノ儀ハ、自ラ物品ノ税家屋ノ税等④混淆致シ居候ニ付、改正ニ当テハ判然区分シ (ウ) _____ ハ則 (エ) _____ ノ百分ノ (オ) _____ ニモ相定ヘキノ処、未タ物品等ノ諸税目興ラサルニヨリ、先ツ以テ (エ) _____ ノ百分ノ (イ) _____ フ税額ニ相定候得共、向後、茶、煙草、材木其他ノ物品税追々發行相成、歳入相増、其収入ノ額ニ二百万円以上ニ至リ候節ハ (ア) _____ 相成候土地ニ限り、其 (ウ) _____ ニ右新税ノ増額ヲ割合、 (ウ) _____ ハ終ニ百分ノ (オ) _____ ニ相成候迄⑤漸次減少致スヘク候事。
〔①江戸時代の年貢の納め方 ② _____ ③不作・凶作 ④入り混じる ⑤将来的には地租を 1%にまで減額すると約束したが、実際は 1877 年に 2.5%に減額しただけだった〕

〔官制改革〕 (P58 対応図解)



[明治初期の国際関係] (P59 対応史料)

A _____『日本外交文書』

第一款 (ア)国ハ①自主ノ邦ニシテ、日本国ト平等ノ権ヲ保有セリ。嗣後両国和親ノ実ヲ表セント欲スルニハ、彼此互ニ同等ノ礼義ヲ以テ相接待シ、②毫王③侵越猜嫌スル事アルヘカラス。……

第十款 日本国人民、(ア)国指定ノ④各口留在中、若シ罪科ヲ犯シ(ア)国人民ニ交渉スル事件ハ、総テ⑤日本国官員ノ審断ニ帰スヘシ。若シ朝鮮国人民罪科ヲ犯シ日本国人民ニ交渉スル事件ハ、均シク朝鮮国官員ノ⑥査弁ニ帰スヘシ。……

第十一款 両国既ニ通好ヲ経タレハ、別ニ貿易章程ヲ設立シ両国商民ノ便利ヲ与フヘシ。……

[①自主独立の国家。清国は_____で朝鮮の独立を認めた ②少しも ③侵略し、ねたみ嫌う ④開港した各港。_____・_____・_____の三港を指している ⑤朝鮮駐在の日本領事が裁判を行う。_____に関する規定 ⑥調べ弁別する]

B _____『日本外交年表並主要文書』

第一款 大(ア)国皇帝陛下ハ其①後胤ニ至ル迄、現今(イ)島(即薩哈噠島)ノ一部ヲ所有スルノ②権理及君主ニ属スル一切ノ権理ヲ、全(ウ)国皇帝陛下ニ譲リ、③而今而後(イ)全島ハ悉ク(ウ)帝国ニ属シ、④「ラペルーズ」海峡ヲ以テ両国ノ境界トス。

第二款 全(ウ)国皇帝陛下ハ、第一款ニ記セル(イ)島(即薩哈噠島)ノ②権理ヲ受シ代トシテ、其①後胤ニ至ル迄、現今所領⑤「(エ)」群島、即チ第一⑥「(オ)」島、……第十八⑦「_____」島共計十八島ノ権理及ビ君主ニ属スル一切ノ権利ヲ大(ア)国皇帝陛下ニ譲リ、③而今而後(イ)全島ハ(ア)帝国ニ属シ、東蔡加地方「_____」岬ト⑥「(オ)」島ノ間ナル海峡ヲ以テ両国ノ境界トス。

[①子孫 ②権利 ③今後 ④_____海峡 ⑤_____ ⑥_____島 ⑦_____島]

[条約改正] (P61 対応史料)

C 条約改正の実現と日清戦争の開戦『_____』by _____

即ち①明治二十七年七月十三日付を以て、②_____公使ハ③余に④電稟して曰く、「本使は明日を以て⑥新条約に調印することを得べし」と。而して③余が此電信に接したるは抑々如何なる日ぞ。⑥雞林八道の危機方に⑦旦夕に迫り、③余が⑧_____公使に向ひ「今は断然たる処置を施すの必要あり、何等の口実を使用するも差支なし、⑨実際の運動を始むべし」と訣別類似の電訓を發したる後僅に二日を隔つるのみ。……

[①_____年 ②大津事件で辞職した_____。この当時駐英公使 ③_____外相 ④電報で上官に報告する ⑤_____条約 ⑥_____の_____ (_____) ⑦危急が切迫するさま ⑧_____。駐朝鮮公使 ⑨朝鮮政府への最後通牒]

A _____『_____』

①臣等伏シテ②方今政権ノ帰スル所ヲ察スルニ、上③(ア)ニ在ラス、下④(イ)ニ在ラス、而シテ独リ⑤(ウ)ニ帰ス。夫レ⑥(ウ)、上③(ア)ヲ尊フト曰ハサルニハ非ス、而モ③(ア)漸ク其尊榮ヲ失フ、下④(イ)ヲ保ツト云ハサルニハ非ス、……。乃チ之ヲ⑤振救スルノ道ヲ⑥議求スルニ、唯天下ノ⑦(エ)ヲ張ルニ在ル而已。天下ノ⑦(エ)ヲ張ルハ、(オ)ヲ立ルニ在ル而已。則チ④(ウ)ノ権限ル所アッテ、而シテ上下其安全幸福ヲ受ル者アラン。請フ遂ニ之ヲ陳セン。夫レ人民政府ニ対シテ_____ヲ払フノ義務アル者ハ、乃チ其政府ノ事ヲ⑧未知可恣スルノ権理ヲ有ス。……今⑨(オ)ヲ立ルノ議ヲ拒ム者曰ク、我民不学無智、未タ開明ノ域ニ進マス、故ニ今日(オ)ヲ立ル尚応サニ早カル可シト。①臣等以為ラク、若シ果シテ真ニ其謂フ所ノ如キ乎。則チ之ヲシテ学且智、而シテ急ニ開明ノ域ニ進マシムルノ道、則チ(オ)ヲ立ルニ在リ。

〔①建白書の署名者。_____に所属する_____・_____・_____・_____・_____・_____・_____の8名 ②現在 ③天皇 ④_____・役人。大久保利通や岩倉具視らの藩閥専制政府をさす ⑤救う ⑥求める ⑦公議世論 ⑧関知し、その是非を論ずる ⑨時期尚早論者。加藤弘之らのこと〕

B _____『法令全書』

①朕今②憲文ノ意ヲ拡充シ、茲ニ_____ヲ設ケ立法ノ源ヲ広メ、_____ヲ置キ以テ審判ノ權ヲ鞏クシ、又③_____ヲ召集シ以テ民情ヲ通シ公益ヲ図リ、漸次ニ国家_____ヲ立テ汝衆庶ト俱ニ其慶ニ頼ラント欲ス、汝衆庶或何時或ハ旧ニ泥ミ、故ニ慣ルコト莫ク、又或ハ進ムニ輕ク為スニ急ナルコト莫ク、其レ能ク朕カ旨ヲ体シテ翼賛スル所アレ。

〔①明治天皇 ②_____ ③_____・_____を招集して開く地方官會議〕

C _____『法令全書』

第一条 凡ソ_____ノ有無ヲ論セス、人ノ榮譽ヲ害スヘキノ行事ヲ①摘登公布スル者、之ヲ②讒毀トス。人ノ行事ヲ華ルニ非シテ惡名ヲ以テ人ニ加ヘ公布スル者、之ヲ③誹謗トス。……

〔①あばき出す ②人をあしざまに言う。名誉毀損 ③人をそしる〕

D _____『法令全書』

第一条 (ア)ニ関スル事項ヲ①講談論議スル為メ公衆ヲ集ムル者ハ、開会三日ニ①講談論議ノ事項、①講談論議スル人ノ姓名、住所、②会合ノ場所、年月日ヲ詳記シ、其会主又ハ会長、幹事等ヨリ管轄警察署ニ届出テ、其認可ヲ受クヘシ。

第九条 (ア)ニ関スル事項ヲ①講談論議スル為メ、屋外ニ於テ公衆ノ集会ヲ催スコトヲ得ス。

〔①講演・議論 ②集会を行う場所〕

E _____(_____)の私擬憲法『牧野伸顕文書』

第七十条 政府①国憲ニ②違背スルトキハ日本人民ハ之ニ従ハサルコトヲ得

第七十一条 政府官吏圧政ヲ為ストキハ日本人民ハ之ヲ排斥スルヲ得、政府威力ヲ以テ③擅恣暴逆ヲ④逞フスルトキハ⑤日本人民ハ兵器ヲ以テ之ニ抗スルコトヲ得

第七十二条 政府 恣ニ①国憲ニ背キ 擅ニ人民ノ自由權利ヲ残害シ建國ノ旨趣ヲ妨クルトキハ、⑥日本国民ハ之ヲ覆滅シテ新政府ヲ建設スルコトヲ得

〔①憲法 ②違反 ③ほしいまま、わがまま ④思う存分に ⑤_____を規定したもの ⑥_____を規定したもの〕

A _____『法令全書』

①朕、②祖宗二千五百有余年ノ③鴻緒ヲ嗣キ、④中古紐ヲ解クノ⑤乾綱ヲ振張シ、大政ノ統一ヲ_____シ、又夙ニ⑥_____ヲ建テ、後世子孫継クヘキノ業ヲ為サンコトヲ期ス。嚮ニ⑦明治八年ニ_____ヲ設ケ⑧十一年ニ_____ヲ開カシム。……顧ルニ⑨立國ノ体、国各宜キヲ殊ニス。⑩非常ノ事業実ニ輕挙ニ便ナラス。……將ニ⑪明治_____年ヲ期シ、議員ヲ召シ_____ヲ開キ、以テ朕カ初志ヲ成サントス。……

〔①天皇の1人称。明治天皇 ②祖先のこと ③皇統 ④平安中期以降の政治の乱れ。摂関政治・武家政治をさす ⑤天子の大権 ⑥憲法に基づく政治体制 ⑦_____年 ⑧_____年 ⑨国のたて方 ⑩大事業 ⑪_____年〕

B _____『自由党史』

第一章 ①吾党は自由を拡充し、權利を保全し、幸福を増進し、社会の改良を図るべし。

第二章 ①吾党は善良なる立憲政体を確立することに尽力すべし。

第三章 ①吾党は日本国に於テ吾党と主義を共にし、目的を同くする者と一致協力して、以テ吾党の目的を達すべし。

〔①_____〕

〔①天皇が行幸時に住む仮の御所 ②約 12km ③他人の家に身を寄せていること ④計画し ⑤そそのかす ⑥危険性 ⑦この当時は_____ ⑧府知事・県令 ⑨この当時は_____〕

B

 『官報』

- 第一条 大日本帝国ハ①ノ (ア)之ヲ統治ス
- 第三条 ②(ア)ハ_____ニシテ侵^{おしか}スヘカラス
- 第四条 (ア)ハ国ノ_____ニシテ_____ヲ③_____シ此^こノ憲^{けん}法^{ぽう}ノ条^{じょう}規^きニ依^よリ之ヲ行フ
- 第五条 (ア)ハ(イ)ノ④_____ヲ以テ立法^{りつぽう}権^{けん}ヲ行フ
- 第八条 (ア)ハ公^{こう}共^{きょう}ノ安^{あん}全^{ぜん}ヲ保^ほ持^ぢシ又^{また}ハ其^そノ災^{さい}厄^{やく}ヲ避^さクル爲^{ため}ニ緊^{きん}急^{いふ}ノ必^{ひつ}要^{よう}ニ由^よリ(イ)閉^{へい}会^{かい}中^{ちゆう}ノ場^{ばう}合^{ごう}ニ於^おテ法^{はふ}律^{りつ}ニ代^たルヘキ_____ヲ発^{はつ}ス
- 第十一条 (ア)ハ陸^{りく}海^{かい}軍^{ぐん}ヲ⑥_____ス
- 第十二条 日本(ウ)ハ法^{はふ}律^{りつ}ノ定^{じよう}ムル所^{しよ}ニ從^{したが}ヒ_____ノ義^ぎ務^むヲ有^あス
- 第二十一条 日本(ウ)ハ法^{はふ}律^{りつ}ノ定^{じよう}ムル所^{しよ}ニ從^{したが}ヒ_____ノ義^ぎ務^むヲ有^あス
- 第二十八条 日本(ウ)ハ安^{あん}寧^{ねい}秩^{ちつ}序^{じょ}ヲ妨^{さまた}ケス及^{および}(ウ)タルノ義^ぎ務^むニ背^{かへ}カサル限^{かぎ}ニ於^おテ_____ノ自^{みづか}由^{よし}ヲ有^あス
- 第二十九条 日本(ウ)ハ_____ニ於^おテ言^{げん}論^{ろん}著^{しやく}作^{さく}⑦印^{いん}行^{かう}集^{しふ}會^{かい}及^{および}結^{けつ}社^{しゃ}ノ自^{みづか}由^{よし}ヲ有^あス
- 第三十三条 (イ)ハ_____ノ兩^{りやう}院^{いん}ヲ以^{もつ}テ成^{せい}立^{りつ}ス
- 第五十五条 国^{こく}務^む各^{かく}大^{だい}臣^{しん}ハ(ア)ヲ⑧_____シ其^そノ責^{せき}ニ任^{にん}ス

〔①天皇の系統が永遠にわたって一つの系統として続くこと ②君主無答責(君主は法的に責任を問われない)の規定 ③全てを掌握すること ④協力・同意の意思表示をもって。草案では「承認ヲ経テ」となったが、枢密院の審議で修正された ⑤緊急勅令。次の議会で承諾されなければ失効する ⑥指揮・統率 ⑦印刷して発行すること ⑧補佐すること〕

首相の演説『』

今般^①憲法發布式ヲ舉行セラル、及^②之ニ付隨スル諸法令ハ昨日ヲ以テ公布セラレタリ。……^③ノ憲法ハ、ノ取テ^④二辭ヲ容ルコトヲ得サルハ勿論、各般ノ行政ハ之ニ準拠シテ針路ヲ定メ、天皇陛下統治ノ大權ニ從属スヘキハ更ニ^⑤誓言ヲ要セサルナリ。然ルニ政治上ノ意見ハ人々其^⑥所説ヲ異ニシ、其説ノ合同スル者相投シテノ團結ヲナシ、(ア)ナル者ノ社会ニ存スルハ情勢ノ免レサル所ナリト雖モ、ハ常ニ一定ノ政策ヲ取り、^⑦トシテ(ア)ノ外ニ立チ、^⑧至正至中ノ道ニ居ラサル可ラス。……

〔① 年 月 日 ② ・ 貴族院令・議院法などの法令 ③天皇が定めた憲法 ④意見を述べる ⑤無駄な言葉 ⑥とられない ⑦ある事に関心をもたず、その外に地位をたもつこと〕

明治 『官報』

- 第七百四十九条 家族ハ^{いほん}①^{そのいどころ}(ア)ノ意ニ反シテ其居所ヲ定ムルコトヲ得ス
第七百五十条 家族カ婚姻ハ^{こんいんまた}又ハ^{ようし}養子縁組ヲ^{ようしえんぐみ}為スニハ^な①(ア)ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

〔①家の統率者。戸主は（家族の居所指定、婚姻同意、未成年者への親権行使などの権限）をもつ〕

[要点整理] 一 大日本帝国憲法と日本国憲法の比較一

	大日本帝国憲法	日本国憲法
発 布	(明治) 年 月 日	(昭和) 年 月 日
施 行	1890(明治23)年 11 月 29 日	(昭和) 年 月 日
形 式	_____ (君主の意思により制定された憲法)	_____ (国民の総意に基づき憲法制定議会で制定された憲法)
主 権	_____ (_____) (主権は天皇にある)	_____ (_____) (主権は国民にある)
天 皇	① _____ を _____ する _____ 不可侵の国家の _____ ② _____ の _____ 者として天皇大権をもつ ※1	① 日本国及び日本国民統合の _____ ② 政治上の権力は無い (形式的・名目的な国事行為を行う)
内 閣	① 各国務大臣は天皇の _____ 機関 (天皇の行政権を輔佐) → 大日本帝国憲法には内閣に関する規定はない ② 各国務大臣は天皇に対して責任を負う ③ 首相の選任規定はなし → 首相は各国務大臣と同じ地位で区別がない ④ 天皇が首相・国務大臣を任命 (元老・重臣が選任し天皇に奏薦) ※2・3	① 最高行政機関 (行政権は内閣に属する) → _____ (議会(国会)の信任によって内閣が成り立つ制度) ② 内閣は行政権の行使について国会に対して責任を負う ③ 首相は国会議員の中から国会の議決で指名 → 首相は行政各部の指揮・監督する権限をもつ ④ 首相は国務大臣を任命し、任意に罷免できる
議 会	① _____ は天皇の _____ 機関 (天皇の立法権行使を協賛) ② _____ は _____ ・ _____ の二院制 ③ 両院の権限は対等 (予算先議権は衆議院)	① _____ は国権の最高機関で唯一の立法機関 ② _____ は _____ ・ _____ の二院制 ③ 衆議院の優越
司 法	① 裁判所は天皇の名において裁判を行う (天皇の司法権を行使) → 大審院－控訴院－地方裁判所－区裁判所 ② 違憲立法審査権 (法令が憲法に適合するか否かを審査する権限) はなし	① 裁判所は司法権を行使する機関 (司法権は裁判所に属する) → 最高裁判所－高等裁判所－地方裁判所－簡易裁判所 ② 違憲立法審査権 (法令が憲法に適合するか否かを審査する権限) をもつ
軍 隊	① 臣民に _____ の義務 ② _____ の独立 (陸海軍の統帥権は内閣から独立して天皇に直属)	① _____ (_____ と戦力の不保持) ② 文民統制 (「自衛隊法」により首相が自衛隊の最高指揮・監督権をもつ)
選 挙	衆議院議員は公選 (投票による選挙)	普通選挙 (納税制限などのない全ての成人に選挙権を認める選挙)
国民権利	_____ の権利は _____ で保障	_____ (国民の民主的権利を保障)
憲法改正	天皇が発議した後、帝国議会で決議	国会が発議・決議した後、国民投票を行う
※1 天皇大権… _____, _____ 宣告, _____ 発布, 文武官の任免・宣戦・条約の締結, 衆議院の解散, 官制の制定など		
※2 元老… _____ ・ _____ ・ _____ ・ _____ (長州出身) ・ _____ ・ _____ ・ _____ (薩摩出身) ・ _____ (公家出身)		
※3 重臣…内大臣・元首相・枢密院議長 (政党内閣総理 1932) 後は _____ (最後の元老) が重臣と協議して首相を選任, _____ 没(1940)後は重臣会議で首相を選任		

[要点整理] 一 明治民法と現行民法の比較一

	明治民法(1898 年施行)	現行民法(1947 年施行)
戸主規定	_____ は一家の長であり, 扶養の義務を負う (747 条)	戸主の規定なし
婚 姻	25 歳以下の女子は _____ の同意が必要 (772 条) _____ とその家族はその家の氏を称する (746 条)	20 歳以上は親の同意は不必要 (737 条)
貞操義務	妻の姦通 (男女が不倫な関係を結ぶこと) は離婚理由になるが, 夫は _____ の適応がないと離婚理由にならない (813 条)	配偶者 (夫・妻の区別なし) の不貞行為で離婚可能 (770 条)
財 産	夫は妻の財産を管理し, 無償で使用する (813 条)	該当条文なし
親 権	親権は父親にある (887 条)	親権は両親にある (818 条)
相 続	家督相続は直系男子優先の単独相続 (970 条)	遺産相続は男女平等 (900 条)

[要点整理] 一 選挙制度の変遷一

選挙法の公布		総選挙の実施			選挙人の資格			選挙人		被選挙人
内 閣	年	内 閣	年	選挙区制	直接国税	年 齢	性別	人数	人口比	年齢・性別
_____	_____ 年	_____	_____ 年	_____ 区	_____ 円以上	満 _____ 歳以上	_____	45 万人	_____ %	満 _____ 歳以上男子
_____	_____ 年	山県有朋②	1902 年	_____ 区	_____ 円以上	満 25 歳以上	男子	98 万人	_____ %	満 30 歳以上男子
_____	_____ 年	原 敬	_____ 年	_____ 区	_____ 円以上	満 25 歳以上	男子	306 万人	_____ %	満 30 歳以上男子
_____	_____ 年	_____	_____ 年	中選挙区	制限なし	満 _____ 歳以上	_____	1240 万人	_____ %	満 _____ 歳以上男子
_____	_____ 年	幣原喜重郎	_____ 年	大選挙区	制限なし	満 _____ 歳以上	_____	3688 万人	_____ %	満 _____ 歳以上男女

☐ _____首相の_____・_____演説『帝国議会議院議事速記録』

予算中ニ就キマシテ 最 歳出ノ大部分ヲ占メルモノハ、即陸海軍ノ経費デ御座イマス。……蓋国家独立自衛ノ道ニ二途アリ。第一ニ①(ア)ヲ守禦スルコト、第二ニハ②(イ)ヲ保護スルコトデアル。
 [①_____ ②国家の政治的・経済的安定を保証する勢力範囲。具体的には_____をさす]

☐ 自由党を祭る文『_____』by _____

①歳ハ庚子に在り八月某夜、②金風淅瀝として露白く天高きの時、一星③忽焉として墜ちて声あり、嗚呼④(ア)死す矣、而して其光栄ある歴史は全く抹殺されぬ。……汝④(ア)の起るや、政府の圧抑は益々甚しく迫害は愈々急也。……見よ今や諸君は⑤退去令発布の総理⑥_____侯、退去令発布の内相⑦_____侯の忠実なる_____として、汝④(ア)の死を視る⑧路人の如く、⑨吾人は獨り⑩朝報の孤壁に拠って尚ほ自由平等文明進歩の為に奮闘しつつあることを。汝④(ア)の死を弔し霊を祭るに方って、⑨吾人豈に⑪追昔撫今の情なきを得んや。
 [①_____年 ②秋風のさびしい音のさま ③たちまち ④当時は_____。この後に伊藤と結んで_____を結成した ⑤_____ ⑥_____首相 ⑦_____内相 ⑧道路を往来する人 ⑨我々。_____ら ⑩『_____』 ⑪昔を思い今を慈しむ]

[要点整理] 一 官僚制の変遷一

内 閣	公布年	法 令	内 容
伊藤博文①	1887 年	_____開始	奏任官(上級官僚)登用のための試験(帝国大学法科・文科の学生は試験を免除される)
伊藤博文②	1893 年	文官任用令公布	文官(武官以外の官吏)の任用資格に関する勅令 ①_____ (大臣・地方官が天皇に奏請して任命) への任用を_____の合格者に限定 ②_____ (天皇の勅命による任命) への任用は、任用規定がなく内閣の自由任用 ★勅任官は文官高等試験制度の適用範囲外であるため、大隈重信①内閣では政党内閣の官僚への進出が激しかった
_____	1899 年	_____改正	政党内閣が官僚に進出するのを防ぐため、勅任官の自由任用枠(特別任用枠)を制限 →勅任官への任用を文官高等試験の合格者に限定(勅任官は奏任官からの昇任を原則とする)
_____	1899 年	_____公布	文官の身分と職務の保障を規定(政党内閣成立などによる理由で官吏の免官されることを防ぐため)
_____	1899 年	_____公布	文官に対する懲戒の事由・種類を限定
_____	1913 年	_____再改正	政党内閣が官僚に進出しやすいように、勅任官の自由任用枠(特別任用枠)を拡大

[要点整理] 一 軍部大臣現役武官制の変遷一

内 閣	公布年	内 容 ・ 目 的 ・ 影 響
_____	_____年	_____制定 内容＝陸・海軍大臣の任用資格を「現役」の大將・中將に限る 目的＝軍部に対する政党の影響力を阻止するため 意義＝①政党から陸海軍大臣を任命できない、②軍部が大臣を出さないと内閣が成立しなくなる →軍部の発言を強大なものにし、軍部の政治介入のきっかけとなった 影響＝2 個師団増設問題(1912) (上原勇作陸相が辞職し、軍部大臣現役武官制により後任を推薦せず、_____内閣が総辞職)
_____	1913 年	_____改正 内容＝「現役」規定を削除し、「_____・_____」まで拡大(ただし予備役軍人が就任した例はない) 背景＝2 個師団増設問題による西園寺公望②内閣の総辞職
_____	_____年	_____復活 内容＝「現役」規定を復活 背景＝二・二六事件(1936)後、陸軍の政治的発言力が強まる 影響＝①_____流産内閣(1937)、②_____内閣の総辞職(1940)

回

『日本外交年表並主要文書』

一、将来 _____ 国若シ^①変乱重大ノ事件アリテ日中兩國或ハ一國兵ヲ派スルヲ要スルトキハ^②行文知照スヘシ。其事定マルニ及テハ仍即チ^③撤回シ再タヒ^④鼠防セス
 [①事変・内乱 ②文書で事前に通知すること ③撤兵 ④軍隊の駐留]

回

『 _____ 』 by _____

我日本の国土は (ア) の^①東辺に在りと雖ども、其国民の精神は既に (ア) の^②固陋を脱して (イ) の文明に移りたり。然るに爰に不幸なるは、近隣の国あり、一を^③(ウ)と云ひ、一を(エ)と云ふ。……左れば^④今日の謀を為すに、我国は^⑤隣国の開明を待て共に (ア) を興すの猶予ある可らず。寧ろ^⑥其伍を脱して (イ) の文明国と進退を共にし、其^⑦(ウ)(エ)に接するの法も、隣国なるが故にとて特別の^⑧会釈に及ばず、將に (イ) 人が之に接するの風に從て処分す可きのみ。悪友を親しむ者は、共に悪名を免かる可らず。我れは心に於て (ア) 東方の悪友を^⑨謝絶するものなり。
 [①東の端 ②頑固で見識のせまいこと ③ _____ ④欧米列強からの自立 ⑤ _____ と _____ ⑥仲間 ⑦思いやり ⑧絶交]

回

『日本外交文書』

第一条 (ア) 国ハ (イ) 国ノ完全無欠ナル独立自主ノ国タルコトヲ確認ス。因テ右独立自主ヲ損害スヘキ (イ) 国ヨリ (ア) 国ニ対スル^①貢獻典禮等ハ将来^②全ク之ヲ廢止スヘシ。
 第二条 (ア) 国ハ左記ノ土地ノ主權並ニ該地方ニ在ル城堡、兵器製造所及官有物ヲ永遠日本国ニ割与ス。
 一 左ノ經界内ニ在ル^③奉天省南部ノ地……
 一 _____ 全島及其ノ付屬諸島嶼
 一 _____ 諸島……
 第四条 (ア) 国ハ軍費賠償金トシテ^④……^⑤ _____ 兩ヲ日本国ニ支払フヘキコトヲ約ス。
 [①貢物の献上と臣下の礼 ②朝鮮に対する清国の宗主權が否定された ③ _____ をさす ④清国で使用された秤ではかつた銀貨 ⑤当時の日本円にして約 _____ 円]

回

『日本外交文書』

① (ア) 国皇帝陛下ノ政府ハ、(イ) ヨリ (ウ) 国ニ向テ求メタル^②講和条件ヲ^③査閲スルニ、其要求ニ係ル _____ (エ) ヲ (イ) ニテ所有スルコトハ、常ニ^④(ウ) 国ノ都ヲ危フスルノミナラズ、之ト同時ニ _____ 国ノ独立ヲ有名無実トナスモノニシテ、右ハ将来永ク極東永久ノ平和ニ対シ障害ヲ与フルモノト認ム。随テ (ア) 国政府ハ (イ) 国皇帝陛下ノ政府ニ向テ重テ其誠実ナル^⑤友誼ヲ表センガ為メ、茲ニ (イ) 国政府ニ^⑥勸告スルニ、 _____ (エ) ヲ確然領有スルコトヲ放棄スヘキコトヲ以テス。
 [①ニコライ二世 ② _____ ③実際にみて調べること ④北京 ⑤友好 ⑥1895年4月23日、ロシア公使がドイツ公使・フランス公使をともなって外務省に勸告書を手交した]

回 _____ 『日本外交文書』

第一条 …即チ其利益タル①大不列顛国ニ取りテハ主トシテ(ア)国ニ関シ、又(イ)国ニ取りテハ其(ア)国ニ於テ有スル利益ニ加フルニ、②(ウ)ニ於テ政治上並商業上及工業上格段ニ利益ヲ有スルヲ以テ、両締約国ハ若シ右等利益ニシテ③別国ノ侵略的行動ニ由リ、若クハ(ア)国又ハ(ウ)ニ於テ両締約国孰レカ其臣民ノ生命及財産ヲ保護スル為メ干渉ヲ要スヘキ④騷擾ノ發生ニ因リテ侵迫セラレタル場合ニハ、両締約国孰レモ該利益ヲ擁護スル為メ必要欠クヘカラサル措置ヲ執リ得ヘキコトヲ承認ス

第二条 若シ(イ)国又ハ①大不列顛国ノ一方カ上記各自ノ利益ヲ防護スル上ニ於テ③別国ト戦端ヲ開クニ至リタル時ハ、他ノ一方ノ締約国ハ厳正_____ヲ守リ併セテ其同盟国ニ対シテ他国カ交戦ニ加ハルヲ妨クルコトニ努ムヘシ

[①_____ ②1897年に朝鮮は国号を大韓帝国と改めていた ③_____をさす ④民衆運動。東学党の乱や義和団事件など]

回 _____ の戦争廃止論『_____』

①余ハ日露非開戦論者である許りでない、戦争絶対的廃止論者である。戦争ハ人を殺すことである。爾うして人を殺すことハ大罪悪である。爾うして大罪悪を犯して個人も国家も永久に利益を収め得やう筈ハない。世にハ戦争の利益を説く者がある。然リ、②余も一時ハかかる愚を唱へた者である。然しながら今に至てその愚の極なりしを表白する。戦争の利益ハ其害毒を③贖ふに足りない。戦争の利益ハ強盗の利益である。……勿論④サーベルが政權を握る今日の日本に於て余の戦争廃止論が直に行はれやうとハ余と雖も望まない。然しながら戦争廃止論ハ今や文明国の識者の輿論となりつゝある。

[①私。_____ ②内村鑑三は_____にあたっては、それを弱い朝鮮を守る「義の為の戦争」であると主張していた ③つぐなう ④陸軍大将_____が首相であつたことをさす]

回 _____ 『日本外交文書』

第二条 (ア)帝国政府ハ、(イ)国カ(ウ)ニ於テ政事上、軍事上及經濟上ノ卓絶ナル利益ヲ有スルコトヲ承認シ、(イ)帝国政府カ(ウ)ニ於テ必要ト認ムル指導、保護及①監視ノ措置ヲ執ルニ方リ之ヲ②阻礙シ又ハ之ニ干渉セサルコトヲ約ス。……

第五条 (ア)帝国政府ハ、_____国政府ノ承諾ヲ以テ、③_____口、_____並其ノ付近ノ領土及④領水ノ⑤(エ)権及該⑤(エ)権ニ関連シ又ハ其ノ一部ヲ組成スル一切ノ權利、特權及讓与ヲ(イ)帝国政府ニ移轉讓渡ス。……

第六条 (ア)帝国政府ハ、⑥_____：_____口間ノ鐵道及其ノ一切ノ支線並同地方ニ於テ之ニ付屬スル一切ノ權利、特權及財産及同地方ニ於テ該鐵道ニ屬シ又ハ其ノ利益ノ為メニ經營セラルル一切ノ⑦炭坑ヲ、補償ヲ受クルコトナク且清国政府ノ承諾ヲ以テ(イ)帝国政府ニ移轉讓渡スヘキコトヲ約ス。……

第九条 (ア)帝国政府ハ、⑧薩哈噠島南部及其ノ付近ニ於ケル一切ノ島嶼並該地方ニ於ケル一切ノ公共營造物及財産ヲ完全ナル主權ト共ニ永遠(イ)日本帝国政府ニ讓与ス、其ノ讓与地域ノ北方境界ハ北緯_____度ト定ム……

第十一条 (ア)帝国政府ハ、日本海・「オホーツク」海及「ベーリング」海ニ⑨瀕スル露西亞国領地ノ沿岸ニ於ケル漁業權ヲ(イ)国臣民ニ許セムカ為メ日本国ト協定ヲナスヘキコトヲ約ス……

[①取り締まること。監督管理 ②妨げること ③1898年にロシアが清国より租借した領土 ④領海 ⑤他国の主權を借り受けること ⑥東清鐵道(ロシアが1896年に敷設権獲得)の支線。のちの南満州鐵道 ⑦撫順炭鉱など ⑧_____ ⑨沿う]

〔要点整理〕 一元勲(元老)－

氏名	出身	在任年	期間	元老以前の主な地位	最終の爵位など
<u> </u>	薩摩	1889～1900 年	12 年間	参議・ <u>開拓次官</u> ・ <u>開拓長官</u> ・農商務相・ <u>首相</u>	伯爵・陸軍中將
<u> </u>	薩摩	1898～1924 年	27 年間	参議・大藏大輔・内務卿・ <u>大藏卿</u> ・ <u>蔵相</u> ・ <u>首相</u>	公爵
<u> </u>	薩摩	? ～1902 年	? 年間	参議・文部卿・農商務卿・陸軍卿・海軍卿・ <u>海相</u> ・内相	侯爵・海軍大將・元帥
<u> </u>	薩摩	1912～1916 年	5 年間	参議・陸軍卿・参謀本部長・ <u>陸相</u> ・海相・文相	公爵・陸軍大將・元帥
<u> </u>	長州	1889～1909 年	21 年間	参議・工部大輔・工部卿・内務卿・ <u>首相</u> ・枢密院議長	公爵
<u> </u>	長州	1891～1922 年	32 年間	参議・陸軍卿・参謀本部長・内務卿・ <u>内相</u> ・ <u>首相</u>	公爵・陸軍大將・元帥
<u> </u>	長州	1904～1915 年	12 年間	参議・工部卿・外務卿・ <u>外相</u> ・農商務相・内相・蔵相	侯爵
<u> </u>	長州	1911～1913 年	3 年間	陸軍次官・台湾総督・ <u>陸相</u> ・ <u>首相</u>	公爵・陸軍大將
<u> </u>	公家	1912～1940 年	29 年間	文相・外相・枢密院議長・立憲政友会総裁・ <u>首相</u>	公爵

㊦ 製糸女工の実態『_____』by _____

①余嘗て(ア)・(イ)の②機業地に遊び、聞いて極楽観て地獄、職工自身が然かく口にせると同じく、余も亦たその境遇の甚しきを見て之を案外なりとせり。而も(イ)・(ア)を辞して前橋に至り、(ウ)職工に接し、更に織物職工より甚しきに驚ける也。労働時間の如き、忙しきときは朝床を出でて直に業に服し、③夜業_____時に及ぶこと稀ならず。……若し各種労働に就き、其の職工の境遇にして憐むべき者を挙げれば(ウ)職工第一たるべし。

[①著者の_____ ②織物業地帯。ここでは絹織物業の盛んな地域 ③昼夜交代の紡績女工の労働時間は12時間、製糸女工は12時までの夜勤、労働時間は18時間に及ぶことも珍しくなかった]

㊦ _____『官報』

第五条 左ニ掲クル者ハ①政事上ノ_____ニ加入スルコトヲ得ス
一、現役及ビ召集中ノ予備後備ノ陸海軍軍人 二、警察官 三、神官神職僧侶其ノ他諸宗教師
四、官立公立私立学校ノ教員学生生徒 五、②(ア) 六、未成年者 七、③公権剥奪及停止中ノ者
(ア)及未成年者ハ公衆ヲ会同スル政談集会ニ会同シ若ハ其ノ発起人タルコトヲ得ス……
[①政治 ②大正期に新婦人協会が、この禁止条項の撤廃を要求し1922年に実施された ③公民として国政に参加する権利]

㊦ _____『官報』

第一条 本法ハ左ノ各号ノ一ニ該当スル工場ニ之ヲ適用ス
一 常時①_____人以上ノ職工ヲ使用スルモノ
二 事業ノ性質危険ナルモノ又ハ衛生上有害ノ虞アルモノ
本法ノ適用ヲ必要トセサル工場ハ勅令ヲ以テ之ヲ除外スルコトヲ得
第二条 工業主ハ_____歳未満ノ者ヲシテ工場ニ於テ就業セシムルコトヲ得ス。但シ本法施行ノ際_____歳以上ノ者ヲ引続き就業セシムル場合ハ此ノ限ニ在ラス。……
第三条 工業主ハ(ア)歳未満ノ者及(イ)ヲシテ、一日ニ付_____時間ヲ超エテ就業セシムルコトヲ得ス……
第四条 工業主ハ(ア)歳未満ノ者及(イ)ヲシテ、②午後十時ヨリ午前四時ニ至ル間ニ就業セシムルコトヲ得ス……
[①1923年には10人以上に改正された ②_____禁止の規定]

[要点整理] 一工場法と労働基準法の比較一

	工場法(1911年公布・1916年施行)	労働基準法(1947年公布)
労働年齢	歳未満の就業禁止	歳未満の就業禁止
労働時間	歳未満及び_____は1日_____時間以上の就業禁止	1日_____時間、週40時間以上の就業禁止 女子は週6時間、年間150時間以上の時間外労働禁止
深夜業	歳未満及び_____は午後10時から午前4時まで就業禁止	看護師など特定業種以外は午後10時～午前5時まで禁止
賃金	該当条文なし	男女同一賃金
休日	15歳未満及び女子は女子は毎月最低2日の休日	女性の休日労働は原則禁止
産前産後	育児中の女子への制限・禁止が可能	産前6週間、産後6週間の休業を保障
備考	※従業員数 名未満の工場には適用されず ※資本案の反対で施行は_____年まで延期される	※労働時間・深夜業・休日の規定は1997の改正で削除 ※_____ (1985・1997・2007)などで改善される

[桂園時代] (P70 対応史料)

Ⅷ _____の桂首相弾劾演説『帝国議会衆議院議事録速記録』

①彼等ハ常ニロフ開ケバ直ニ忠愛ヲ唱ヘ、恰モ忠君愛国ハ自分ノ一手専売ノ如ク唱ヘテアリマスガ、其為ストコロヲ見レバ、常ニ②(ア)ノ陰ニ隠レテ政敵ヲ狙撃スルガ如キ挙動ヲ執ッテ居ルノデアル(拍手起コル)。①彼等ハ、②(ア)ヲ以テ③胸臆トナシ、④_____ヲ以テ弾丸ニ代ヘテ政敵ヲ倒サントスルモノデハナイカ。又、其⑤内閣総理大臣ノ地位ニ立ッテ、然ル後⑥_____ノ組織ニ着手スルト云フガ如キモ、彼ノ一輩ガ如何ニ我憲法ヲ輕ク視、其精神ノアルトコロヲ理解セナイカノ一斑ガ分ル。……

[①_____内閣を中心とする藩閥・官僚 ②天皇の御座所 ③弾よけ ④詔書と勅語。天皇の意思を伝える公的な文書。桂は組閣反対を押さえるため大正天皇より詔勅を出さしめたりした ⑤_____ ⑥_____のこと。桂太郎は組閣後、新党結成準備をはじめた]

[第一次世界大戦] (P71 対応史料)

Ⅸ 第一次世界大戦における元老 _____の提言『世外井上公伝』

一、今回①欧州ノ大禍乱ハ、日本国運ノ発展ニ対スル大正新時代ノ②(ア)ニシテ、日本国ハ直ニ挙国一致ノ団結ヲ以テ、此②(ア)ヲ享受セザルベカラズ。
一、此②(ア)ヲ全ウセンガ為ニ、内ニ於テハ此年暮々タリシ③廢減税等ノ党論ヲ中止シ、財政ノ基礎ヲ強固ニシ、一切ノ党争ヲ排シ、国論ヲ世界ノ大勢ニ④随伴セシムル様指導シ、以テ外交ノ方針ヲ確立セザルベカラズ。
一、此戦局ト共ニ、⑤_____ノ団結一致ハ更ニ強固ニナルト共ニ、日本ハ右三国ト一致団結シテ、茲ニ東洋ニ対スル日本ノ利権ヲ確立セザルベカラズ。

[①_____ ②天のたすけ ③1914年には、_____を「三悪税」としてその廢税運動が全国化していた ④歩調を合わせる ⑤_____の_____のこと]

Ⅹ 第一次世界大戦における外相 _____の発言『加藤高明』

斯かる次第で日本は今日①同盟条約の義務に依ッテ参戦せねばならぬ立場には居ない。条文の規定が、日本の参戦を命令するやうな事態は、今日の所では未だ発生しては居ない。たゞ一は②_____からの依頼に基ク同盟の③情誼と、一は帝国が此機会に④独逸の根拠地を東洋から一掃して、國際上に一段と地位を高めるの利益と、この二点から参戦を断行するのが⑤機宜の良策と信ずる。
[①_____。日英同盟は1902年に締結され、1905年・1911年に改定された ②1914年8月7日、イギリス駐日大使がドイツの武装商船撃破のため、日本に援助を要請してきた。ただし、日本の全面的な軍事行動は望まなかった ③よしみ、友好関係 ④中国の_____半島_____や_____領_____など ⑤よい機会]

Ⅺ _____社説(1914)―青島は断じて領有すべからず―『石橋湛山全集』

①_____陥落が②吾輩の予想より遙かに早かりしは、同時に戦争の不幸のまた意外に少なかりし意味において、国民と共に深く喜ぶ処なり。しかれども、かくて我が軍の手に帰せる青島は、結局いかに処分するを以て、最も得策となすべきか。これ実に最も熟慮を要する問題なり。

この問題に対する②吾輩の立場は明白なり。③アジア大陸に領土を拡張すべからず、満州も宜しく早きに迫んでこれを放棄すべし、とはこれ吾輩の④宿論なり。更に新たに支那_____省の一角に領土を獲得する如きは、害悪に害悪を重ね、危険を加うるもの、断じて反対せざるを得ざる所なり。……

[①1914年に日本は中国山東省の_____租借地青島を占領した ②_____ ③_____の立場。石橋湛山は、政府のとり大日本主義(軍国主義・国家主義・専制主義)に対し、自由主義・個人主義・産業主義、植民地の放棄を主張した小日本主義を展開した ④もとからの論]

回 _____ 『日本外交文書』

第一号(前文略)

第一条 ①(ア)国政府ハ、(イ)国カ _____ 省ニ関シ条約其他ニ依リ(ア)国ニ対シテ有スル一切ノ権利・利益・譲与等ノ処分ニ付、
②(ウ)国政府カ(イ)国政府ト協定スヘキ一切ノ事項ヲ承認スヘキコトヲ約ス

第二条 ②(ウ)国政府及①(ア)国政府ハ①(ア)国政府カ(エ)及 _____ ニ於ケル②(ウ)国ノ優越ナル地位ヲ承認スルニヨリ、
茲ニ左ノ条款ヲ締約セリ

第一条 両締約国ハ、 _____ ・ _____ 租借期限 並 ③(エ)及安奉兩鉄道各期限ヲ何レモ更ニ④ _____ ケ年ツツ延長スヘキコトヲ約ス

第三号(前文略)

第一条 両締約国ハ、将来適当ノ時機ニ於テ⑤ _____ ヲ両国ノ合併トナスコト……ヲ約ス

第四号(前文略)

①(ア)国政府ハ、①(ア)国沿岸ノ港湾島嶼ヲ他国ニ譲与シ若クハ貸与セサルヘキコトヲ約ス

第五号

一、中央政府ニ政治財政及軍事顧問トシテ有力ナル日本人ヲ⑥僱聘セシムルコト

〔① _____ の _____ 政府 ②時の内閣は _____ 内閣 ③南滿州鉄道株式会社が経営する旅順・長春、安東・奉天間の鉄道 ④租借期間は25年間だったので、99年間に延長しようとした ⑤漢陽製鉄所・大冶鉄山・萍郷炭鉱を総合経営する中国の民間会社 ⑥招いて雇う〕

回 _____ 『日本外交文書』

(ア)国及①日本国兩政府ハ、領土相接近スル国家ノ間ニハ特殊ノ關係ヲ生スルコトヲ承認ス。從テ(ア)国政府ハ①日本国カ②(イ)ニ於テ③特殊ノ利益ヲ有スルコトヲ承認ス。……(ア)国及①日本国兩政府ハ毫モ②(イ)ノ独立又ハ _____ ヲ侵害スルノ目的ヲ有スルモノニアラサルコトヲ声明ス。且右兩國政府ハ常ニ②(イ)ニ於テ所謂④ _____ 又ハ商工業ニ対スル⑤ _____ ノ主義ヲ支持スルコトヲ声明ス。

〔①時の内閣は _____ 内閣 ②中華民国は当時 _____ 政權 ③日本は政治的權益も含むものとしたのに対し、アメリカは経済的關係に限るとして対立が表面化した ④自国の勢力圏内で他国の通商活動を規制しない ⑤自国の勢力圏内で自国の通商活動を優遇しない〕

回 _____ 『東京朝日新聞』

_____ 県①中新川郡西水橋町^{にしみずばし}町民の大部分は出稼業者^{でいせ}なるが、②本年度は出稼先なる樺太^{はまかた}は不漁にて帰路の③路銀^{ろぎん}に差支ふる有様にて生活頗る窮迫^{きやうはく}し、加ふるに昨今の米価暴騰^{まいけはうとう}にて困窮^{こんきやう}愈^い其極^{きごく}に達し居れるが、④三日午後七時漁師町^{りしやうちやう}一帯の女房連二百名は海岸に集合して三隊に分れ、一は⑤浜方有志^{はまかた}、一は町有志^{まち}、一は浜地の米屋及び米所有者を襲^{おそう}ひ、所有米は他に売らざること及び此際⑥義侠^{ぎぎやく}的に米の⑦廉売^{れんばい}を嘆願^{たんがん}し、之を聞かざれば家を焼払^{やうはら}ひ一家を⑧斃殺^{おうさつ}すべしと脅迫^{きようはく}し事態頗る穩^{やす}かならず、斯くと聞きたる東水橋警察署より巡查数名を出動させ、必死となりて解散を命じたるに漸く午後十一時頃より解散せるも、一部の女達は米屋の付近を⑨徘徊^{たぐひ}し米を他に売るを警戒し居れり。

〔①現在の富山市 ②1918年 ③旅費 ④1918年8月 ⑤漁業などに従事する人 ⑥男気で ⑦安い値段で売ること ⑧皆殺し ⑨うろろうと歩きまわる〕

〔ワシントン体制〕(P72 対応史料)

㊦ 首相の普通選挙観『原敬日記一大正九(1920)年二月二十日一』

①漸次に_____を拡張する事は何等異議なき処にして、又②他年国情に至れば、所謂普通選挙も左まで憂ふべきにも非らざれども、③階級制度打破と云ふが如き、④現在の社会組織に向て打撃を試みんとする趣旨より、納税資格を撤廃すと云ふが如きは、実に危険極まる次第にて、此の民衆の強要に因り現代組織を破壊する様の勢を作らば、実に国家の基礎を危ふするものなれば、寧ろ此際、⑤議會を解散して政界の一新を計るの外なきかと思ふ。……

〔①原内閣は1919年5月の選挙法改正で選挙権を直接国税10円以上から3円以上と改めている ②やがていつか、国内の事情がそのようなことを許すようになったならば ③社会主義的主張 ④現代の資本主義体制 ⑤憲政会・国民党は連合して1919年から翌年にかけての第42議会で普選法案を提出していた。これに対し原内閣は議會を解散し、5月の総選挙で大勝している〕

㊦ 朝鮮三・一独立宣言—_____の宣言書—『現代史資料』

①我等ハ茲ニ我_____国ノ独立タルコト及朝鮮人ノ自由民タルコトヲ宣言ス。此ヲ以テ世界万邦ニ告グ人道平等ノ大義ヲ②克明シ、此ヲ以テ子孫万代ニ誥ヘ民族自存ノ③正權ヲ永有セシム。……

〔①独立宣言に署名した天道教(朝鮮の民族宗教)徒・キリスト教徒・仏教徒による民族代表 33 名 ②明らかにする ③正当なる権利〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第一条 ①締約国ハ互ニ_____方面ニ於ケル島嶼タル屬地及ビ島嶼タル領地ニ関スル其ノ權利ヲ尊重スヘキコトヲ約ス。……

〔①_____の4カ国〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第一条 ①支那国以外ノ締約国ハ左ノ通約定ス

一、支那ノ主權、獨立並其ノ領土的及行政的保全ヲ尊重スルコト

第三条 一切ノ国民の商業及工業ニ対シ、支那ニ於ケル②_____又ハ_____ノ主義ヲ一層有効ニ適用スルノ目的ヲ以テ、支那国以外ノ締約国ハ左ヲ要求セサルヘク又各自国民ノ左ヲ要求スルコトヲ支持セサルヘキコトヲ約定ス

〔①中国を除いた_____の8カ国 ②1899年にジョン＝ヘイが提唱して以来、アメリカの対中国政策の基本原則。中国では進出したすべての国が同一の待遇を受けるべきだとするもの〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第一条 ①締約国ハ②本条約ノ規定ニ從ヒ各自ノ海軍軍備ヲ制限スヘキコトヲ約定ス

第四条 ①締約国ノ③_____合計代換噸数ハ基準排水量ニ於テ④_____国五十二万五千噸、_____帝国五十二万五千噸、_____国十七万五千噸、_____国十七万五千噸、_____国三十一万五千噸ヲ超ユルコトヲ得ス

〔①_____の5カ国 ②_____ ③戦艦・巡洋戦艦のこと。また今後10年間はこの建造も許されない ④主力艦保有量の比率は、_____それぞれ__：__：__となった〕

〔第二次護憲運動〕(P73 対応史料)

㊦ _____『官報』

第一条 ①_____ヲ変革シ又ハ②_____制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ③_____ヲ知リテ④_____之ニ加入シタル者ハ_____年以下ノ⑤懲役又ハ⑥禁錮ニ処ス

〔①_____を中心とする国家体制のこと ②_____制度や寄生地主制を否定すること。具体的には共産主義をさす ③事情を知って ④共産党をさす ⑤刑務所に拘置し労働させる刑罰 ⑥刑務所に拘置するが、労働はさせない刑罰〕

〔要点整理〕一 圧政的諸制度の変遷一

内 閣	公布年	法 令	内 容
_____	_____年	_____制定	社会運動・労働運動を取り締まる(_____未成年者の政治集会禁止、争議行為禁止など)
_____	_____年	_____改正	第5条を改正(_____の政治集会参加を認める)
_____	_____年	_____制定	_____の変革・_____の否認を目的とする結社を禁止(最高刑は禁錮_____年)
_____	_____年	_____改正	_____の変革を目的とする結社を禁止(最高刑を_____に改正して国体変革を懲罰化)
近衛文麿②	1941年	_____再改正	国体の変革を目的とする結社を禁止(再犯の可能性のある者への_____制を導入)
_____	_____年	_____	_____・_____・_____を廃止

[大正デモクラシー (P74 対応史料)]

回 _____ の _____ 『 _____ 』

① (ア) といふ文字は、日本語としては極めて新しい用例である。従来は (イ) といふ語を以て普通に唱へられて居つたやうだ。時としては又 (ウ) とか (エ) とか呼ばれたこともある。然し (イ) といへば、② _____ などといふ場合に於けるが如く、「国家の _____ は人民にあり」といふ危険なる学説と混同され易い。又 (エ) といへば、平民と貴族とを対立せしめ、貴族を敵にして平民に味方するの意味に誤解せらるるの恐れがある。独り (ウ) の文字文けは、以上の如き欠点はないけれども、民衆を「重んずる」といふ意味があらはれない嫌がある。我々が視て以て憲政の③根柢と為すところのものは、政治上一般民衆を重んじ、其間に貴賤上下の別を立てず、しかも④国体の君主制たると共和制たるとを問はず、普く通用する所の主義たるが故に、① (ア) といふ比較的新しい用語が一番適当であるかと思ふ。

[①吉野作造がつくった、民意尊重という意味でのデモクラシーの訳語 ②人民主権・社会主義政策を唱え、労働者を支持層とする政党で、ドイツ社会民主党が代表的 ③土台 ④国家体制。主権の所在により区別した国家の根本的特質]

回 『 _____ 』 発刊の辞『 _____ 』 by _____

① _____ ② _____ は実に (ア) であった。③真正の人であった。今、女性は (イ) である。④他に依つて生き、他の光によつて輝く、病人のやうな蒼白い顔の (イ) である。……偕てこゝに (ウ) は初声を上げた。現代の日本の女性の煩惱と手によって始めて出来た (ウ) は初声を上げた。⑤私共は隠されて仕舞つた我が (ア) を今や取戻せばならぬ。……

[①原始、始め ②女性の地位は高く、主体性をもっていた ③偽りのないこと。ほんもの ④男性に依存して ⑤ _____]

[要点整理] 一大正・昭和時代の国際条約ー

会議・条約名		内 容	参加国	日本全権
会議	条約 ()	① _____ 省のドイツ利権の承認 ②赤道以北のドイツ領 _____ の _____ 権 ③人種差別禁止案 (英・米の反対により不採択) ④国際連盟設立の決定→ _____ 発足 ()	27 カ国	_____
	条約 ()	太平洋の現状維持に関する条約 (_____ 廃棄)	_____ ・ _____ ・ _____ ・ _____	_____ [相]
	条約 ()	中国問題に関する条約 (_____ 廃棄) →中国の _____ ・ _____ ・ _____ ・ _____ ※山東省の旧ドイツ利権の中国への返還を約束	_____ ・ _____ ・ _____ ・ _____ _____ ・ _____	_____ (駐米大使) _____ [貴族院議長]
	条約 ()	① _____ の保有量の制限 (_____ : _____ : _____ = 5 : 3 : 1.67) ② _____ の _____ 年間建造禁止 (→ _____ 計画の挫折)	_____ ・ _____ ・ _____ _____ ・ _____	
会議提唱 II	山東懸案解決条約 (1922)	二十一カ条の要求で獲得した _____ 省の旧ドイツ利権を中国に返還	日・中	加藤友三郎 [海相] 幣原喜重郎 [駐米大使]
_____ 会議 () ★提唱 = _____ [米大統領]		補助艦の制限を目的とするが、英・米の対立で不成立 ※仏・伊は総トン数制限案の拒否を理由に不参加	英・米・日 (仏・伊は不参加)	_____
_____ 条約 () ★提唱 = _____ [米] ・ _____ [仏]		「 _____ 」戦争を放棄することを明記 ※日本では「 _____ 」が問題となる	15 カ国 (のち 63 カ国)	_____ 石井菊次郎
_____ 条約 () ★提唱 = _____ [英国首相]		① _____ の建造禁止を _____ 年間延長 ② _____ の保有量の制限 (_____ : _____ = 10 : 6.97 (約 _____ 割)) ※仏・伊は参加したが調印していない	_____ ・ _____ ・ _____ _____ ・ _____	_____ [海相]

回 金融恐慌に対する (顧問官) の見解『伯爵伊東巳代治』

①現内閣ハ②一銀行③一商店ノ救済ニ熱心ナルモ、④支那方面ノ我ガ_____及対支貿易ニ付テハ何等施ス所ナク、唯々我等ノ耳ニ達スルモノハ、其ノ⑤惨憺タル暴状ト、而シテ政府ガ弾圧手段ヲ用イテ、之等ノ報道ヲ新聞紙ニ掲載スルコトヲ禁止シタルコトナリ。之ヲ要スルニ⑥今日ノ恐慌ハ現内閣ノ⑦内外ニ対スル失政ノ結果ナリト云フヲ憚ラズ。……
〔①_____内閣 ②(ア) ③_____ ④国民革命軍の北伐による日本総領事館襲撃などの事件 ⑤みじめなさま ⑥_____ ⑦(ア)の_____の暴露と_____外相の対中国_____をさす〕

回 _____「_____」『日本外交年表並主要文書』

_____ハ①本大臣主宰ノ下ニ本省幹部、②在支公使、在上海、在漢口、在奉天各総領事並陸海軍、大蔵、関東庁、朝鮮総督府各代表ヲ会シ、6月27日開会以來支那時局並之レカ対策ニ関シ隔意ナキ意見ヲ聴取シタル上、本7日ノ最終會議ニ於テ①本大臣ヨリ_____トシテ左ノ通訓セリ……。
五、此間支那ノ政情不安ニ乗シ、往々ニシテ③不逞分子ノ④跳梁ニ因リ治安ヲ紊シ、不幸ナル国際事件ヲ惹起スルノ虞アルハ争フヘカラサル所ナリ。帝国政府ハ……ニ於ケル帝国ノ權利並に在留邦人ノ生命財産ニシテ不法ニ⑤侵害セラルル虞アルニ於テハ、必要ニ応シ⑥斷乎トシテ自衛ノ措置ニ出テ之ヲ擁護スルノ外ナシ。
六、⑦殊ニ⑧東三省地方ニ関シテハ、国防上並國民の生存ノ關係上重大ナル利害關係ヲ有スルヲ以テ、我邦トシテ特殊ノ考量ヲ要スルノミナラス、同地方ノ平和維持經濟發展ニ依リ内外人安住ノ地タラシムルコトハ、⑨接壤ノ隣邦トシテ特ニ責務ヲ感セサルヲ得ス。……
〔①_____首相兼外相 ②_____駐華公使 ③よろしくないもの。ここでは反日・抗日的な立場の人物や団体、特に中国共産党をさす ④暴れまわる ⑤_____をさす ⑥強い意志をもって自衛の手段(出兵を意味する)を取り、日本の利権を擁護する。これを_____という ⑦_____・_____ ⑧中国東部にある_____・_____・_____の三省 ⑨境を接した国〕

回 _____『日本外交年表並主要文書』

第一条 ①締約国ハ国際紛争解決ノ為戦争ニ訴フルコトヲ非トシ、且其ノ相互關係ニ於テ②国家ノ政策ノ手段トシテノ戦争ヲ放棄スルコトヲ其ノ各自ノ③_____嚴肅ニ宣言ス
〔①初め米英日独仏など15カ国が調印。のち63カ国が参加した ②国家の外交政策の手段としての戦争を放棄すること ③この文言が国体に反するとして民政党が反対した〕

回 _____の改正(____年)一 _____内閣一『官報』

第一条 ①_____ヲ変革スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シタル者、又ハ結社ノ役員其ノ他指導者タル任務ニ従事シタル(担当シタル)者ハ、_____又ハ無期若ハ五年以上ノ②懲役若ハ③禁錮ニ処シ、情ヲ知りテ結社ニ加入シタル者又ハ結社ノ目的遂行ノ為ニスル行為ヲ為シタル者ハ、二年以上ノ有期ノ懲役又ハ④禁錮ニ処ス。……
〔①_____を中心とする国家体制のこと。また、改正では国体の変革に重点が置かれたため、「私有財産制度の否認」については規定されていない ②刑務所に拘置し労働させる刑罰 ③刑務所に拘置するが、労働はさせない刑罰〕

[満州事変と昭和恐慌] (P78 対応史料)

回 _____ 『日本外交年表並主要文書』

一、①(ア)国ハ将来日満両国間ニ別段ノ約定ヲ締結セサル限り、(ア)国領域内ニ於テ日本国又ハ日本国臣民カ從來ノ日支間ノ条約、協定ノ他ノ取極及公私ノ契約ニ依リ有スル②一切ノ權利利益ヲ確認尊重スヘシ
二、日本国及満州国ハ締約国ノ一方ノ領土及治安ニ対スル一切ノ脅威ハ同時ニ締約国ノ他方ノ安寧及存立ニ対スル脅威タルノ事実ヲ確認シ、両国共同シテ国家ノ防衛ニ当ルベキコトヲ約ス。③之ガ為所要ノ日本国軍ハ満州国内ニ駐屯スルモノトス
〔①1932年に成立 ②日本軍が必要とする鉄道・港湾・水路・航空路の管理権などをさす ③満州国の国防・治安を日本にまかせ、経費はすべて満州国が負担する〕

回 _____ 報告書『日本外交文書』

①九月十八日午後十時ヨリ十時三十分ノ間ニ②鉄道線路上若ハ③其ノ付近ニ於テ爆発アリシハ疑ナキモ、鉄道ニ対スル損傷ハ若シアリタリトスルモ、事実_____ヨリノ南行列車ノ定刻到著ヲ妨ゲザリシモノニシテ其レノミニテハ軍事行動ヲ正当トスルニ充分ナラズ。同夜ニ於ケル叙上④日本軍ノ軍事行動ハ⑤正当ナル自衛ノ措置ト認ムルコトヲ得ズ。……「⑥政府」及公共事務ニ関シテハ、仮令各部局ノ名義上ノ長官ハ満州在住ノ支那人ナリト雖モ、主タル政治的及行政的權力ハ日本人ノ官吏及顧問ノ掌中ニ在リ。……⑦吾人ハ⑧「_____国政府」ハ地方ノ支那人ニ依リ日本側ノ手先ト目セラレ、支那側一般ノ支持ナキモノナリトノ結論ニ到達シタリ
〔①_____年9月18日 ②奉天郊外柳条湖付近の満鉄 ③_____ ④_____を中心とする日本軍の行動 ⑤_____に規定される日本の_____発動と認められない ⑥満州国政府 ⑦_____ ⑧満州国政府は日本の傀儡政権である〕

回 _____ 脱退通告文『日本外交文書』

①本年二月二十四日②臨時総会ノ採択セル③報告書ハ、帝国カ東洋ノ平和ヲ確保セントスル外何等異図ナキノ精神ヲ顧ミサルト同時ニ、事実ノ認定及之ニ基ク論断ニ於テ甚シキ誤謬ニ陥リ、就中④九月十八日事件当時及其ノ後ニ於ケル日本軍ノ行動ヲ以テ⑤_____ノ発動ニ非スト臆断シ、又⑥同事件前ノ緊張状態及事件後ニ於ケル事態ノ悪化カ支那側ノ全責任ニ属スルヲ看過シ、為ニ東洋ノ政局ニ新ナル紛糾ノ因ヲ作レル一方、_____国成立ノ真相ヲ無視シ且同国ヲ承認セル帝国ノ立場ヲ否認シ東洋ニ於ケル事態安定ノ基礎ヲ破壊セントスルモノナリ。……茲ニ帝国政府ハ平和維持ノ方策殊ニ東洋平和確立ノ根本方針ニ付連盟ト全然其ノ所信ヲ異ニスルコトヲ確認セリ。仍テ帝国政府ハ此ノ上連盟ト協力スルノ余地ナキヲ信シ、⑦連盟規約第一条第三項ニ基キ帝国カ_____ヨリ、脱退スルコトヲ通告スルモノナリ。
〔①_____年 ②_____臨時総会 ③_____が提出したリットン報告書に基づく対日勧告案のこと ④_____⑤_____が規定する自衛権の発動 ⑥これ以前、中国が進めた満鉄並行線計画、_____, _____などをさす ⑦二年の予告をもって連盟から脱退できるとある〕

[満州事変と昭和恐慌] (P79 対応史料)

回 _____ 蔵相の金解禁論『井上準之助論叢』

①金ノ輸出禁止の爲めに、我財界が斯くの如く不安定になって居りますから、一日も速かに②(ア)を実行しなければならぬのであります。併しながら今日の現状の儘では金の解禁は出来ないものであります。……然らばどうして②(ア)をすることが出来るかと申しますと、用意が要ります。……政府は③財政を(イ)する、其の態度を国民が理解して国民も消費節約をなし、国民も緊張しますれば、茲に(ウ)も下る大勢が出て来る。_____も減るだけの状態になります。さうなると、④_____もずっと上って参ります。……今日、日本の経済界は不安定であります。斯かる時期に②(ア)の準備として、政府は③財政を(イ)し、国民一般は消費を節約したならば、(ウ)は下落して一層不景気を持来すこともありませうが、併しながら今日の状態は、全く先の見えぬ不景気であります。……今吾々の行かんとする途には坂はある、汗は出ますけれども、此の道は確かな間違ひの無い道である、此の道は最も近道であると考へます。即ち今日の不景気を転回するには骨は折れても、最も確かな道で、最も近い道をとらねばならぬのであります。
〔①1917年以来の金輸出禁止をさす ②外国への金の輸出を再開し、金本位制に復帰すること ③1929・30年度における予算緊縮。1929年度実行予算で9165万円節約し、翌30年度予算で前年度より1億6479万円圧縮 ④日本の通貨「円」の、外国通貨に対する交換価格。これは景気や物価などの影響で上下する〕

〔軍部の台頭とファシズム〕(P80 対応史料)

㊦ _____『帝国議会貴族院議事速記録』

①去ル二月十九日ノ②本会議ニ於キマシテ、③男爵其他ノ方カラ、④私ノ著書ノコトニ付キマシテ御発言ガアリマシタニ付キ、茲ニ一言一身上ノ弁明ヲ試ムルノ已ムヲ得ザルニ至リマシタコトハ、私ノ深く遺憾トスル所デアリマス。……所謂⑤_____ト申シマスルノハ、国家ソレ自身ヲツツノ生命アリ、ソレ自身ニ目的ヲ有スル恒久的ノ国体、即チ法律学上ノ言葉ヲ以テ申セバツツノ(ア)ト観念イタシマシテ、(イ)ハ此(ア)タル国家ノ元首タル地位ニ在マン、国家ヲ代表シテ国家ノ一切ノ権利ヲ総攬シ給ヒ、(イ)ガ憲法ニ従ッテ行ハセラレマス行為ガ、即チ国家ノ行為タル効力ヲ生ズルト云フコトヲ言ヒ現ハスモノデアリマス。
〔①_____年 ②第 67 議会_____本会議 ③_____男爵陸軍中将 ④_____の著書『_____』 ⑤天皇機関説〕

㊦ _____『現代史資料』

恭しく惟みるに、我が①(ア)は、②天孫降臨の際下し賜へる③御神勅に依り明示せらるゝ所にして、(イ)ノ(ウ)国を統治し給ひ、④宝祚の隆は天地と与に窮なし。されば⑤憲法発布の御上諭に「国家統治ノ大権ハ之ヲ祖宗ニ承ケテ之ヲ子孫ニ伝フル所ナリ」と宣ひ、憲法第一条には「大日本帝国ハ(イ)ノ(ウ)之ヲ統治ス」と明示し給ふ。即ち大日本帝国統治の大権は儼として(ウ)に存すること明かなり。若しも夫れ_____が(ウ)に存せずして(ウ)は⑥之を行使する為の機関なりと為すが如きは、是れ全く万邦無比なる我が⑦(ア)の本義を愆るものなり。近時⑧憲法学説を繰リ①(ア)の本義に関連して兎角の論議を見るに至れるは寔に遺憾に堪へず。政府は愈々①(ア)の⑨_____に力を効し其の精華を発揚せんことを期す。
〔①天皇制を中心とする国家体制 ②ニニギノミコトが高天原からこの国に降ってきたという神話 ③天照大神がニニギノミコトに下した神勅で、大神の子孫が日本を統治すること ④天皇の位 ⑤1889 年 2 月 11 日の憲法発布あたって発せられた勅諭 ⑥(ウ)をさす ⑦(ウ)などの憲法学説 ⑧明らかに証する〕

㊦ _____一蹴起趣意書一『現代史資料』

謹んで惟るに、我が神州たる所以は_____たる天皇陛下御統帥の下に、挙国一体生成化育を遂げ、遂に①_____を完うするの②国体に存す。此の②国体の尊厳秀絶は③天祖肇国、神武建国より明治維新を経て益々体制を整へ、今や方に万邦に向つて開頭進展を遂ぐべきの秋なり。然るに④頃来遂に不逞凶悪の徒簇出して私心我欲を恣にし、⑤至尊絶対の尊厳を⑥藐視し、僭上之れ働き、万民の生成化育を阻礙して、塗炭の疾苦に呻吟せしめ、随つて⑦外侮外患日を遂うて激化す。所謂⑧元老・⑨重臣・⑩軍閥・⑪財閥・官僚・⑫政党等は此の②国体破壊の⑬元兇なり。⑭倫敦軍縮条約、並に⑮教育総監更迭に於ける⑯_____, 至尊兵馬大権の⑰僭窃を図りたる⑱事件、或は⑲学匪、⑳共匪、㉑大逆教団等の利害相結んで陰謀を企てる等々等は最も著しき事例にして…⑫中岡、㉒佐郷屋、㉓_____の㉔先軋捨身、_____事件の憤騰、_____中佐の㉕閑覧となる、寔に故なきに非ず。……
〔①八紘は四方と四隅。一字は一棟の家。全世界を天皇を頂点として一つの家のようにまとめること ②国家体制 ③天祖は天照大神。肇国は国を肇めること ④最近 ⑤天皇 ⑥軽んじてさげすむこと ⑦中国での排日運動と連盟の脱退 ⑧_____ ⑨侍従長鈴木貫太郎・内大臣_____をさす ⑩_____の永田鉄山らをさす ⑪三井・三菱・住友・安田などをいう ⑫立憲政友会・立憲民政党 ⑬悪事を企んだ張本人 ⑭_____ ⑮皇道派の_____の教育総監更迭 ⑯天皇の軍隊を率いる権利をおかす ⑰臣下が分を超えて主君の権限をおかす ⑱_____中佐を中心とした_____のクーデタ計画 ⑲自由主義的学者(_____・_____らをさす) ⑳_____ ㉑不敬罪で弾圧された_____ (京都府の未亡人_____が創始した神道系宗教団体。女娼出口玉仁三郎により組織化されたが、1935 年不敬罪で結社禁止となった) ㉒_____首相を暗殺した_____ ㉓_____首相を狙撃した_____ ㉔1932 年、血盟団員が前蔵相_____, 三井合名理事長_____を暗殺 ㉕さきに出た暗殺団の決死の働き ㉖1935 年、_____中佐が陸軍軍務局長_____を暗殺したこと〕

〔金(輸出)解禁・金輸出再禁止〕(P79 対応図解)

① _____ (金貨 or 銀貨) と交換できる紙幣	(1) _____ (紙幣と金貨と交換できる・外国との取引を金貨で決済 = _____・_____)
→ 自国の正貨保有量に応じて紙幣流通量を調整	(2) _____ (紙幣と銀貨と交換できる・外国との取引を銀貨で決済 = 銀輸出・銀輸入)
② _____ (金貨 or 銀貨) と交換できない紙幣	(1) 紙幣流通量が増大 → 物価高 (_____) → 紙幣の価値が下落
→ 自国の正貨保有量に関わらず政府が紙幣を発行	(2) 紙幣流通量が減少 → 物価安 (_____) → 紙幣の価値が上昇

〔日中戦争〕(P81 対応史料)

㊦ _____－「_____ヲ对手トセス」『日本外交年表並主要文書』

帝国政府ハ①_____攻略後尙ホ②支那(ア)ノ反省ニ最後ノ機会ヲ与フルタメ今日ニ及ヘリ。然ルニ(ア)ハ帝国ノ真意ヲ解セス③漫リニ抗戦ヲ策シ、内民人塗炭ノ苦ミヲ察セス、外東亜全局ノ和平ヲ顧ミル所ナシ。仍ッテ帝国政府ハ爾後④(ア)ヲ对手トセス、帝国ト真ニ提携スルニ足ル⑤新興支那政權ノ成立發展ヲ期待シ、是ト両国国交ヲ調整シテ更生新支那ノ建設ニ協力セントス。

〔①1937 年 12 月 13 日に占領。この時、南京大虐殺事件が起こった ②_____の国民政府 ③蒋介石が国民政府を_____に移して抗戦したこと ④国民政府の否認・抹殺するとの趣旨だと声明した ⑤日本の傀儡となる政權誕生を期待。後、この近衛声明に呼応して_____を脱出した_____が_____年 3 月に_____に新国民政府を樹立〕

㊦ _____－「_____建設」－『日本外交年表並主要文書』

①_____ハ既ニ②地方ノ一政權ニ過ギズ。然レドモ、同政府ニシテ抗日容共政策ヲ固執スル限り、コレガ潰滅ヲ見ルマデハ、帝国ハ断ジテオヲ取ムルコトナシ。帝国ノ囊求スル所ハ、③東亜永遠ノ安定ヲ確保スベキ新秩序ノ建設ニ在リ。今次征戦究極ノ目的亦此ニ存ス。コノ新秩序ノ建設ハ_____・_____・_____三国相携ヘ、政治、経済、文化等各般ニ亘リ互助連環ノ関係ヲ樹立スルヲ以テ根幹トシ、東亜ニ於ケル国際正義ノ確立、共同防共ノ達成、新文化ノ創造、経済結合ノ実現ヲ期スルニアリ。

〔①蒋介石の国民政府 ②拠点を_____に移した ③東アジアの永久の安全を保障する新秩序(_____)の建設〕

㊦ _____『官報』

第一条 本法ニ於テ(ア)トハ①戦争ニ準ズベキ事変ノ場合ヲ含ム以下之ニ同ジニ際シ_____目的達成ノ為、国ノ全カヲ最モ有効ニ發揮セシムル様、人的及物的資源ヲ_____運用スルヲ謂フ

第四条 政府ハ戦時ニ際シ(ア)上必要アルトキハ、_____ノ定ムル所ニ依リ、②帝国臣民ヲ徴用シテ総動員業務ニ従事セシムルコトヲ得、但シ兵役法ノ適用ヲ妨ゲズ

〔①国際法上、宣戦布告のない日中戦争は事変と呼ばれた(北支事変→支那事変) ②第 3 条で定められた生産・運輸・通信・金融・衛生などの 9 項目の業務。これにより_____が発せられた〕

㊦ _____の再改正(1941)－第二次近衛文麿内閣－『官報』

第三十九条 第一章ニ掲グル罪ヲ犯シ刑ニ処セラレタル者、其ノ執行ヲ終リ、釈放セラレベキ場合ニ於テ、釈放後ニ於テ更ニ同章ニ掲グル罪ヲ犯スノ虞アルコト顯著ナルトキハ、裁判所ハ検事ノ請求ニ因リ本人ヲ①_____ニ付スル旨ヲ命ズルコトヲ得。

〔①刑期満了後も改悛の情のない者を、犯罪予防のため引き続き拘禁する処分〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第一条 (ア)国ハ、(イ)国及(ウ)国ノ①欧州ニ於ケル新秩序建設ニ関シ、指導的地位ヲ認メ且之ヲ尊重ス。

第二条 (イ)国及(ウ)国ハ、(ア)国ノ②大東亜ニ於ケル新秩序建設ニ関シ、指導的地位ヲ認メ且之ヲ尊重ス。

第三条 (ア)国、(イ)国及(ウ)国ハ、前記ノ方針ニ基ク努力ニ付キ相互ニ協カスヘキコトヲ約ス。更ニ三締約国中何レカノ一國力、現ニ③欧州戦争又ハ④日支紛争ニ⑤参入シ居ラサル一國ニ依テ攻撃セラレタルトキハ、三国ハ有ラユル政治的、経済的及軍事的方法ニ依リ相互ニ援助スヘキコトヲ約ス

〔①それまでの英仏主導のベルサイユ体制にかわる、独・伊に有利なヨーロッパの国際秩序。その実現のため、1939年5月に独伊軍事同盟が結ばれ、9月に第二次世界大戦が引き起こされた ②英・仏に妥協したワシントン体制にかわる、日本が支配的地位を占める東アジアの国際秩序。「満州国」や日本軍占領地域に樹立した汪兆銘の南京「国民政府」などによって構成される。その後、「大東亜共栄圏」へとなり、太平洋や東南アジアへも拡大された ③第二次世界大戦をさす ④日中戦争をさす ⑤_____のこと〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

第一条 両①締約国ハ両国間ニ平和及友好ノ関係ヲ維持シ、且相互ニ他方締約国ノ領土ノ保全及②不可侵ヲ尊重スヘキコトヲ約ス

第二条 ①締約国ノ一方カ又ハ二以上ノ③第三国ヨリノ軍事行動ノ対象ト為ル場合ニハ、他方①締約国ハ該紛争ノ全期間中_____ヲ守ルヘシ

〔①____・____ ②侵略しない ③日本の松岡洋右外相はアメリカを想定し、ソ連がドイツを想定していた事に気づかなかった〕

㊦ _____『日本外交年表並主要文書』

帝国ハ現下ノ急迫セル情勢特ニ①米英蘭ナド各国ノ執レル対日攻撃、②「ソ」連ノ情勢及③帝国力ノ弾癡性等ニ鑑ミ「情勢ノ推移ニ伴フ④_____」中、南方ニ対スル施策ヲ左記ニ依リ遂行ス

一、帝国ハ自存自衛ヲ全フスル為對(ア)戦争ヲ辞セサル決意ノ下ニ概ネ十月下旬ヲ目途トシ戦争準備ヲ完整ス

二、帝国ハ右ニ並行シテ⑤米、英ニ對シ外交ノ手段ヲ尽シテ⑥帝国ノ要求貫徹ニ努ム。……

三、前号外交交渉ニ依リ十月上旬頃ニ至ルモ尚我要求ヲ貫徹シ得ル目途ナキ場合ニ於テハ直チニ對(ア)開戦ヲ決意ス。

對南方以外ノ施策ハ既定国策ニ基キ之ヲ行ヒ特ニ米「ソ」ノ對日連合戦線ヲ結成セシメサルニ勉ム

〔①____・____・____の_____ ②_____の開始 ③戦争遂行力の弾力性 ④1941年7月2日の御前会議における南方進出のための対米英戦、對ソ戦準備の決定 ⑤駐米大使_____による_____ ⑥日本の要求事項は、米英の「支那事变」処理への不介入と極東軍事の増強、通商回復であるとし、日本の了解事項は仏印からの撤兵とフィリピン中立保障であるとしている〕

回 _____『日本外交年表並主要文書』

①三大同盟国ハ日本国ノ侵略ヲ制止シ且之ヲ罰スル為今次ノ戦争ヲ為シツツアルモノナリ。右①同盟国ハ自国ノ為ニ何等ノ利得ヲモ欲求スルモノニ非ス。又領土拡張ノ何等ノ念ヲモ有スルモノニ非ス。

右①同盟国ノ目的ハ、日本国ヨリ _____ 年ノ _____ ノ開始以後ニ於テ日本国カ奪取シ又ハ占領シタル②太平洋ニ於ケル一切ノ島嶼ヲ剥奪スルコト並ニ _____ ・③ _____ 及 _____ 島ノ如キ日本国カ清国人ヨリ盗取シタル一切ノ地域ヲ _____ ニ返還スルコトニ在リ。日本国ハ暴力及貪欲ニ依リ日本国ノ略取シタル④他ノ一切ノ地域ヨリ駆逐セラルヘシ

①前記三大国ハ(ア)ノ人民ノ⑤奴隷状態ニ留意シ、懸テ⑥(ア)ヲ自由且独立ノモノタラシムルノ決意ヲ有ス
右ノ目的ヲ以テ右三同盟国ハ同盟諸国中日本国ト交戦中ナル諸国ト協調シ、日本国ノ無条件降伏ヲ齎スニ必要ナル重大且長期ノ行動ヲ続行スヘシ

〔① _____ (ルーズヴェルト大統領) ・ _____ (チャーチル首相) ・ _____ (蒋介石大統領) ②旧ドイツ領南洋諸島は国際連盟の委任統治領として、日本が統治していた(_____ 権) ③台湾・澎湖島は日清戦争後の下関条約によって日本に割譲された ④「満州国」や日本軍の占領地域をさす ⑤日本による朝鮮の植民地支配をさす ⑥日本敗北後の朝鮮独立を約束した最初のもの〕

回 _____『日本外交年表並主要文書』

①三太国即チ② _____ (ア) _____, ③ _____ 及④ _____ ノ指揮者ハ⑤「 _____ 」国カ降伏シ且「ヨーロッパ」ニ於ケル戦争カ終結シタル後二月又ハ三月ヲ経テ _____ (ア) _____ カ左ノ条件ニ依リ _____ ニ与シテ日本ニ対スル戦争ニ参加スヘキコトヲ協定セリ

- 一、外蒙古(蒙古人民共和国)ノ現状ハ維持セラルヘシ
- 二、 _____ 年ノ⑥日本国ノ背信的攻撃ニ依リ侵害セラレタル「 _____ 」国ノ旧権利ハ左ノ如ク回復セラルヘシ……
(イ) _____ ノ南部及之ニ隣接スル一切ノ島嶼ハ _____ (ア) _____ ニ返還セラルヘシ
- 三、⑦ _____ ハ _____ (ア) _____ ニ引渡サルヘシ

①三太国ノ首班ハ _____ (ア) _____ ノ右要求カ日本国ノ敗北シタル後ニ於テ確實ニ満足セシメラルヘキコトヲ協定セリ
〔①アメリカ・イギリス・ソ連 ②ソ連首相 _____ ③アメリカ大統領 _____ ④イギリス首相 _____ ⑤1945年5月7日 ⑥ _____ をさす ⑦千島列島は1875年に締結された樺太・千島交換条約で日本の領土となったものである。それは対等な平和的条約による領土の交換であって、日本が侵略によってロシアから奪い取ったものでない〕

回 _____『日本外交年表並主要文書』

①吾等②合衆国大統領、③華民国政府主席及④「グレート・ブリテン」国総理大臣ハ、吾等ノ数億ノ国民ヲ代表シ協議ノ上、日本国ニ対シ、今次ノ戦争ヲ終結スルノ機会ヲ与フルコトニ意見一致セリ。

六、①吾等ハ無責任ナル _____ カ世界ヨリ駆逐セラルルニ至ル迄ハ、平和、安全及正義ノ新秩序カ生シ得サルコトヲ主張スルモノナルヲ以テ、日本国国民ヲ⑤欺瞞シ之ヲシテ⑥世界征服ノ策ニ出ツルノ過誤ヲ犯サシメタル者ノ権力及勢力ハ、永久ニ除去セラレサルヘカラス。

八、⑦ _____ ノ条項ハ履行セラルヘク、又日本国ノ主権ハ本州、北海道、九州及四国並ニ⑧吾等ノ決定スル諸小島ニ局限セラルヘシ。

十、①吾等ハ日本人ヲ民族トシテ奴隷化セントシ、又ハ国民トシテ滅亡セシメントスルノ意図ヲ有スルモノニ非ザルモ、吾等ノ俘虏ヲ虐待セル者ヲ含ム一切ノ⑨ _____ ニ対シテハ、嚴重ナル処罰ヲ加ヘラルベシ。日本国政府ハ日本国民ノ間ニ於ケル _____ 的傾向ノ復活強化ニ対スル一切ノ⑩障礙ヲ除去スベシ。言論、宗教及ビ思想ノ自由並ニ _____ ノ尊重ハ確立セラルベシ。

十三、①吾等ハ日本国政府カ直ニ全 _____ ノ _____ ヲ宣言シ、且右行動ニ於ケル同政府ノ誠意ニ適當且充分ナル保障ヲ提供センコトヲ同政府ニ対シ要求ス。右以外ノ日本国ノ選択ハ迅速且完全ナル壊滅アルノミトス。

〔① _____ ・ _____ ・ _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤嘘をついてだます ⑥軍部・政府・財閥などの戦争を指導したもの ⑦1943年11月、エジプトのカイロで米英中三国代表間で発表されたもので、日本が奪取・占領した島々、清国から得た地域を返すことが宣言されている ⑧1946年1月にGHQが対馬など約千の小島を指定した。なお、竹島、鬱陵島は入っていない ⑨戦争指導者は「A級戦犯」、戦争犯罪の指揮者は「B級戦犯」、戦争犯罪の実行者は「C級戦犯」とされた。28人のA級戦犯は極東国際軍事裁判(東京裁判)で裁かれ、B・C級戦犯は連合国側の軍事裁判に付され処罰された。5千数百名が有罪を宣告され、うち937人が死刑に処された ⑩障害。ここでは治安維持法や、特別高等警察など思想統制や、治安維持のための機能や、国家主義・軍国主義的な教育の除去・廃止を意味する〕

㊦ _____ 『幣原喜重郎』

- 一、選挙権付与による日本婦人の解放—政治体の一員たることに依り、日本婦人は家庭の福祉に直接役立つが如き政府に関する新しき観念を齎すべし。
- 二、労働組合の結成奨励—右は労働者を搾取と酷使より保護し、その生活水準を向上せしむるために有力なる発言を許容するが如き権威を労働組合に賦与せんが為なり。又現在行はれ居る幼年労働の弊害を矯正するに必要な措置を講ずべきこと。
- 三、より自由なる教育を行ふ為の諸学校の開設—国民が事実に基づく知識によりその将来の進歩を形作り、政府が国民の主人たるよりは寧ろ公僕たるが如き制度を理解することに依り利益を受くる為なり。
- 四、秘密検察及びその濫用に依り国民を不断の恐怖に曝し来りたるが如き諸制度の廃止—即ち右に代り人民を圧制的専断的且不正なる手段より保護し得るが如き司法制度を確立すべきこと。
- 五、所得並に生産及商業上の諸手段の所有の普遍的分配を齎すが如き方法の発達に依り、独占的産業支配が改善せらるゝやう日本の経済機構を民主主義化すること。

㊦ _____ (_____ 年 月 日公布・ _____ 年 月 日施行) — _____ 内閣—『官報』

日本国憲法前文

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす①恵沢を確保し、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに(ア)が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳肅な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、②恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

第1条 (イ)の地位・国民主権]

(イ)は、日本国の(ウ)であり日本国民統合の(ウ)であつて、この地位は、(ア)の存する日本国民の _____ に基く。

第9条 [戦争の放棄。戦力及び交戦権の否認]

第1項 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、 _____ の発動たる戦争と、(エ)による威嚇又は(エ)の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

第2項 ③前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の _____ は、これを認めない。

第25条 [国民の④.....・国の社会保障的義務]

第1項 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

第2項 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

第41条 [国会の地位・立法権]

⑤(オ)は、国権の最高機関であつて、国の唯一の立法機関である。

第42条 [両院制]

⑥(オ)は、⑥(カ)及び(キ)の両議院でこれを構成する。

第66条 [内閣の組織・内閣総理大臣及び国務大臣の資格・国会に対する連帯責任]

第1項 内閣は、法律の定めるところにより、その首長たる内閣総理大臣及びその他の国務大臣でこれを組織する。

第2項 ⑦内閣総理大臣その他の国務大臣は、文民でなければならない。

第3項 ⑧内閣は、行政権の行使について、国会に対し連帯して責任を負う。

[①恩沢にうるおこと。めぐみ ②永久 ③「GHQ草案」にはなかった文言だが、帝国議会の審議において _____ が追加した ④「GHQ草案」にはなかった条文だが、ドイツの _____ を参考に、帝国議会の審議において追加された ⑤大日本帝国憲法下の _____ ・ _____ による _____ は、日本国憲法下で(オ)に移行した ⑥「GHQ草案」では一院制だったが、日本政府の主張により(カ)・(キ)による二院制が採用された ⑦「GHQ草案」に「文民統制」はなかったが、帝国議会の審議において修正追加された ⑧ _____ をさす]

[対日占領政策] (P85 対応史料)

回 _____ (_____ 年) — _____ 内閣 — 『官報』

われらは、さきに (ア) を確定し、民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする決意を示した。この理想の実現は根本において教育の力にまつべきものである。

われらは、個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する人間の育成を期するとともに、①普遍的にしてしかも②個性ゆたかな文化の創造をめざす教育を普及徹底しなければならない。

ここに、(ア) の精神に則り、教育の目的を明示して、新しい日本の教育の基本を確立するため、③この法律を制定する。
[①神話を根拠に日本を「神国」として世界の諸国から区別し、「八紘一宇」つまり世界を日本の下に統一する特別の使命をもつ国だとの立場からの教育が強められていた ②戦前は、日本人ひとりひとりの個性を育てることではなく、民族としての自覚や共通性を身につけることに教育の目標がおかれていた ③_____]

回 _____ 『官報』

然れども①朕は爾等国民と共に在り、常に利害を同じうし②休戚を分たんと欲す。朕と爾等国民との間の③紐帯は終始相互の信頼と敬愛とに依りて結ばれ、単なる神話と伝説とに依りて生ぜるものに非ず。天皇を以て④現御神とし、且日本国民を以て他の民族に優越せる民族にして、延て世界を支配すべき運命を有すとの⑤架空なる觀念に基くものに非ず。

[①天皇の一人称。昭和天皇 ②喜びと悲しみ ③ひもと帯。すなわち、つながり ④_____ (_____) ⑤太平洋戦争の間、大和民族最優秀論や、八紘一宇の理念が盛んに宣伝されていた]

[日本の国際復帰] (P88 対応史料)

回 _____ (_____ 年) — _____ 内閣 — 『日本外交主要文書・年表』

第一条

(a) 日本国と各連合国との間の戦争状態は、第二十三条の定めるところによりこの条約が日本国と当該連合国との間に効力を生ずる日に終了する。

(b) 連合国は、日本国及びその領水に対する日本国民の完全な _____ を承認する。

第二条

(a) 日本国は、(ア) の独立を承認して、済州島、巨文島及び鬱陵島を含む(ア) に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄する。

(b) 日本国は、 _____ 及び _____ 諸島に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄する。

(c) 日本国は、 _____ 列島並びに日本国が _____ 年九月五日の _____ の結果として主権を獲得した _____ の一部及びこれに近接する諸島に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄する。

第三条

日本国は、北緯二十九度以南の南西諸島(_____ 諸島及び大東諸島を含む)、婦婦岩の南の南方諸島(_____ 群島、西之島及び火山列島を含む)並びに沖の鳥島及び南鳥島を (イ) を唯一の施政権者とする _____ 制度の下におくこととする _____ に対する (イ) のいかなる提案にも同意する。このような提案が行われ且つ可決されるまで、(イ) は、領水を含むこれらの諸島の領域及び住人に対して、行政、立法及び司法上の権力の全部及び一部を行使する権利を有するものとする。

回 _____ (_____ 年) 『日本外交主要文書・年表』

第一条 ① _____ 及び②この条約の効力発生と同時に、(ア) 国の陸軍、空軍及び海軍を (イ) 国内及びその付近に配備する権利を、(イ) 国は許与し、(ア) 国はこれを受諾する。この軍隊は、③ _____ における国際の平和と安全の維持に(ウ) し、並びに、一又は二以上の外部の国による教唆又は干渉によって引き起された④日本国における大規模の内乱及び騒擾を鎮圧するため、日本国政府の明示の要請に応じて与えられる援助を含めて、⑤外部からの武力攻撃に対する日本国の安全に(ウ) するために使用することができる。

第二条 第一条に掲げる権利が行使される間は、日本国は、アメリカ合衆国の事前の同意なくして、基地、基地における若しくは基地に関する権利、権力若しくは権能、駐兵若しくは演習の権利又は陸軍、空軍若しくは海軍の通過の権利を第三国に寄与しない。

第三条 (ア) 国の軍隊の (イ) 国内及びその付近における配備を規律する条件は、両政府間の⑥ _____ で決定する。

[① _____ ② _____ ③東アジア・東南アジア地域を欧米でいう呼称 ④日本国内の内乱・騒擾を鎮圧するために、アメリカ軍が出動しうることが問題とされた ⑤アメリカ軍は日本に駐留できるが、アメリカ軍の日本防衛義務は明記されていない。また第4条では条約期限も明記されていない ⑥ _____]

[日本の国際復帰] (P89 対応史料)

☐ _____ (_____ 年) — _____ 内閣 — 『日本外交主要文書・年表』

一、日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は、この宣言が効力を生ずるその日に終了し、両国の間に平和及び友好善隣関係が回復される

四、ソヴィエト社会主義共和国連邦は、 _____ への加入に関する日本国の申請を支持するものとする。

六、ソヴィエト社会主義共和国連邦は、**日本国に対し一切の賠償請求権を放棄する。**……

九、日本国及びソヴィエト社会主義共和国連邦は、両国間に正常な外交関係が回復された後、**(ア)**の締結に関する交渉を継続することに同意する。

ソヴィエト社会主義共和国連邦は、日本国の要望にこたえ、かつ日本国の利益を考慮して、**_____ 群島及び _____ 島**を日本国に引き渡すことに同意する。ただし、これらの諸島は、日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の **(ア)** が締結された後に現実に引き渡されるものとする。

[高度経済成長の時代] (P90 対応史料)

☐ _____ (_____ 年) — _____ 内閣 — 『日本外交主要文書・年表』

第三条 締約国は、個別的に及び相互に協力して、継続的かつ効果的な自助及び相互援助により、**① 武力攻撃に抵抗するそれぞれの能力を、憲法上の規定に従うことを条件として、維持し発展させる。**

第四条 締約国は、この条約の実施に関して**② 随時協議**し、また、日本国の安全または**③ (ア)**における国際の平和及び安全に対する脅威が生じたときはいつでも、いずれか一方の締約国の要請により協議する。

第五条 各締約国は、日本国の施政の下にある領域における、いずれか**④ 一方に対する武力攻撃**が、自国の平和及び安全を危うくするものであることを認め、**⑤ 自国の憲法上の規定及び手続に従って、⑥ 共通の危険に対処するように行動することを宣言**する。

第六条 日本国の安全に寄与し、並びに**③ (ア)**における国際の平和及び安全の維持に寄与するため、**⑦ アメリカ合衆国は、その陸軍、空軍及び海軍が日本国において施設及び区域を使用**することを許される。

第十条 ……もともと、この条約が**⑧ _____ 年間効力**を存続した後は、いずれの締約国も、他方の締約国に対しこの条約を終了させる意思を通告することができ、その場合には、この条約は、そのような通告が行われた後一年で終了する。

[①日本の防衛力が相互防衛を認めうるまでのにびたことをアメリカが認めたことを示し、日本の防衛力増強が義務付けられた。また第2条では経済的協力の促進も規定された ②協議機構として日米安全保障協議委員会が設置された ③政府は「極東」の範囲を「フィリピン以北ー中国の一部、沿海州など」と説明し、中ソ両国から条約の侵略性を示すものとして非難された ④旧安保条約(第1条)の日本国内の内乱・騒擾の鎮圧にアメリカ軍が出動するという規定が削除された ⑤日本国憲法第9条と自衛隊法第76条(防衛出動の規定)をさす ⑥日米共同作戦行動が義務付けられ、自衛隊の海外派兵の危険性が論議された ⑦具体的取り決めは _____ で決められた。また附属の交換公文で、駐留米軍の装備における重要な変更や日本からの戦闘作戦行動などについては、日米間の _____ 制が定められた ⑧佐藤栄作内閣の1970年に自動延長とされた]

[要点整理] ー旧安保条約(1951)と新安保条約(1960)の比較ー

日米安全保障条約(1951)	日米相互協力及び安全保障条約(1960)
①アメリカ軍の日本防衛義務の明記なし(第1条) 在日米軍は _____ における国際の平和・安全の維持に _____ する →外部からの武力攻撃に対する日本の安全に _____ するために使用できる	→①アメリカ軍の日本防衛義務を明記(第5条) 在日米軍は日本の安全、 _____ における国際の平和・安全の維持に寄与し、 日本の施政下にある領域への武力攻撃に対する日米共同作戦行動を義務化
②内乱条項・同意条項(第1条) 日本国内で起きた内乱・騒擾を鎮圧するために、アメリカ軍が出動できる	→②削除
③第1条に掲げる権利を第三国に与えない(第2条)	→③削除
④在日米軍の細目条件は _____ (第3条)	→④在日米軍の細目条件は _____ (第6条)
⑤条約期限の明記なし(第4条)	→⑤条約期限を _____ 年とする(第10条)
	⑥経済的協力の明確化(第2条) ⑦日本の防衛力増強の義務化(第3条) ⑧在日米軍の重要な変更についての _____ (交換公文)

㊦ _____ (_____ 年) — _____ 内閣 — 『日本外交主要文書・年表』

第一条 両締約国間(ていやくこくかん)に外交及び領事関係は開設される。両締約国は、大使の資格を有する外交使節を遅滞なく交換するものとする。また、両締約国は両国政府により合意される場所に領事館を設置する。

第二条 _____ 年八月二十二日以前に _____ 国と _____ 国との間で締結されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される。

第三条 _____ 国政府は、_____ 総会決議第一九五号(Ⅲ)に明らかに示されているとおりの朝鮮にある唯一の合法的な政府であることが確認される。

㊦ _____ (_____ 年) — _____ 内閣 — 『日本外交主要文書・年表』

日中両国は、一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中国交の正常化という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなる。

日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについての責任を痛感し、深く反省する。また、日本側は、中華人民共和国政府が提起した「復交三原則」を十分理解する立場に立つて国交正常化の実現をはかるという見解を再確認する。中国側は、これを歓迎するものである。

一、①日本国と中華人民共和国との間のこれまでの _____ な状態は、この共同声明が発出される日に終了する。

二、日本国政府は、②中華人民共和国政府が中国の唯一の合法政府であることを承認する。

三、中華人民共和国政府は、_____ が中華人民共和国の領土の不可分の一部であることを重ねて表明する。日本国政府は、この中華人民共和国の立場を十分理解し、尊重し、ポツダム宣言第八項に基づく立場を堅持する。

五、中華人民共和国政府は、中日両国国民の友好のために、日本国に対する戦争賠償の請求を放棄することを宣言する。

七、日中両国間の国交正常化は、第三国に対するものではない。両国のいずれも、_____ 地域において③(ア)を求めべきではなく、このような(ア)を確立しようとする他のいかなる国あるいは国の集団による試みにも反対する。

〔①_____。日本全権は_____ 首相・中華人民共和国全権は_____ 首相 ②これにより、日本は台湾の「中華民国」と断交し、_____ も廃棄となった ③他国・他民族を支配しようとする外交政策〕

㊦ _____ 『日本外交主要文書・年表』

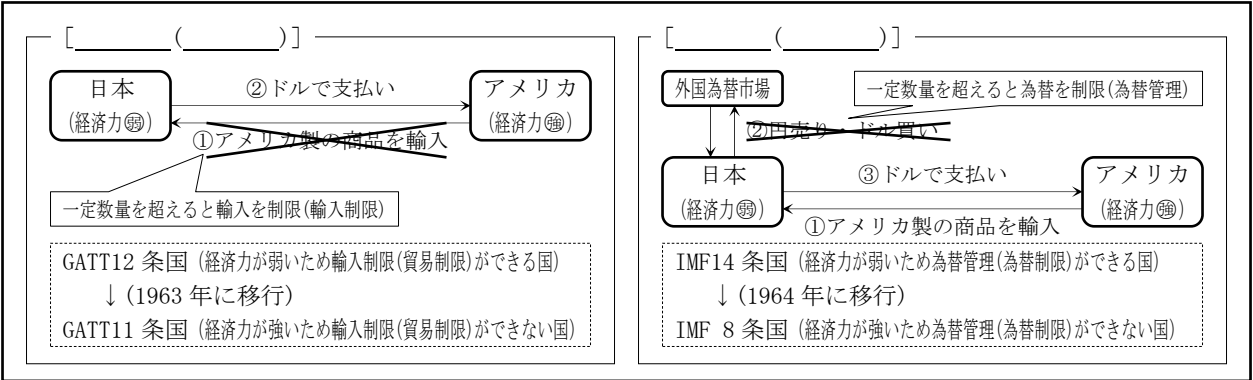
日本国及び中華人民共和国は、_____ 年九月二十九日に北京で日本国政府及び中華人民共和国政府が共同声明を発出して以来、両国政府及び両国民の間の友好関係が新しい基礎の上に大きな発展を遂げていることを満足の意をもって回顧し、前記の共同声明が両国間の平和友好関係の基礎となるものであること及び前記の共同声明に示された諸原則が厳格に遵守されるべきことを確認し、……次のとおり協定した。

第一条 両締約国は、主権及び領土保全の相互尊重、相互不可侵、内政に対する相互不干渉、平等及び互恵並びに平和共存の諸原則の基礎の上に、両国間の恒久的な平和友好関係を発展させるものとする。……

第二条 両締約国は、そのいずれも、_____ 地域においても又は他のいずれの地域においても(ア)を求めるべきではなく、また、このような(ア)を確立しようとする他のいかなる国又は国の集団による試みにも反対することを表明する。

第四条 この条約は、第三国との関係に関する各締約国の立場に影響を及ぼすものではない。

[開放経済体制への移行] (P90 対応図解)



[IMF 体制(ブレトンウッズ体制)] (P91 対応図解)

年～ _____ (アメリカ・ニューヨーク・ウォール街の株価大暴落を契機に、翌年に全資本主義国に及んだ世界的な経済恐慌→各国は保護貿易政策へ)

― [保護貿易政策の弊害 (各国が自国内の景気回復を優先させるため実施した保護貿易政策の弊害)] ―

①為替ダンピング (金本位制離脱による為替相場の変動以降、各国政府が輸出を促進させるために行った自国本位の為替切り下げ競争により、貿易が混乱)

②高率関税政策 (各国が自国産業を保護するために外国製品に対する関税を大幅に引き上げたことで、世界的な経済取引が縮小し、さらに不況が深刻化)

③ブロック経済 (自国と植民地との間でしか貿易をしない排他的な経済圏により、植民地を多く持つ有利な国と植民地を多く持たない不利な国に二極化)

↓

年～ _____ (植民地を多く持たないドイツ・日本が植民地拡大のため、ドイツが第二次世界大戦、日本がアジア・太平洋戦争を開戦)

↓

1944 年 _____ (アメリカのニューハンプシャー州のブレトンウッズで結ばれた協定)

① _____ (_____) ……第二次世界大戦で打撃を受けた国へ経済援助を行う世界銀行

② _____ (_____) ……………為替相場を安定させるための国際機関

③ _____ (関税と貿易に関する一般協定) …自由貿易を促進させるための国際条約

→ケネディ・ラウンド、東京ラウンド、 _____ (1986～1994) などで多角的貿易交渉

※ _____ (1986～1994) の合意を受けて 1995 年にWTO (世界貿易機関) に発展解消

[_____ (_____)]

①為替相場の変動・為替切り下げ競争による貿易の混乱
→為替相場を安定させるため、 _____ を採用

②ドルを基軸通貨 (為替市場の中心通貨) とする金・ドル本位制を採用
→金・ドルの交換を保証 (金1オンス(約31g)=35ドル)

③ドルを基準に各国通貨の為替相場を固定・維持させる
ex. 日本 (1ドル= _____ 円) ・ドイツ (1ドル=4マルク) ・英国 (1ポンド=2.8ドル)

年 _____ ～移行 (_____ (_____) 崩壊)

図解NOTE [IMF 体制]

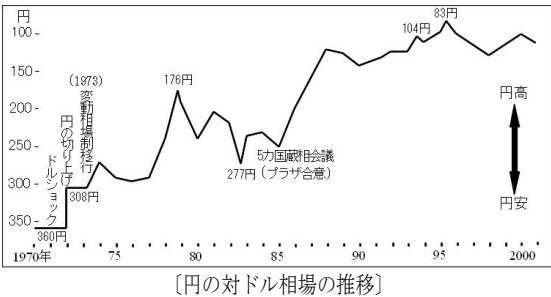
〈機軸通貨(国際通貨)〉

〔金1オンス(約31g)=35ドル
(1ドル=金約1gと交換可能)〕

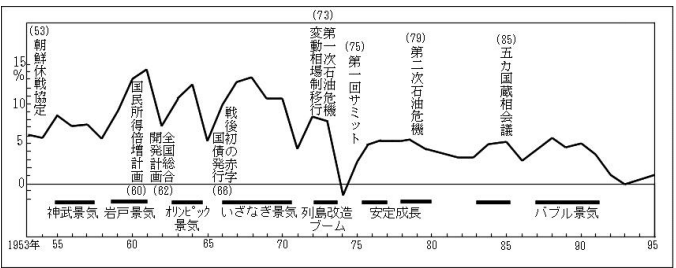
アメリカ

日本 (1ドル= _____ 円) ドイツ (1ドル=4マルク) イギリス (1ポンド=2.8ドル)

〔為替相場の維持のため各国の為替市場への介入と
経常的な為替取引の自由化を認め、為替相場の変動
を上下1%以内に維持することが決められる〕



[円の対ドル相場の推移]



[経済成長率の推移]

回 仏教私伝『_____』 by 皇円

①継体天皇即位十六年壬寅，大唐の漢人案部村主②_____，此の年春二月に入朝す。即ち草堂を大和国高市郡坂田原に結び、本尊を安置し、帰依礼拝す。世を挙げて皆云ふ、「是れ③大唐の神なり」と。
〔①____年 ②_____(_____)の祖父 ③中国の神様〕

回 仏教公伝『_____』

①志美嶋天皇の御世に、②戊午の年の十月十二日に、____国の主③____，始めて仏の像経教并せて僧等を度し奉る。勅して____宿禰大臣に授けて興し隆えしむ。
〔①____天皇 ②____年 ③____〕

回 仏教公伝『_____』

〔①欽明天皇十三年〕冬十月，____の____……釈迦仏の金銅像一軀，②蠟燭若干，経論若干巻を献る。……(天皇)乃ち群臣に歴問して曰く、「③西蕃の献れる仏の相貌④端嚴し。全ら未だ曾て有ず。⑤礼ふべきや不や」と。蘇我大臣(ア)宿禰奏して曰さく、「西蕃の諸国，一に皆礼ふ。⑥豊秋日本，⑦豈独り背かむや」と。物部大連____・中臣連____，同じく奏して曰さく、「我が国家の，天下に王とましますは，恒に天地社稷の⑧百八十神を以て春夏秋冬，祭拜りたまふことを事とす。方に今改めて⑨蕃神を拝みたまはば，恐るらくは国神の怒を致したまはむ」と。⑩天皇曰く，情願ふ人(ア)宿禰に付けて，試に礼ひ拝ましむねし」と。
〔①____年。壬申 ②仏堂内の荘厳具 ③百済のこと ④端正で美しい ⑤礼拝 ⑥日本の国号につけた美称 ⑦どうして日本だけ背くことができるでしょうか ⑧たくさんの神々 ⑨外国の神。仏のこと ⑩____天皇〕

回 法隆寺の創建『法隆寺薬師如来像光背銘』

①池辺の大宮に天下治しめしし天皇②太御身芳づき賜ひし時，③歳は丙午に次る年，④太玉天皇⑤太子とを召して誓願し賜ひ，「我が大御病太平ならんと欲坐すが故に，将に寺を造りて⑥薬師の像を作り仕へ奉らんとす」と詔したまふ。然るに当時崩じ賜ひて造り堪へずありしかば，⑦小治田の大宮に天下治しめしし大王天皇及び⑧東宮聖王，大命を受け賜はりて⑨歳は丁卯に次れる年に仕へ奉る。
〔①____天皇 ②病気になられた時 ③586年 ④推古天皇 ⑤厩戸王(聖徳太子) ⑥薬師如来像 ⑦____天皇 ⑧_____(_____) ⑨607年〕

回 _____『_____』

〔①天平十三年三月〕乙巳，②詔して曰く，「……宜しく天下諸国をして，各敬みて七重塔一区を造り，并せて③_____，各一部を写さしむべし。……④僧寺には必ず⑤_____僧有らしめ，其の寺の名を⑥_____と為し，⑦尼寺には⑧_____尼ありて，其の名を⑨_____と為し，両寺相共に宜しく教戒を受くべし。……」と。
〔①_____年 ②_____天皇が詔した ③_____は_____寺，_____ (略称は法華経)は_____寺で読ませた經典で，ともに護国経 ④国分寺 ⑤_____人の僧 ⑥国分寺の正式名称 ⑦国分尼寺 ⑧_____人の尼 ⑨国分尼寺の正式名称〕

A _____『_____』

〔①天平十五年〕冬十月辛巳，②詔して曰く，「……粵に①天平十五年歳は癸未に次る十月十五日を以て，③菩薩の大願を發して，④_____の⑤金銅像一軀を造り奉る。……夫れ(ア)の____を有つ者は⑥朕なり。(ア)の____を有つ者も⑥朕なり。この富勢を以て，この尊像を造る。」
〔①____年 ②____天皇が詔した ③衆生を救済しようとする菩薩の願い ④華嚴経の本尊。俗に大仏という ⑤銅に鍍金した仏像 ⑥____天皇〕

㊦ 浄土教『_____』by _____

それ_____の①教行は、②濁世末代の③目足なり。道俗貴賤、誰か帰せざる者あらむや。ただし④_____の教法は、其の文、一にあらず。⑤事理の業因、其の行惟れ多し。⑥利知、精進の人は、未だ難しと為さざるも、⑦予の如き⑧頑魯の者、豈に敢てせむや。是の故に、_____の一門に依りて、聊か⑩経論の要文を集む。之を披き之を修すれば、覺り易く行ひ易からむ。之を披きて之を修すれば、覺り易く、行ひ易からむ。惣べて⑪土門あり、分ちて三巻と為す。一には⑫厭離穢土、二には⑬欣求浄土、三には⑭極楽の証拠、……九には⑮法生の諸業、十には⑯問答料簡なり。之を座右に置きて⑰廃忘に備へむ。

〔①教えと修行 ②けがれの多い末法の世。_____に基づく ③道しるべ ④_____と_____。すべての仏教 ⑤真理を悟るための修行 ⑥賢くて仏道修行をしている人 ⑦成仏するための修行 ⑧_____ ⑨かたくなで愚かな人 ⑩経と論の重要な部分 ⑪『往生要集』は十の章からなる。以下はその章の目次 ⑫汚れた現世を厭い離れる ⑬浄土を願い求める ⑭極楽についての經典上の根拠 ⑮極楽往生をするための種々の修行 ⑯問答して他とはかりくらべる ⑰信心のすたれや忘却〕

㊦ 往生集(_____)『_____』by _____

①沙門_____は、②父母を言はず、③亡命して世に在り。或は云く、④漢流より出でたりといふ。口に常に阿弥陀仏を唱ふ。故に世に⑤_____と号づく。或は市中に住して仏事を作し、また_____と号づく。

〔①僧侶 ②父母の名前 ③本籍地から逃亡する ④皇族の血筋 ⑤阿弥陀仏を信仰して苦行する徳の高い修行者〕

㊦ _____の横暴『_____』

①_____の院は、賀茂川の水、双六の②賽、③_____、是れぞ④朕が心に随はぬ者と、常に仰せの有りけるとぞ申し伝へたる。

〔①_____ ②さいころ ③_____寺の僧兵 ④_____〕

[要点整理] 一干支の法一

		十 二 支											
		子(鼠)	丑(牛)	寅(虎)	卯(兎)	辰(竜)	巳(蛇)	午(馬)	未(羊)	申(猿)	酉(鶏)	戌(犬)	亥(猪)
五行・十干	木	兄 甲(カ)	甲子	甲寅	甲辰	甲午	甲申	甲戌	甲子	甲寅	甲辰	甲午	甲申
		弟 乙(ウ)	乙丑	乙卯	乙辰	乙巳	乙未	乙申	乙酉	乙戌	乙亥	乙子	乙丑
	火	兄 丙(ヘ)	丙子	丙寅	丙辰	丙午	丙申	丙戌	丙子	丙寅	丙辰	丙午	丙申
		弟 丁(テ)	丁丑	丁卯	丁辰	丁巳	丁未	丁申	丁酉	丁戌	丁亥	丁子	丁丑
	土	兄 戊(ホ)	戊子	戊寅	戊辰	戊午	戊申	戊戌	戊子	戊寅	戊辰	戊午	戊申
		弟 己(キ)	己丑	己卯	己辰	己巳	己未	己申	己酉	己戌	己亥	己子	己丑
	金	兄 庚(コ)	庚子	庚寅	庚辰	庚午	庚申	庚戌	庚子	庚寅	庚辰	庚午	庚申
		弟 辛(シン)	辛丑	辛卯	辛辰	辛巳	辛未	辛申	辛酉	辛戌	辛亥	辛子	辛丑
	水	兄 壬(ニン)	壬子	壬寅	壬辰	壬午	壬申	壬戌	壬子	壬寅	壬辰	壬午	壬申
		弟 癸(キ)	癸丑	癸卯	癸辰	癸巳	癸未	癸申	癸酉	癸戌	癸亥	癸子	癸丑

※干支の法は十干と十二支を組み合わせた 60 を周期とする数詞。ゆえに、干支は 60 年周期となる。

- ①歴史事項 乙巳の変(645)・甲子の宣(664)・庚午年籍(670)・壬申の乱(672)・庚寅年籍(690)・戊戌封事(1838)
戊戌夢物語(1838)・戊辰戦争(1868～)・壬申戸籍(1872)・壬申地券(1872)・戊申詔書(1908)・辛亥革命(1911)
- ②史料(資料) 朝鮮出兵=辛卯年(391)・稲荷山古墳出土鉄剣銘=辛亥年(471)
隅田八幡神社人物画像鏡銘=癸未年(443or503)・仏教公伝=戊午説(538)・壬申説(552)
- ③日朝関係 癸亥約条(嘉吉条約)(1443)・壬辰の倭乱(文禄の役)(1592)・丁酉の倭乱(慶長の役)(1597)・
己酉約条(慶長条約)(1609)・壬午事変(軍乱)(1882)・甲申事変(政変)(1884)・甲午農民戦争(1894)

□ _____『 _____』 by _____

①もろこし②我がてうに、もろもろの智者達の③さたし申さるゝ、④観念の念ニモ非ズ。又⑤学文をして念の心を悟りて申念仏ニモ非ズ。ただ往生極楽のためニハ、_____と申て、疑いなく往生スルゾト⑥思とりテ、申外ニハ、別ノ⑦子細候はず。…念仏ヲ信ゼン人ハ、たとひ⑧一代ノ法ヲ能々学ストモ、一文不知ノ愚とんの⑨身ニナシテ、厄入道ノ⑩無ちノとものがらニ同シテ、⑪ちしやノふるまひヲせずして、⑫只_____かうに念仏すべし。

〔①唐土。中国のこと ②我が朝。日本のこと ③沙汰 ④眼をとじて仏の世界を観想する念仏 ⑤学問 ⑥思いこんで ⑦理由・手段 ⑧_____ ⑨身になりきって ⑩無知の仲間 ⑪智者 ⑫ひたすら〕

△ _____の _____『 _____』 by _____

①(ア)なほもちて往生をとぐ、いはんや②(イ)をや。しかるを世のひとつねにいはいく、②(イ)なを往生す、いかにいはいんや①(ア)をやと。この条、③且その④いはれあるにたれども、⑤本願他力の⑥意趣にそむけり。…⑦煩惱具足のわれらはいづれの行にても生死をはなるゝことあるべからざるをあはれみたまひて、願をおこしたまふ本意、⑧悪人成仏のためなれば、他力をたのみたてまつる②(イ)、⑨もとも往生の⑩正因なり。よりて善人だにこそ往生すれ、まして②(イ)はと、仰さぶらひき。

〔①善行をつんで成仏しようとする人 ②善行をつんで成仏する能力に欠けていると自覚する人、自分の悪行を自覚する人 ③一応 ④理由 ⑤ひたすら弥陀の本願を信ずる ⑥教えのおもむき ⑦ありとあらゆる迷いにつきまといわれている ⑧悪人が浄土ですぐわれる ⑨もともと ⑩正しい原因〕

□ _____の主張『 _____』 by _____

若し、先ず国土を安んじて、①現当を祈らんと欲せば、速かに②情慮を廻らし、念て③対治を加へよ。所以は何ん。薬師經の④七難の内、五難忽ち起り、二難猶残せり。所以「⑤他国侵逼の難、⑥自界叛逆の難」なり。

〔①現在と未来 ②深い考え ③災難退治 ④薬師經に、人々が疾病にかかる難以下七つの災難があげられている ⑤外国の来襲。_____を予言したことになる ⑥国内の謀叛〕

□ 茶の効用『 _____』 by _____

①將軍家いささか②御煩惱。諸人奔走す。但し、ことなる御事なし。これもしくは去夜③御淵酔の余気か。ここに④葉上僧正御加持に候ずるところ、この事を聞き、良薬と称し本寺より茶一盞を召し進じ、⑤一卷の書を相副え献ぜしむ。茶の徳を嘗むところの⑤書なり。①將軍家御感悦に及ぶと云々。

〔①_____ ②ご病氣 ③酒宴 ④_____ ⑤_____〕

□ _____『 _____』 by _____

一日①葉問云、「叢林の③勤学の④行履と云は如何」。⑤示云、⑥_____也。或は⑦閣上…或は楼下にして、常⑧坐をいとなむ。人に交り物語をせず、⑨尊者の如く⑩癡者の如くにして、常に独坐を好む也。

〔①道元の弟子 _____ ②禅宗の寺院 ③修行 ④行いや生活 ⑤_____ ⑥ひたすら坐禅をくむこと ⑦閣上はたかどのの上、楼下はたかどのの下。場所を選ばずの意 ⑧座定・坐禅 ⑨耳の聞こえない者 ⑩物を言うことのできない者〕

□ 専修念仏の批判『 _____』 by _____

ここに①近代、②上人あり、一卷の書を作る。名づけて_____と曰ふ。経論に③迷惑して、諸人を④欺誑せり。往生の行を以て宗とすと雖も、反って往生の行を⑤妨礙せり。……

〔①最近 ②_____ ③迷いまどう ④まどわす ⑤妨害する〕

□ _____の序文『_____』

臣①(ア)言す。……是に於て②天皇詔すらく。「朕聞く。諸家の責る所の③(イ)及び④本辞、既に正実に違ひ、多く虚偽を加ふ。今の時に当りて其の失を改めざれば、未だ幾年をも経ずして其の旨滅びむと欲す。斯れ乃ち邦家の経緯、王化の⑤鴻基なり。故惟に(イ)を撰録し、(ウ)を⑥討廢し、偽を削り実を定め、後葉に流えむと欲す」と。時に⑦舍人有り。姓は(エ)、名は(オ)。年は是れ廿八。人となり聡明にして、⑧目に度れば口に讀み、耳に拾ふれば心に勅す。即ち(オ)に勅語して、⑨帝皇の日継及び先代の(ウ)を⑩誦み習はしむ。然れども⑪運移り世異りて、未だ其の事を行はず。伏して惟るに⑫皇帝陛下、……ここに於て(ウ)の誤り忤えるを惜しみ、⑬先紀の謬り錯えるを正さむとして、⑭和銅四年九月十八日を以て臣(ア)に詔すらく。「(エ)(オ)の誦める所の勅語の(ウ)を撰録して以て献上せよ」者り。謹みて勅旨に随ひて子細に採り撫ふ。……大抵所記せるは、天地の開闢けしより始めて、⑮小治田の御世に訖る。……并せて三巻を録し、謹みて献上る。

⑮和銅五年正月二十八日

正五位上勳五等太朝臣臣(ア)謹上

〔①太安万侶 ②_____天皇 ③歴代の天皇の事績や皇位継承の記録 ④旧辞と同じ。神話や伝説など ⑤天皇が徳をもって人々を導くための基礎 ⑥検討する ⑦天皇や皇子などの側近く仕え、雑事を勤めた下級官人 ⑧一度見れば声に出して読み、一度聞けば記憶する ⑨天皇 ⑩暗誦させる ⑪時代が移り、_____天皇から代が改まった ⑫_____天皇 ⑬_____ ⑭711年 ⑮_____天皇 ⑯_____年〕

□ _____の編纂命令『_____』

(①和銅六年)五月甲子。制すらく、畿内・_____諸国の郡・郷名は好き字を着けよ。其の郡内に生ずる所の、銀・銅・彩色・草木・禽獸・魚虫等の物は、具に②色目を録せしむ。……
〔①_____年 ②種類・品目〕

□ _____仮名序『_____』 by _____

①やまとうたは、ひとのこゝろをたねとして、よろづのことの葉とぞなれりける。世中にある人、②ことわざしげきものなれば、心におもふことを、見るもの、きくものにつけて、いひいだせるなり。花になくうぐひす、みづにすむかはづのこゑをきけば、いきとしけるもの、③いづれかうたをよまざりける。
〔①_____ ②行ふことが多い ③歌を詠まないものがあるか〕

□ _____『_____』 by _____

をともすなる日記といふものを、をむな(女)もしてみんとてするなり。①そ(其)れのとし(年)のしはす(十二月)のはつか(二十日)あま(余)りひとひ(一日)のひ(日)の②いぬ(戌)のときに、かどで(門出)す。そのよし(由)、いさゝかにものにかきつく。…
〔①紀貫之は930年に土佐守に任官、934年に離任した ②午後7～9時〕

□ _____『_____』 by _____

いづれの御時にか。①女御・更衣あまたさぶらひ給ひけるなかに、いと、②やむごとなき際にはあらぬが、すぐれて③時めき給ふありけり。……
〔①天皇の配偶者。序列は皇后(中宮)・女御・更衣の順 ②身分・家柄が尊い ③寵愛を受ける〕

〔文化史概説②〕（文化史テキスト P10・P11 対応史料）

□ 平安末期の歌謡— _____—『_____』 by _____

仏は常に在せども、①現ならぬぞ②あはれなる、人の音せぬ曉に、③ほかに夢に見えたまふ遊びをせむとや生まれけむ、戯れせむとや生まれけむ、遊ぶ子供の声聞けば、我が身さへこそ④動がるれ
〔①姿として現実に現れない ②尊く心うたれる、または仏の姿をおがめず悲しい、と解する二様ある ③自然におどり動きたくなる〕

□ 能—能楽謡—『_____』 by _____

(ア)の①風体の事
書道諸事において(ア)なるをもて②上果とせり。ことさら③当芸において、(ア)の風体第一とせり。……
そもそも(ア)の④塚とは、まことにはいかなる所にてあるべきやらん。……ただ美しく柔かなる体、(ア)の本体なり。……
〔①芸風 ②最高の境地 ③_____ ④境地〕

回 貨幣経済の浸透『_____』 by _____

……①**当時ハ**②**旅宿ノ境界ナル故**、**無テハナラヌ**故、米ヲ売テ金ニシテ、商人ヨリ物ヲ買ヒテ日々送ルコトナレバ商人主ト成テ武家ハ客也。故ニ③**諸色ノ直段**、武家ノ④**心儘ニナラス**コト也。武家皆⑤_____ニ住スル時ハ、米ヲ売ラズニ事ス**故**、商人米ヲ欲シガルコトナレバ、武家主ト成テ商人客也。サレバ諸色ノ直段ハ武家ノ心儘ニ成ル事也。是レ皆⑥**古聖人ノ**⑦**広太甚深ナル**智慧ヨリ出タル⑧**万古不易ノ**掟也。

- [①この頃。 _____ の頃 ②旅宿先にいるような不安定な境遇 ③様々な物品 ④思い通りにならない ⑤領地 ⑥中国の聖人 ⑦広く深い ⑧永久に変わらない]

回 大名の窮乏『_____』 by _____

①**今ノ世ノ諸侯ハ**、②**大モ小モ**、皆頭ヲタレテ商人ニ③**無心ヲイヒ**、江戸、京都、大坂、其外処々ノ富商ヲ憑デ、其④**續々**計ニテ世ヲ渡ル。⑤**邑人**ヲバ悉ク⑥**其方ニ**振向ケ置テ、収納ノ時節ニハ、⑦**(ア)**ヨリ⑧**食ヲ封ズル**類也。**(ア)**トハ、金銀ヲ借ス者ヲ云フ。

- [①_____ の頃 ②石高の多い大大名も、石高の少ない小大名も ③借金をする ④金銭の援助 ⑤知行からの _____ ⑥借金 の返済 ⑦高利貸のこと ⑧米蔵を差し押さえる]

回 藩専売制『_____』 by _____

……凡そ今の①諸侯は、金なくては②国用足らず、職責もなりがたければ、唯如何にもして金を豊饒にする計を行ふべし。金を豊饒にする術は③**市賣**の利より近きはなし。諸侯として④**市価**の利を求むるは、国家を治むる上策にはあらねども、当時の急を救ふ一術なり。

- [①大名 ②藩の財政難 ③_____ ④市賣の誤りか]

回 _____『憲法類集』

①**林太学**頭江
②_____の儀は、③_____以来御代々御信用の御事にて、已ニ④**其方家**代々右学風維持の事仰せ付け置かれ候儀ニ候得共、油断無く⑤**正学**励、門人共取立申すべき筈に候。然処近來世上⑥**種々新規の説**をなし、⑦_____流行、風俗を破り候類之有り、全く⑧**正学**衰微の故ニ候哉、甚だ相済まざる事ニて候。其方門人共の内に若体の學術純正ならざるも、折節は之有る様ニも相聞え、如何ニ候。此度⑨**緒取締**厳重に仰せ付けられ、⑩**彦助**、⑪**清助**儀も⑫**右御用**仰せ付けられ候事に候得ば、能々此旨申し談じ、急度門人共異学相禁じ、猶又、自門に限らず他門ニ申し合せ、⑬**正学**⑭**講義**致し、人材取立候様相心掛申すべく候事。

- [①大学頭林信敬 ②_____ ③徳川家康が林羅山を登用した 1605(慶長 10)年 ④_____ ⑤_____のこと ⑥新学説。すなわち _____・_____・_____など ⑦朱子学以外の儒学の学派を異学であるとした ⑧聖堂学問所 ⑨柴野栗山 ⑩岡田寒泉 ⑪右の御用。聖堂に属する儒官に登用されたこと ⑫講義・研究]

回 海国貿易論『_____』 by _____

……**日本は** _____ ならば、渡海・運送・交易は、固より①**国君**の天職最第一の国務ならば、万国へ船舶を遣りて、国用の要用たる産物、及び金銀銅を②**抜き取**テ③**日本へ**入れ、国力を厚くすべきは海国④**具足**の仕方なり。自国の力を以て治る計りにては、国力次第に弱り、其弱り皆農民に当り、農民連年⑤**耗減**するは自然の勢ひなり。

- [①_____をさす ②貿易による利益をもってくる意 ③輸入の意 ④必然的に備わっている ⑤弱くなる]

回 無神論『_____』 by _____

生熟スルモノハ、年数ノ短調ハアレドモ、大テイソレゾレノ持前有リテ死枯セザルハナシ。生ズレバ智アリ、神アリ、血氣アリ、①**四支・心志・臟腑**皆働キ、死スレバ②**智**ナシ、神ナシ、血氣ナク、③**四支・心志・臟腑**ミナ働クコトナシ。然レバ何クンゾ④**鬼アラン。又神アラン。**……

- [①手足・心臓・はらわた ②知能の働き ③靈魂]

回 海防論『_____』 by _____

①**当世**の俗習にて、異国船の②**天津ハ(ア)**に限たる事にて、別の浦え船を寄ル事ハ決して成らざる事ト思ひ。実に③**太平**に鼓腹する人ト云べし。……④**当時(ア)**に厳重に⑤**石火矢**の備有て、却て⑥**_____**の海湾に其備なし。此事 甚いぶかし。細力に思へば、_____の _____より⑦**_____**迄境なしの水路也。然ルを此に備へずして**(ア)**にのミ備るは何ぞや。

- [①今の世の習わし ②入港 ③平和に慣れきった人 ④現在 ⑤大砲のこと ⑥房総・三浦半島にある旧国名 ⑦清国]

[江戸時代の学問] (文化史テキスト P32 対応史料)

回 身分制の否定『_____』 by _____

①中平土の②人倫は③士穀盛んに耕し出し、山里の④人倫は薪材を取りて之を平土に出し、海浜の人倫は諸魚を取て之を平土に出し、薪材・十穀・諸魚、之を易して、山里にも薪材・十穀・諸魚、之を食し之を家作し、海辺の人倫も家を作り穀食し魚菜し、平土の人も相同ふして、平土に過余も無く、山里に少く不足も無く、海浜に過不足無く、彼に富も無く、此に貧も無く、④此に上も無く、彼に下も無く、……⑤上無れば下を責め取る⑥著欲も無く、下無れば上に諂ひ巧むことも無し。……各耕して子を育て、子壮になり、能く耕して親を養ひ子を育て、一人之を為れば万人之を為て、貪り取る者無れば貪るる者も無く、⑦転定も人倫も別つごとと無く、⑧転定生ずれば人倫耕し、此の外一點の私事無し。是れ⑨_____の世の有様なり。

[①平地 ②人間 ③穀物 ④支配階級も被支配階級もない ⑤支配階級 ⑥はなはだしい欲望 ⑦天地 ⑧安藤昌益の考える理想社会をあらわした言葉。万人農耕の無階級平等社会]

[江戸時代の学問] (文化史テキスト P33 対応史料)

回 百姓一揆発生の原因『_____』 by _____

百姓町人大勢_____して、_____①濫放することは、昔は②治平の世には、③をさをさうけ給はり及ばぬこと也。④近世になりても、⑤先年はいと稀なる事なりしに、⑥近年は年々所々にこれ有て、めづらしからぬ事になれり。……抑此事の起るを考ふるに、いづれも⑦下の非はなくして、皆⑧上の非なるより起れり。今の世百姓町人の心も、あしくなりたりとはいへ共、よくよく堪がたきに至らざれば、⑨此事はおこる物にあらず。……近年たやすく一致し固まりて、⑩此事の起りやすきは、⑪畢竟これ⑫人為にはあらず。上たる人深く⑬遠慮をめぐらさるべきこと也。然りとていかほど起らぬやうのかねての防ぎ工夫をなす共、⑭未を防ぐばかりにては、止がたかるべし。とかくその因で起る本を直さずばあるべからず。その本を直すといふは、⑮非理のはからひをやめて、民をいたはる是なり。たとひいかほど困窮はしても、上のはからひだによろしければ、此事は起る物にあらず。

[①乱暴 ②平和な時代 ③ほとんど ④近頃。ここでは江戸時代の意 ⑤江戸時代初期 ⑥天明の頃 ⑦下々の者。百姓や町人 ⑧上に立つ者。支配者。幕府や領主をさす ⑨百姓一揆 ⑩つまり。結局は ⑪人の意志の力だけによるのではない ⑫先々のことまでよく考える ⑬目先にとらわれた処置。表面的な解決をもたらす処罰や鎮圧をさす ⑭非道な扱い。悪政]

回 九変五変論『_____』 by _____

①_____に、光孝天皇より上つかたは②一向③上占也。万の例を勘ふるも、仁和より下つかたをぞ申める。五十六代清和幼主にて、外祖_____摂政す。是、外戚専権の始<一变>。④外舅の親によりて陽成を廃し_____を建しかば、天下の権⑤藤氏に帰す。そののち⑥関白を置き或は置ざる代ありしかど、⑦藤氏の権おのづから日々盛也<二変>。六十三代冷泉より……後冷泉、凡八代百三年の間は⑧外戚権を専にす<三変>。_____・_____両朝は⑨政_____に出ず<四変>。堀河……安徳、凡九代九十七年の間は、⑩政上皇に出ず<五変>。後鳥羽・土御門・順徳、三世凡三十八年の間は、鎌倉殿、天下兵馬の権を分ち掌る<六変>。後堀河……光厳、十二代凡百十二年の間は、北条、⑪陪臣にて国命を執る<七変>。⑫(ア)重祚す、天下朝家に帰する事纔に三年<八変>。そののち天子⑬蒙塵。(イ)、光明を立てて共主となしてより、天下ながく武家の代となる<九変>。

武家は_____幕府を開て、⑭父子三代天下兵馬の権を司どれり。凡三十三年<一变>。⑮_____、_____後天下の権を執る。そののち、七代凡百十二年、_____が代に至て滅ぶ<二変>。<この時に⑯將軍二代、親王將軍四代ありき。>……⑫(ア)中興ののち、⑬(イ)反して天子⑭蒙塵。(イ)、_____を北朝の主となして、みづから幕府を開く。子孫相繼て十二代におよぶ。凡二百卅(三十)八年<三変>。<このうち南北戦争五十四年、_____後百七年の間、天下大に乱る。実に七十七年が間、武威あるがごとくなれども、東国は皆鎌倉に属せしなり。>……足利殿の末、_____家勃興して⑯將軍を廢し、⑰天子を挟みて天下に令せんと謀りしかど、事未だ成らずして凡十年がほど⑱其臣に弑せらる。_____家、其⑲故智を用ひ、みづから_____となりて天下の権を恣にせしこと、凡十五年<四変>。そののち終に⑳当代の世となる<五変>。

[①著者は_____ ②すべて ③古代 ④妻の父親 ⑤藤原氏 ⑥醍醐・村上天皇時代(延喜・天曆の治) ⑦藤原実頼が関白となつてから頼通が関白を辞すまでの_____ ⑧後三条・白河天皇時の_____ ⑨_____年から始まった白河・鳥羽・後白河上皇(法皇)の_____ ⑩執権北条氏の_____ ⑪難を避けて他所へ行漂白すること ⑫頼朝・頼家・実朝の三代 ⑬北条義時。北条氏は_____氏の一族 ⑭_____・_____ ⑮足利尊氏。足利尊氏は_____氏の一族 ⑯_____年に將軍_____を京都から追放して室町幕府を滅ぼした ⑰天皇を擁して ⑱_____ ⑲昔の人の用いた知略 ⑳徳川家の時代]

※_____は、_____が6代將軍_____に武家の勃興の過程を進講した際の草稿で、公家政権における「九変」、武家政権における「五変」という「九変五変論」により、徳川幕府の正統性を説いたもの。こうした歴史書が記されるようになった背景には、江戸時代に朱子学の「大義名分論」が重視されるようになったように、儒学が隆盛し文治政治が行われて、徳川幕府の正統性など歴史についても合理的・実証的に解釈する必要性が出たためである。なお、公家政権の<六変>以降と武家政権の<一变>以降の中で時代的に重複している部分があるのは、鎌倉幕府・室町幕府と京都朝廷が並存しており、將軍が朝廷の権威に依存し、経済基盤も重複していたため。

凡そ、①其人の博聞強記にして、彼方多学の人と聞えて、天文地理の事に至ては、③企て及ぶべしとも覺えず。其④教法を説くに至ては、一言の道にちかき所もあらず。智愚たちまちに地を易へて、二人の言を聞くに似たり。こゝに知りぬ、彼方の学のごときは、ただ⑤其形と器とに精しき事を。所謂⑥形而下なるもののみを知りて、⑦形而上なるものは、いまだあづかり聞かず。

〔①人宣教師 ②博学であること ③我々の知識が及ばない ④キリスト教 ⑤形(物質)と器(技術)に詳しく、精神面は不十分ということ ⑥。具体的なもの ⑦。観念的・抽象的なもの〕

一、帰路は、①(ア)、②_____と、③翁^{おきな}と三人同行なり。途中にて語り合ひしは、さてさて、今日の④実験^{じけん}一々驚き入る。且つこれまで心付かざるは恥づべきことなり。苟くも医の業を以て互ひに主君主君に仕ふる身にして、その術の基本とすべき吾人の形態の眞形^{まがたけ}をも知らず、今迄一日一日とこの業^{わざ}を勤め来りしは面目もなき次第なり。

一、⑤その翌日、(ア)が宅に集まり、前日のことを語り合ひ、先づ、彼「⑥_____」の書にうち向ひしに、誠に艫^か・舵^かなき船の大船に乗り出だせしがごとく、茫洋として寄るべきかたなく、ただあきれにあきれて居たるまでなり。……

[①_____ ②_____ ③_____ ④死刑囚の死体解剖。腑分け ⑤解剖を見た翌日。1771年3月5日 ⑥ドイツ人クルムスの解剖書『解剖学図譜』のオランダ語翻訳本]

①寛政四五のころより②紅毛の書を集む。蛮国は③理にくはし、天文地理又は兵器あるは内外科の治療、殊に益も少なからず。されどもあるは④好奇の媒となり、または⑤悪しき事などいひ出す。さらば禁ずべしとすれど、禁ずれば猶やむべからず。況やまた益もあり。さらば⑥其書籍など、⑦心なきものの手には多く渡り待らぬやうにはすべきなり。……

〔①1792～93年頃 ②_____ ③科学が発達している ④関心を持つきっかけ ⑤幕藩体制への批判的な言辭をさす。具体的には『 _____ 』がこれにあたる ⑥『 _____ 』をさす ⑦思慮にとぼしいもの。幕府部外者・批判者をさす〕

④四民ヲ治メ玉フハ君ノ職ナリ。君ヲ相ルハ四民ノ職分ナリ。士ハ元來位アル臣ナリ。農人ハ②草莽ノ臣ナリ。商工ハ③市井ノ臣ナリ。……商人ノ売買スルハ天下ノ相ナリ。④細工人ニ⑤作料ヲ給ルハ工ノ禄ナリ。農人ニ⑥作閑ヲ下サルコトハ、是モ士ノ禄ニ同ジ。天下万民産業ナクシテ、何ヲ以テ立ツベキヤ。商人ノ買利モ天下御免シノ禄ナリ。夫ヲ汝独、売買ノ利バカリヲ慾心ニテ道ナシト云ヒ、商人ヲ惡ンデ断絶セントス。何以テ商人計リヲ賤メ嫌フコトゾヤ。

[①士農工商 ②民間 ③まち ④職人 ⑤工賃 ⑥耕作料]

[近現代の文化(文化史テキスト P34 対応史料)]

回 _____ の啓蒙思想『 _____ 』 by _____

①天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずと云へり。されば天より人を生ずるには、万人は万人皆同じ位にして、生れながら _____ の差別なく、万物の霊たる身と心との働を以て天地の間にあるよろづの物を資り、以て衣食住の用を達し、自由自在、互に人の妨をなさずして各安楽にこの世を渡らしめ給ふの趣意なり。されども今広く此人間世界を見渡すに、かしこき人あり、おろかなる人あり、貧しきもあり、富めるもあり、貴人もあり、下人もありて、其有様雲と泥との相違あるに似たるは何ぞや。其次第甚だ明なり。②表語教に、人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なりとあり。されば賢人と愚人との別は学ぶと学ばざるとに由て出来るものなり。

[①天賦人權思想(人間は天から平等に権利を授かっているという説)に基づいたもの ②平安末期に作成されたものと推定されている初等教科書。中国古典の格言を中心に集めた教訓書で、江戸時代に刊本となり広範に流布され、寺子屋で使用された]

[近現代の文化(文化史テキスト P38 対応史料)]

回 _____ (_____) - _____ 序文(_____ 年) - 『法令全書』

人々自ラ其(ア)ヲ立テ、其(イ)ヲ治メ、其(ウ)ヲ昌ニシテ、以テ其生ヲ遂ル所以ノモノハ他ナシ、(ア)ヲ修メ、(ウ)ヲ開キ、③才芸長スルニヨルナリ。而テ其(ア)ヲ脩メ、(ウ)ヲ開キ、才芸ヲ長スルハ、学ニアラサレハ能ハス。是レ _____ ノ設アル所以ニシテ、④日用常行、言語、書算ヲ初メ、士官・農商・百工・技芸及ビ法律・政治・天文・医療等ニ至ル迄、凡人ノ営ムトコロノ事、学アラサルハナシ。人能ク其才ノアル所ニ応シ、勉励シテ之ニ従事シ、而シテ後初テ⑤生ヲ治メ、(イ)ヲ興シ、業ヲ昌ニスルヲ得ヘシ。サレハ学問ハ身ヲ立ルノ財本共云ヘキ者ニシテ、人タルモノ誰カ学ハスシテ可ナランヤ。……之ニ依テ、今般⑥ _____ ニ於テ⑦ _____ ヲ定メ、追々教則ヲモ改正シ、布告ニ及フヘキニツキ、自今以後、一般ノ人民(華士族農工商及婦女子)必ス邑ニ不学ノ戸ナク、家ニ不学ノ人ナカラシメン事ヲ期ス。

[①資産をたくわえる ②生計をたてていくこと ③才能や技芸 ④平素の行動 ⑤暮らしの道をたてる ⑥1871 年に創設された教育・学術・文化行政の中央行政官庁 ⑦学制の内容は 6 編 109 章からなり、学区・学校・教員・生徒・試業・留学規則・学費などについて規定。学区は全国を 8 大学区、各大学区を 32 中学区、各中学区を 210 小学区に分け、各区 1 校とした]

回 _____ (_____) (_____ 年) - _____ 内閣 - 『法令全書』

①朕性フニ我カ②皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ。我カ(ア)克ク忠ニ克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ④ _____ ノ精華ニシテ、⑤ _____ ノ淵源亦寒ニ此ニ在ス。爾(ア)、父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友相信シ⑥ _____ 恭儉ニシテ博愛來ニ及ホシ、学ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓発シ⑦ _____ 徳器ヲ成就シ進テ公益ヲ広メ⑧ _____ 世務ヲ開キ、常ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一旦 _____ 緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ⑩ _____ 太壞無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ。是ノ如キハ独リ朕カ忠良ノ(ア)タルノミナラス、又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顕彰スルニ足ラン。斯ノ道ハ実ニ我カ皇祖皇宗ノ遺訓ニシテ子孫(ア)ノ俱ニ遵守スヘキ所、之ヲ古今ニ通シテ謬ラス、之ヲ中外ニ施シテ悖ラス、朕爾(ア)ト俱ニ奉々服膺シテ咸其徳ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ。

明治二十三年十月三十日
御名 御璽
[①天皇の一人称。ここでは明治天皇 ②天皇家の祖先神とされる天照大神に始まる天皇歴代の祖先 ③人民。すべての国民 ④国柄の優れて美しいこと ⑤教育の源もこの国体の美に根ざす ⑥人に対しては恭しく、自分自身の言行を慎み深くする ⑦徳行と器量。徳性と能力 ⑧世の中の務め ⑨国家の危急の場合 ⑩天地とともに極まりない皇室の運命 ⑪1890 年]

回 _____ (_____ 年) - _____ 内閣 - 『官報』

われらは、さきに _____ (ア) _____ を確定し、民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする決意を示した。この理想の実現は根本において教育の力にまつべきものである。
われらは、 _____ を重んじ、真理と平和を希求する人間の育成を期するとともに、①普遍的にしてしかも②個性ゆたかな文化の創造をめざす教育を普及徹底しなければならない。
ここに、 _____ (ア) _____ の精神に則り、教育の目的を明示して、新しい日本の教育の基本を確立するため、③この法律を制定する。
[①神話を根拠に日本を「神国」として世界の諸国から区別し、「八紘一宇」つまり世界を日本の下に統一する特別の使命をもつ国だとの立場からの教育が強められていた ②戦前は、日本人ひとりひとりの個性を育てることではなく、民族としての自覚や共通性を身につけることに教育の目標がおかれていた ③ _____]

© Go Nemoto

[本テキストを著作権者の許諾なく無断複写・複製・転載・転売することは著作権法上での例外を除き禁じられています]